OKI

オキカラーページプリンタ

MICROLINE 3010c

ユーザーズマニュアル

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。

◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙りが出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。

⚠警告

	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 3010c　　→　　ML3010c
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。
但し、以下のオプションを使用する場合は、クラスA情報技術装置となります。
　　イーサネットボード、セカンド/サードトレイユニット

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINE は株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS、EtherTalk、TrueType および ColorSync は、米国 Apple Computer Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標、商品名です。
Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、AdobePS、Adobe Type Manager、ATM、PageMaker、Photoshop、PostScript および PostScript3 は、Adobe System Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は、(財)日本規格協会　文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

１.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
２.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
３.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
４.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては３項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読みください。

Adobeソフトウェア

本プリンタには、米国の Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)(以下「アドビ」)及び沖データのサプライヤー(アドビを含む。以下「サプライヤー」といいます)が提供する以下のものが添付されています。

- PostScript®ソフトウェア及びその他のアドビのソフトウェアを含むプリンティングシステムの一部であるソフトウェア(以下「プリンティングソフトウェア」)
- 専用フォーマットでディジタルコード化及び暗号化された機械読み取り可能なアウトラインデータ(以下「フォントプログラム」)
- プリンティングソフトウェアと連動してコンピュータシステム上で実行されるその他のソフトウェア(以下「ホストソフトウェア」)
- 上記全てに関連する説明文書 (以下「ドキュメンテーション」).

「本ソフトウェア」という言葉は、プリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアのいずれかまたは全て、及びそれらのアップグレード版、修正版、追加、複製物を示します。

1. プリンティングソフトウェア
   お客様は、プリンティングソフトウェア(オブジェクトコード形式のみ)及び付随するフォントプログラムが組み込まれたコントローラーを搭載した単一の出力装置において、そのプリンティングソフトウェア及びフォントプログラムを使用することができます。
2. ローマンフォントプログラム
   上記、1条(プリンティングソフトウェア)で規定されるフォントプログラムの使用許諾に加えて、お客様は、文字、数字、字体、シンボルのウェイト、スタイル、バージョン(以下「タイプフェース」)を複製する為に、最大５台までのコンピュータ上で、プリンティングソフトウェアと共に使用する目的で、ローマンフォントプログラム及びAdobe Type Manager®を使用することができます。お客様は、印刷業者その他のサービスビューローに個々のファイルで使用したローマンフォントプログラムの複製物の印刷を依頼する事ができます。またそのサービスビューローは、ファイルを処理するためにローマンフォントプログラムを使うことができます。但しそのサービスビューローが、お客様に対して、その個々のローマンフォントプログラムの使用権を購入したか、あるいは許諾が与えられているということを表明している場合に限ります。
3. ホストソフトウェア
   お客様は、ホストソフトウェアを一つのコンピュータ、あるいは、必要に応じた複数のコンピュータのハードディスク又はその他の記憶装置上にインストールすることができます。また、ホストソフトウェアがネットワーク上での使用やインストールを想定されたものである場合は、次のうちいずれか(両方は不可)を目的として、単一のローカル・エリア・ネットワーク用の単一のファイルサーバー上でインストール・使用されるものとします。
   (I) 必要とされる複数のコンピュータのハードディスクまたはその他の記憶装置に恒久的なインストールをするため。
   (II) そのようなネットワーク上において、ホストソフトウェアを使用するため。ただし、ホストソフトウェアが使用されるコンピュータは、必要に応じた台数に限ります。
   お客様は、ホストソフトウェアのバックアップコピーを一部作成することができます。但し、そのバックアップコピーはいかなるコンピュータ上においても使用し、又はインストールすることはできません。ホストソフトウェアをインストールしている又は使用しているコンピュータの主ユーザは本ホストソフトウェアを一台のホーム・コンピュータあるいはポータブル・コンピュータにもインストールすることができます。しかしながら、１つのコンピュータ上でホストソフトウェアが使われている際、時を同じくして別のコンピュータ上で別の人物がホストソフトウェアを使用することをみとめるものではありません。上記制約に関わらず、お客様は、プリンティングソフトウェアが実行できる一つ以上のプリンタで使用する為に、プリンタドライバソフトウェアを必要に応じてコンピュータにインストールすることができます。
4. お客様は、この契約において付与されている、本ソフトウェア及びドキュメンテーションに関するお客様の権利の全てを、譲受人に譲渡することができます。但し、お客様は、本ソフトウェアとドキュメンテーション全てを譲受人に譲渡し、また譲受人は本契約の全ての条項に同意しなければなりません。
5. 本ソフトウェア及びドキュメンテーションは沖データ及びそのサプライヤーの所有物であり、その構造、編成及びコードは、沖データ及びサプライヤーの価値ある企業秘密です。本ソフトウェアとドキュメンテーションは、米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約の条項によっても保護されています。お客様は、その他著作権で保護されている文献(例えば本など)と同様に本ソフトウェア及びドキュメンテーションを取り扱わなければなりません。お客様は、本契約で規定されている場合以外に本ソフトウェアやドキュメンテーションを複製しないことに同意します。この契約にもとづいてお客様に認められている本ソフトウェアの複製には、本ソフトウェア上、または本ソフトウェアの中に記載されているものと同じ商標権及びその他の知的財産権の表示が含まれていなければなりません。お客様は、本ソフトウェアやドキュメンテーションを改変、翻案、翻訳しないことに合意します。

6. お客様は、本ソフトウェアを修正、ディスアセンブル、解読、リバースエンジニアあるいはデコンパイルしようと試みないことに合意します。但し、本ソフトウェアを他のソフトウェアと相互使用するために必要な情報を得る目的で、本ソフトウェアをデコンパイルする権利が法により認められる場合がありますが、その場合、お客様は、まず沖データから書面で事前に承認をもらう必要があります。沖データ及び本ソフトウェアのサプライヤーは、そのような使用において本ソフトウェアに含まれる所有者の知的財産権が保護されていることを確実にするための妥当な費用を含む(但しこれに限定されない)適切な条件を課すことができます。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション及びその複製物の権原及び所有権は、沖データ及びそのサプライヤーに帰属するものとします。
8. 商標は、商標権者の表示など、容認されている慣行に従って使用するものとします。商標は、本ソフトウェアによって作成された印刷物であると表示するという特定目的の為にのみ使用することができます。このような商標の使用によって、お客様にその商標権が帰属するものではありません。商標は、沖データによって標記されている商標権所有者の財産です。
9. 上記に記述してある事を除いて、この契約書は、お客様に対して、本ソフトウェアのその他のいかなる知的財産権の使用を認めるものではありません。
10. もし、このパッケージが、ホストソフトウェアの２つ以上の使用環境を含む場合(例：Macintosh® と Windows®)、同じホストソフトウェアで２言語以上の翻訳版を含む場合、同じホストソフトウェアが２つ以上の媒体に含まれている場合(例：ディスクと CD-ROM)、また、もしくはお客様がホストソフトウェアのコピーを２つ以上受取られた場合、お客様がそのようなバージョンを使用する事によって、本契約で認められている許可されているホストソフトウェアの単一バージョンの使用において本契約で認められている使用数を上回る事はないものとします。尚、お客様が当パッケージを受け取るにあたり、ホストソフトウェアを受け取られる場合にも同条件が当てはまるものとします。
11. 上記に記述されているような本ソフトウェアやドキュメンテーションを全て恒久的に譲渡する場合を除いて、お客様は、使用しないソフトウェアや未使用の媒体に含まれる本ソフトウェアの、バージョンまたはコピーを、賃貸、リース、サブライセンス、貸与、譲渡しないことに合意します。
12. 沖データ及びその代理人は、沖データのサプライヤーに代わって、お客様あるいは第三者に、商品性や、特定の目的に対する適合性、権利侵害しない旨の黙示的な保証も含め、いかなる保証や表明も行わず、付与しないものとします。
13. 本ソフトウェアは現状のままでの状態で提供されています。沖データ及びそのサプライヤーは、本ソフトウェアの動作が、中断されない、エラーが起こらない、またはお客様のニーズに合っていることについて如何なる保証も致しません。沖データとサプライヤーは、明示または黙示を問わず、制定法やその他で定められているか否かを問わず、第三者の権利侵害の不存在や、商品性、または特定の目的に対する適合性について何らの保証も致しません。本ソフトウェアまたは本ソフトウェア関連して生じた、得べかりし利益の喪失、現存利益の喪失及びデータの喪失を含むがこれに限定されない損害(直接損害、間接損害、偶発損害、特別損害、懲罰的損害、結果損害その他一切)に関し、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、沖データ及びそのサプライヤーはお客様に対して一切責任を負担しません。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及びそのサプライヤーはお客様に対して一切責任を負担しません。ただし、偶発損害、結果損害、特別損害の排除または制限が、法律により認められていない場合は、本項による制限は適用されません。
14. 本契約は、カリフォルニア州法を準拠法とします。但し、同州法の抵触法に関する規則の適用は除外するものとします。本契約は国際物品売買契約に関する国連条約には準拠しないものとし、その適用は明示的に排除されます。もし、本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。お客様は、本ソフトウェアを米国および日本の輸出管理法、その他の関連法令、規則で禁止されている国へ輸出せず、また、関連法令、規則で禁止されている様態で使用しないものとします。お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた商品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。
15. お客様は、本契約に本ソフトウェア、フォントプログラム、タイプフェースおよび商標の使用に関連した条文が含まれている限り、米国デラウェア州法に準拠して設立され、345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 に所在するアドビシステムズ社が本契約に対する第三受益者であるということをここに通知されたものとします。この規定は、アドビの利益の為に、明確に規定されるもので、沖データに加えアドビも権利行使できるものとします。

NOTICE TO GOVERNMENT END USERS: The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.

This product contains an implementation of LZW licensed under U.S.Patent 4,558,302.

Adobe, PostScript は Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
Macintosh は米国 Apple Computer の登録商標です。
Windows は米国内および各国で登録された Microsoft Corporation の登録商標です。

沖データソフトウェア

PSハーフトーン調整ユーティリティ、OKI ストレージデバイスマネージャ、CCプロファイル、MicrolinePS Utility、プリンタ記述ファイルおよび関連するドキュメンテーションは、株式会社沖データが提供するものです。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. お客様は、ユーザーズマニュアルで規定された本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。

3. お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
   （1） 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
   （2） 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
   （3） 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。

   また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
   お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。

4. お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用を中止するものとします。

5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
   （1） 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   （2） 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
   （3） 第三者の権利を侵害していないこと。
   （4） 特定の目的に適合していること。

   またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。

6. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切責任を負わないものとします。

目　次

1 プリンタを設置します

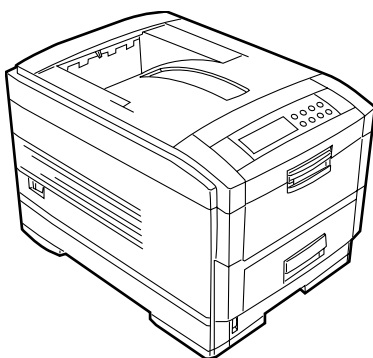
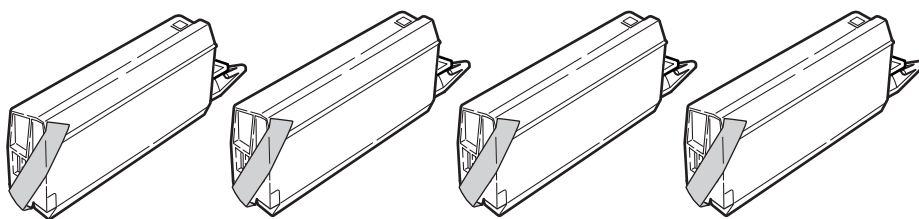
セットアップ編

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約 47.5Kg ありますので、一人では持ち上げないでください。

□プリンタ（本体）

□トナーカートリッジ（4 個）

□プリンタソフトウェア CD-ROM
□ LED レンズクリーナ
□黒いビニール袋（4 枚）
□電源コード
□ユーザーズマニュアル（本書）
□保証書・ご愛用者登録カード

- **プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。**
- **イメージドラムカートリッジ、ペーパーサイズプレートはプリンタ内部にセットされています。**
- **梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。**

MICROLINE プリンタの特長

600DPIの高画質

シングルパスカラー方式のメリットを最大限に活かすため、発光ダイオードを集合した4連LEDヘッドを搭載。600DPI の高解像度、高画質を実現しています。

ポストスクリプト3*1とPCL5cを搭載

デスクトップパブリッシングの標準ページ記述言語、日本語対応ポストスクリプト 3 を搭載。本格的な DTP 印刷ができます。また、PCL5c 言語も搭載しています。

アウトラインフォントを内蔵

PS モードでは日本語 2 書体と欧文 136 書体 *2 のアウトラインフォントを内蔵。大きな文字もギザギザのない高品質な印刷ができます。PCL モードでは日本語 2 書体と欧文 80 書体のアウトラインフォントを内蔵しています。

高速印刷

印刷制御部に PowerPC750 プロセッサを採用。印刷処理を高速に行うことができます。A4 用紙をカラー印刷では最大 12 枚 / 分（コピーモード）、モノクロ印刷では最大 20 枚 / 分（コピーモード）で印刷できます。

多彩な給紙機能

普通紙 530 枚（連量 70kg 紙）を連続給紙する用紙カセットと、はがき・封筒・ラベル紙・OHP シートを連続給紙できるマルチパーパストレイを標準装備。オプションで普通紙530枚の連続給紙が可能なセカンド / サードトレイユニット、用紙の両面に印刷できる両面印刷ユニットを用意しています。

インタフェースの自動切り替え

パラレル、USBのインタフェースを装備。オプションでネットワークインタフェースを用意しています。データのきた順に自動的に切り替わります。

環境対応

交換時期の異なるトナーとイメージドラムを別ユニットに分離。廃棄物を最小限に抑え、地球環境の保全に十分配慮しています。さらに、待機時の電力消費を抑える省電力モードやオゾンフリープロセスなど使う人に優しい設計です。

*1 : Web プリント、ダイレクト PDF プリントには対応していません。
*2 : OS によって使用できる欧文書体に制限があります。

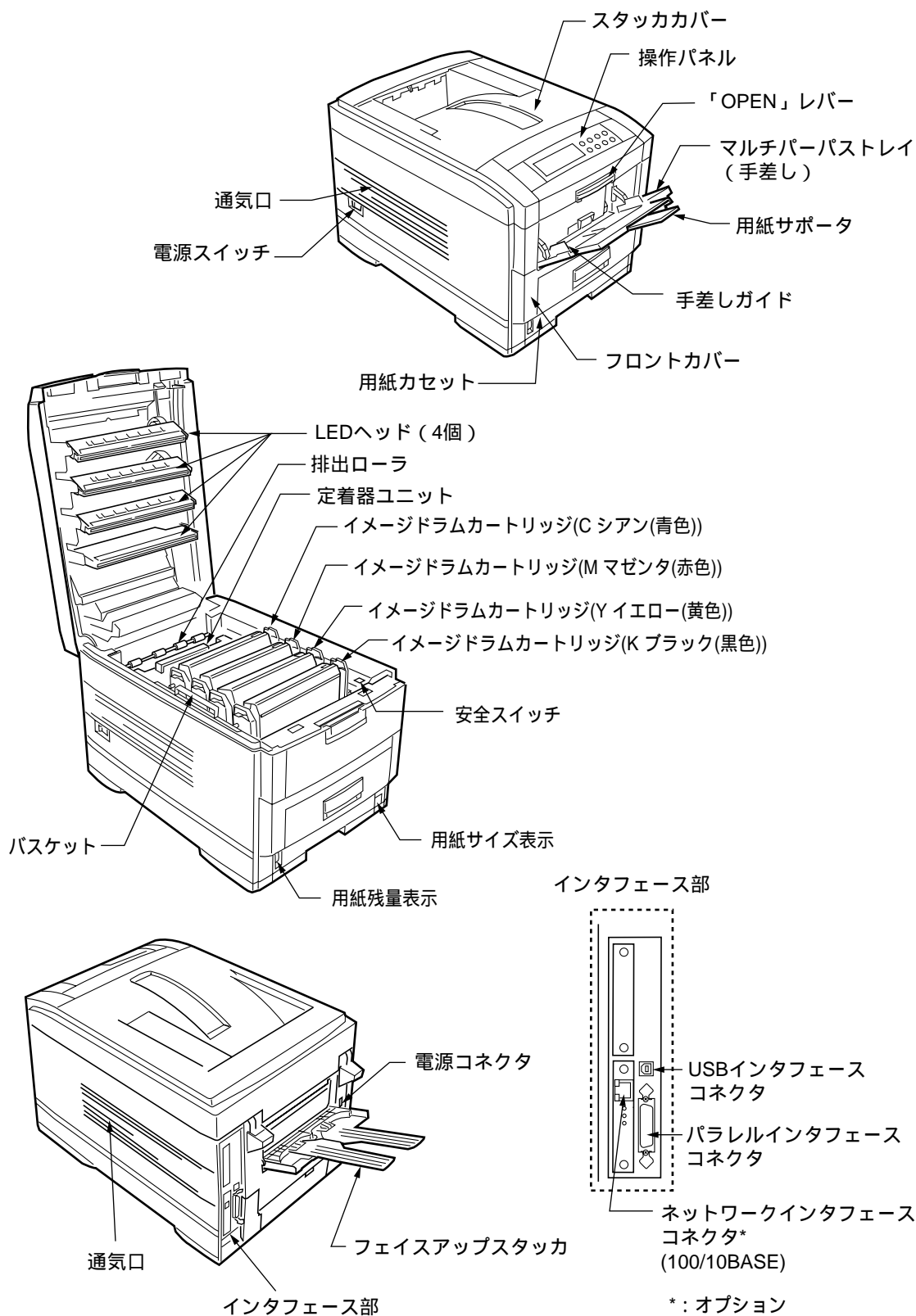
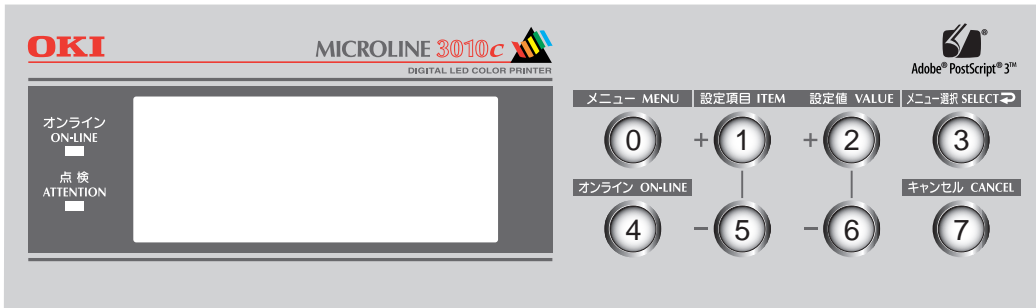
プリンタ各部の名前

スタッカカバー
操作パネル
「OPEN」レバー
マルチパーパストレイ
（手差し）
通気口
用紙サポータ
電源スイッチ
手差しガイド
フロントカバー
用紙カセット

LEDヘッド（4個）
排出ローラ
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ(C シアン(青色))
イメージドラムカートリッジ(M マゼンタ(赤色))
イメージドラムカートリッジ(Y イエロー(黄色))
イメージドラムカートリッジ(K ブラック(黒色))
安全スイッチ
バスケット
用紙サイズ表示
用紙残量表示

〈インタフェース部〉

電源コネクタ
USBインタフェース
コネクタ
パラレルインタフェース
コネクタ
ネットワークインタフェース
コネクタ*
(100/10BASE)
通気口
フェイスアップスタッカ
インタフェース部

*：オプション

操作パネル

「オンライン」ランプ（緑）

点灯：データを受信できる状態です。
（オンライン）

点滅：受信したデータを処理しています。また、ポストスクリプトエラーが発生したときも点滅します。

消灯：データを受信できない状態です。
（オフライン）

「点検」ランプ（赤）

点灯：エラーが発生しました。印刷は可能です。

点滅：エラーが発生しました。印刷できません。

表示部

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。1行24文字で2行に表示します。

0「メニュー」スイッチ

スイッチを短く押すとメニューモードになり、表示部にカテゴリを表示します。
メニューモード中に押すと次のカテゴリを表示します。2秒以上押すと前のカテゴリを表示します。

1「設定項目＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

2「設定値＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

3「メニュー選択」スイッチ

メニューモード中に押すと表示中の設定値を保存し、表示部の右端に“＊”を表示します。

4「オンライン」スイッチ

オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。
メニューモード中に押すと［オンライン］に戻ります。［nnn：テサシ　インサツ］、［nnn：ttt　ヨウシガ　チガイマス］、［nnn：ttt　サイズガ　チガイマス］表示中に押すと印刷します。

5「設定項目－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

6「設定値－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

7「キャンセル」スイッチ

処理中の印刷ジョブを削除します。メニューモード中に押すと、［オンライン］に戻ります。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　　：10～32˚C
  周囲湿度　　：10～80%RH（相対湿度）
  最高湿球温度：25℃
- 結露しないように注意してください。
- ［サービスコール／123：エラー］表示が出た場合、結露の可能性があります。
  結露したときは、プリンタが周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

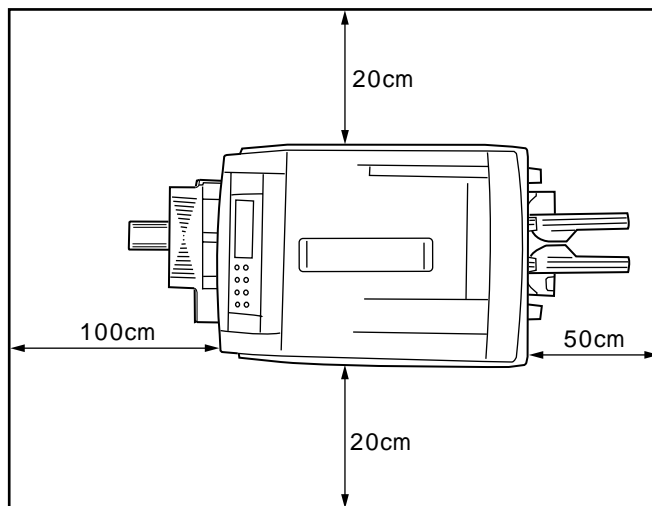
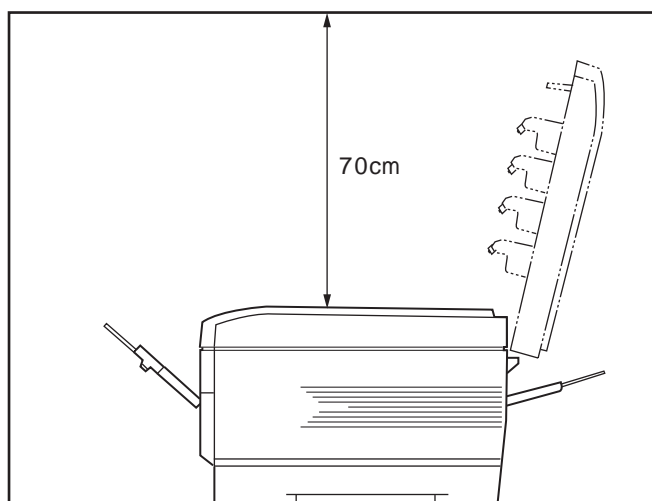
- **高温や火気の近くには設置しないでください。**
- **化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。**
- **アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。**
- **小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。**
- **不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。**
- **湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。**
- **潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。**
- **振動が多い場所には設置しないでください。**

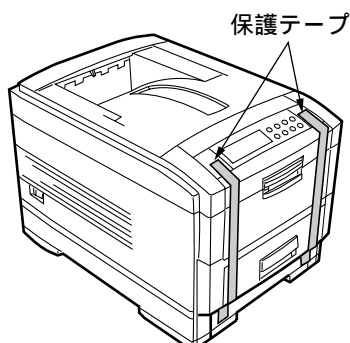
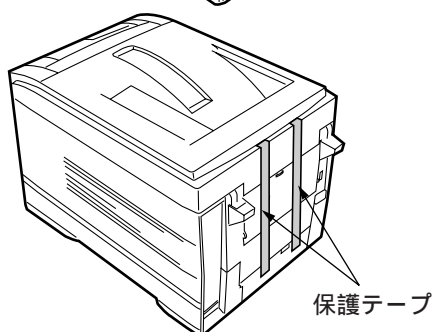
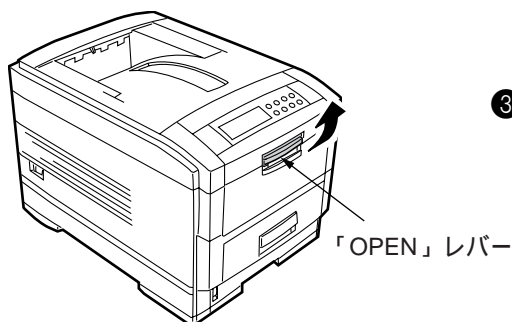
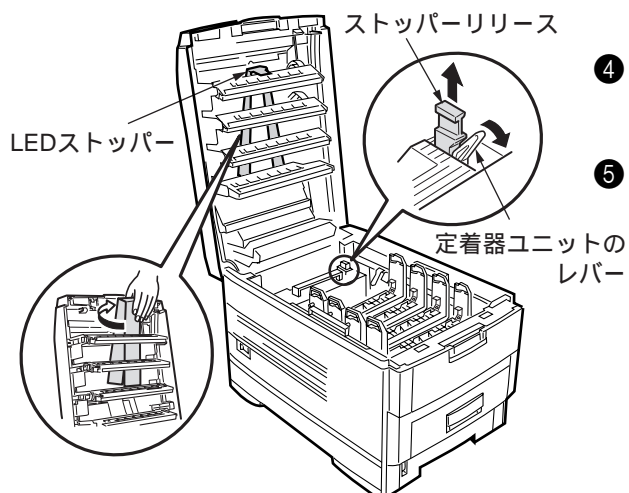
⚠注意

- **プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。**
- **毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。**
- **密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。**
- **強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。**
- **モニタやテレビから離して設置してください。**
- **プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。**
- **このプリンタは重量が約47.5kgありますので、一人では持ち上げないでください。**

設置スペース

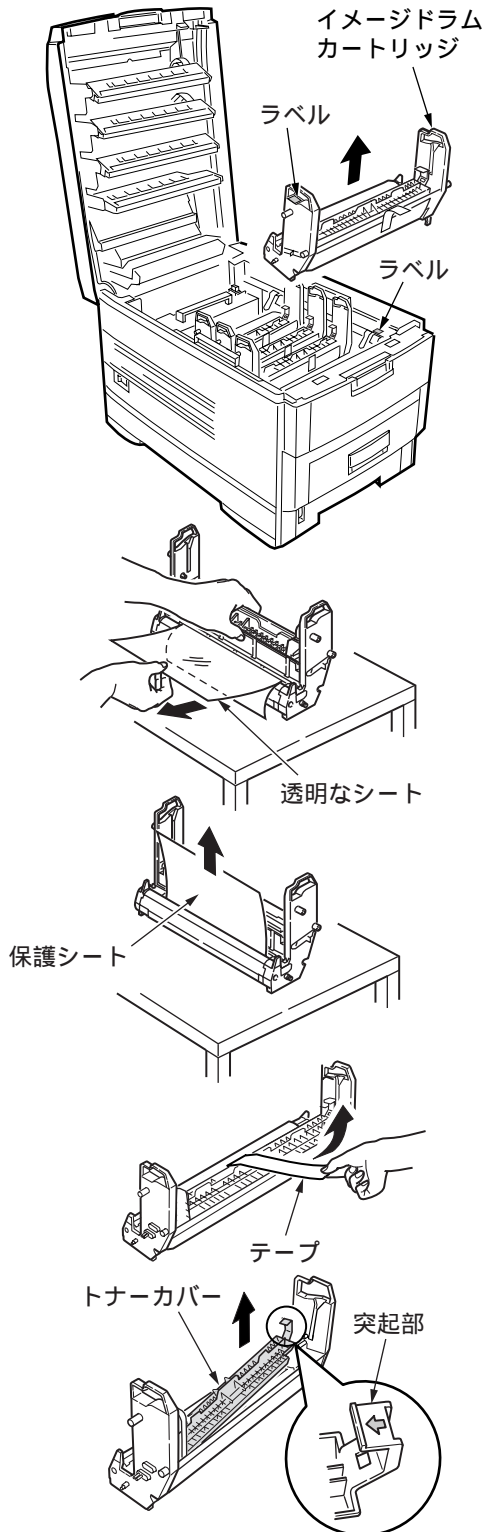
- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタのまわりに十分なスペースをとってください。

平面図

側面図

付属品を取り付けます

1　保護具を取り外します。

❶ プリンタ前面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❷ プリンタ背面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❸「OPEN」レバーを押し上げ、スタッカカバーを開きます。

❹ LEDストッパー（オレンジ色）を引き出します。

❺ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向へ倒し、ストッパーリリース（オレンジ色）を取り外します。

注 **ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。**

2　イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに取り出します。

❷ 透明なシートを止めているテープをはがします。

❸ イメージドラムカートリッジの中央部を手でしっかりと押さえ、透明なシートを矢印の方向に引き抜きます。

❹ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❺ トナーカバー（オレンジ色）を固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

メモ **トナーカバーは不燃物として処理してください。**

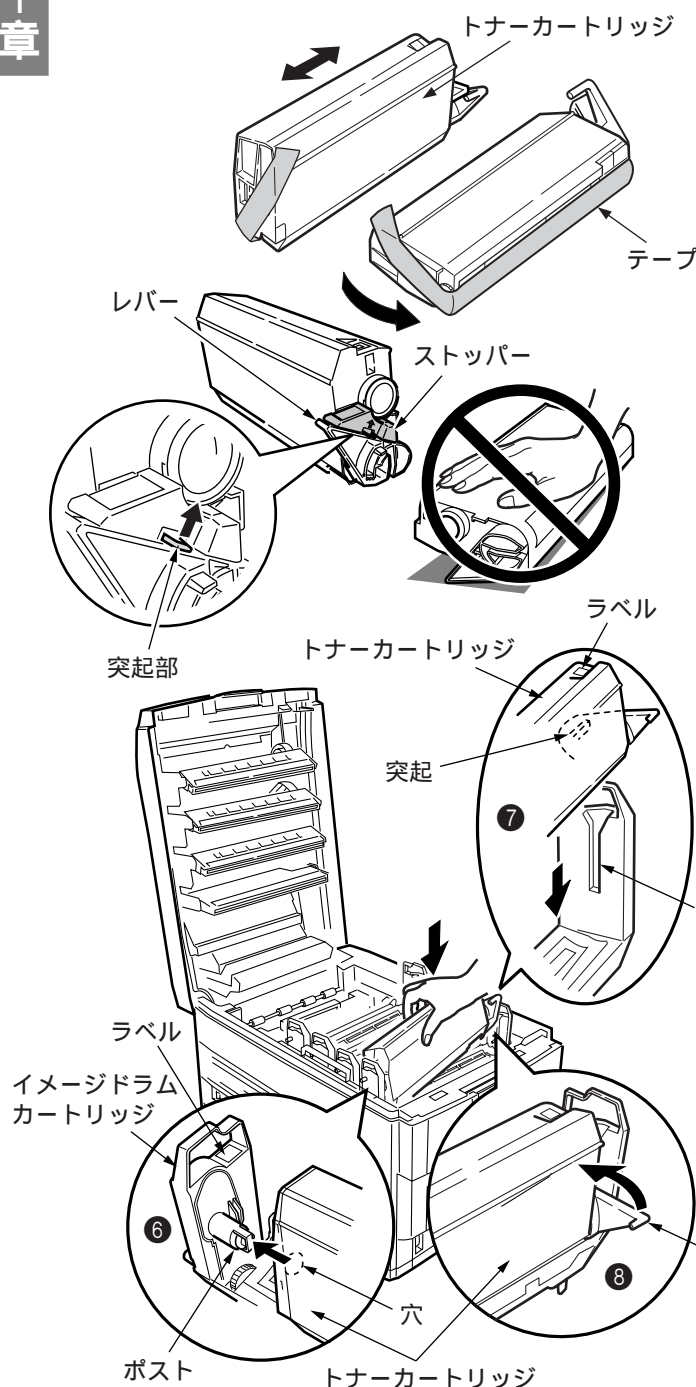
❻ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❼ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに戻します。

注

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

1章

3　トナーカートリッジをセットします。

❶ トナーカートリッジ（4個）を包装袋から取り出します。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

❹ レバーのストッパー（オレンジ色）を外します。突起部を矢印方向に押すと外れます。

注 **トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。**

❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

❾ スタッカカバーを閉じます。

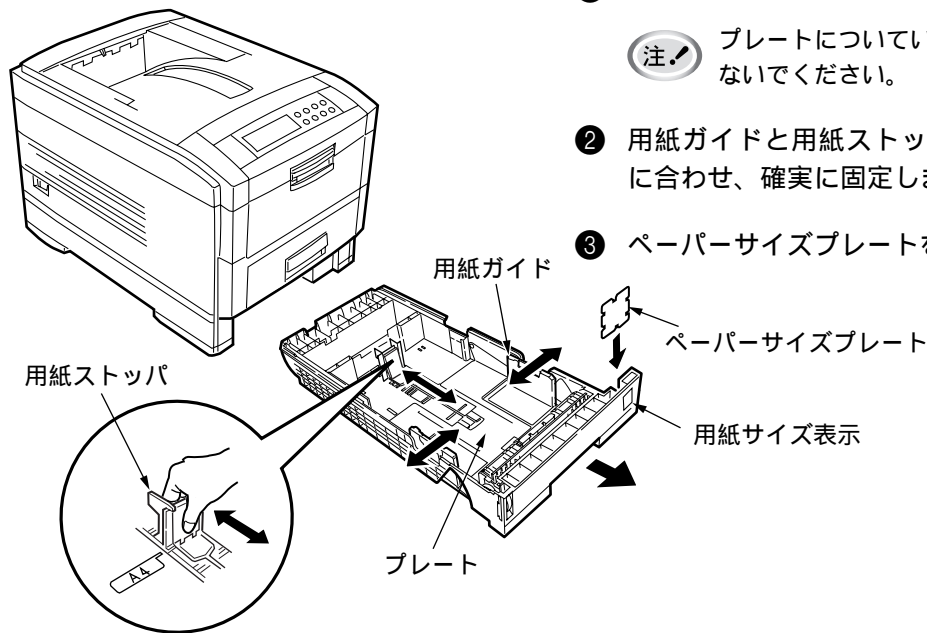
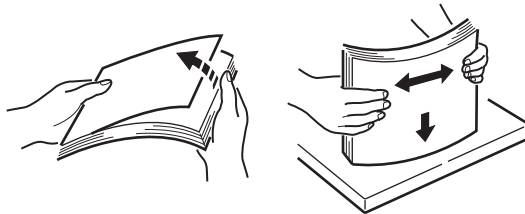
- **トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らずレバーが回らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。**
- **トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**
- **トナーカートリッジを取り付けた後に、操作パネルの［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、上記の手順に従ってトナーカートリッジをセットし直してください。**

4　用紙カセットに用紙をセットします。

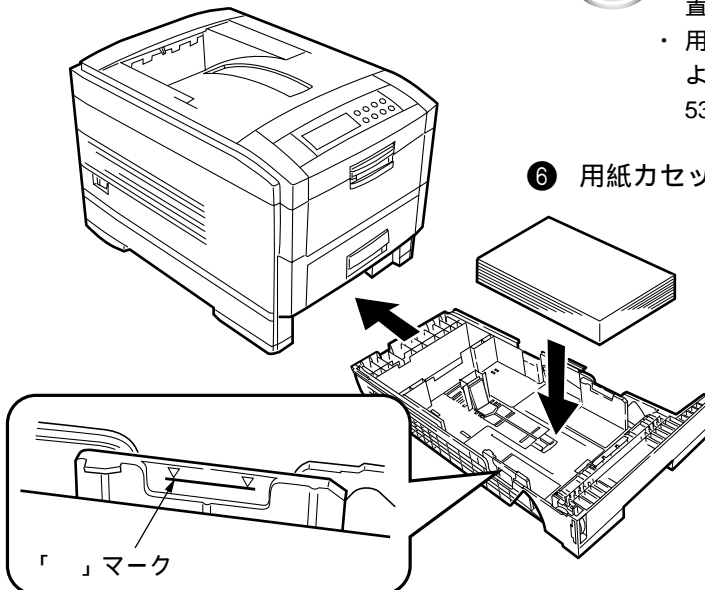
❶ 用紙カセットを引き出します。

注　**プレートについているゴムは、はがさないでください。**

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ ペーパーサイズプレートをセットします。

❹ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❺ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注
- **用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量70kg紙で530 枚）**

❻ 用紙カセットをプリンタに戻します。

電源を入れます

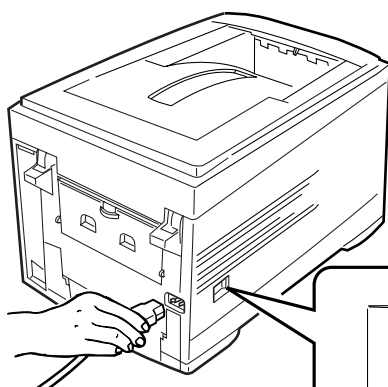
電源の条件

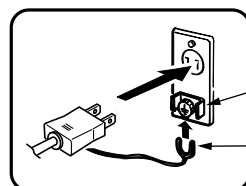
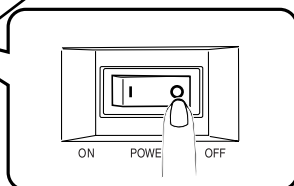
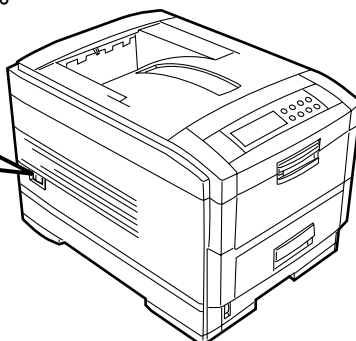
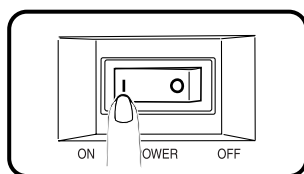
- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）：　100V ± 10%
  電源周波数 ：　50Hz または 60Hz ± 1Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 1,300W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

⚠警告

- **電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。**
- **アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。**
- **電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。**
- **電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。**
- **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
- **電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。**
- **電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。**
- **破損した電源コードを使用しないでください。**
- **たこ足配線はしないでください。**
- **本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。**
- **添付の電源コードのみで使用してください。**
- **延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。**
- **延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。**
- **印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。**
- **連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。**

1　電源コードを接続します。

注　**電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認してください。**

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

2　電源スイッチの ON（｜）を押します。

操作パネルに次のように表示され、完全に起動すると［オンライン］表示になります。

```
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
```

↓

```
RAM　チェックチュウ
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
```

↓

```
イニシャルチュウ
```

↓

```
オンライン　　　　　　　　．AUTO
　　　　　　　　　　　　　トレイ1
```

電源を切ります

電源スイッチの OFF（○）を押すと、電源が切れます。

- **オプションの内蔵ハードディスクを取り付けた場合は、いきなり電源を切らないでください。内蔵ハードディスク内のデータが壊れるおそれがあります。下記の手順で電源を切ってください。**
- **［シャットダウン　メニュー］はオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示されます。**

❶ 0 を数回押し、［シャットダウン　メニュー］を表示します。

❷ 3 を押し、［シャットダウン　スタート／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押します。

［シャットダウン］と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❹ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら、電源スイッチの OFF（○）を押します。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、[インフォメーション　メニュー] を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、[メニューマップ　インサツ／ジッコウ] を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

(サンプル)

MenuMap　　MICROLINE 3010c

CU version:01. 05 [I00. 41 S0. 1. 6d2 B00. 83. 1d]
PU version:00. 21. 74 [PI02. 03 L000. 04. 03 DU00. 71. 07]
PCL Program version:00. 59
PS Program version:3011. 103, PS39
Total Memory Size:64 MB
Flash Memory:2 MB
HDD:uninstalled
TE:039 JP1

DIMM Slot 1:CU Program ROM
DIMM Slot 2:CU Program ROM
DIMM Slot 3:Heisei font

インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PCLフォント印刷	
PSフォント印刷	
DEMO1	
エラーログ印刷	

印刷メニュー	
コピー枚数	1
両面印刷	オフ
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	600DPI
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
MPトレイ用紙サイズ	A4
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	普通紙
カスタム用紙サイズ	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
カラーバランス補正	
自動色ずれ補正	オン

システム構成メニュー	
パワーセーブ イコウ ジカン	60 分
動作モード	自動
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60 秒
タイムアウト印刷	20 秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
エラーレポート印刷	オフ
言語	日本語

PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	
ｼﾖｳ ﾌｫﾝﾄ	DIMM1 ﾌｫﾝﾄ
ﾌｫﾝﾄ No.	C001
ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ	12. 00 ﾎﾟｲﾝﾄ
ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	WIN3. 1J
A4 ｲﾝｼﾞ ﾊﾊﾞ	78 ｹﾀ
ﾊｸｼ ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｮｶﾞｲ	ｵﾌ
CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ
LF ﾄﾞｳｻ	LF ﾉﾐ
ｲﾝｻﾂ ﾘｮｳｲｷ	ﾉｰﾏﾙ
ｲﾒｰｼﾞ ｸﾛ ｾﾝﾀｸ	ｺﾝｺﾞｳ ｸﾛ

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
リソースセーブエリア	オフ
FLASH イニシャライズ	
PS FLASH サイズ	0. 5MB

システム補正メニュー	
Xホセイ	0. 00 ミリメートル
Yホセイ	0. 00 ミリメートル
両面印刷Xホセイ	0. 00 ミリメートル
両面印刷Yホセイ	0. 00 ミリメートル
トレイ1リーガル14用紙	LEGAL14
トレイ1A5/A6用紙	葉書
PCL MPトレイ ID#	4

メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
普通紙ブラックセッティング	0
普通紙カラーセッティング	0
OHPブラックセッティング	0
OHPカラーセッティング	0

寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	2
MPトレイ印刷枚数	0
ブラック ドラム ユニット	8 イメージ
シアン ドラム ユニット	7 イメージ
マゼンタ ドラム ユニット	7 イメージ
イエロー ドラム ユニット	7 イメージ
ベルトユニット	8 イメージ
定着器ユニット	2 プリント
ブラックトナー残量	10K = 100%　5K = 100%
シアントナー残量	10K = 100%　5K = 100%
マゼンタトナー残量	10K = 100%　5K = 100%
イエロートナー残量	10K = 100%　5K = 100%

メモ **オプションのイーサネットボード装着時にのみ、続けて「Network Card Information」が印刷されます。**

2 Windowsをセットアップします

セットアップ編

使用するプリンタドライバとセットアップ方法を決めます

注 プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

2章

1 使用するプリンタドライバを選択します。

Windows 用プリンタドライバには、次の 2 種類があります。

メモ **EPS 形式のファイルを印刷する場合は、PS プリンタドライバを使用してください。**

システム環境	PSプリンタドライバ	PCLプリンタドライバ
WindowsXP	Windows付属	沖データ製
WindowsMe	Adobe製	
Windows98		
Windows95		
Windows2000	Windows付属	
WindowsNT4.0	Adobe製	

2 接続方法とシステム環境からセットアップ方法を選択します。

Windows 用プリンタドライバには、次の 2 つのセットアップ方法があります。接続方法やシステム環境によってセットアップ方法が異なります。

● プラグアンドプレイでセットアップします
Windowsは起動するときに新しく接続されたプリンタを自動的に検出し、プリンタを使用するために必要な手続きを画面に表示します。その指示に従ってセットアップします。

● プリンタの追加でセットアップします
WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合
［プリンタ］フォルダ内の［プリンタの追加］をダブルクリックしてセットアップします。
WindowsXP の場合
［プリンタと FAX］フォルダ内の［プリンタのインストール］をクリックしてセットアップします。

メモ **2つの方法でセットアップできるシステム環境の場合は、プラグアンドプレイでセットアップすることをお勧めします。**

○：セットアップできます
×：セットアップできません

接続方法	システム環境	セットアップ方法	
		プラグアンドプレイ	プリンタの追加 (WindowsXPではプリンタのインストール)
パラレル インタフェース	WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000	○	○
	WindowsNT4.0	×	○
USB インタフェース	WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows2000	○	○ 初めてセットアップするときは、プリンタの追加でセットアップできません。
ネットワーク	WindowsXP WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000 WindowsNT4.0	×	○

パラレルインタフェースで接続します

動作環境

● WindowsXP
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98/95
WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ（PS プリンタドライバはサービスパック 5 以上）
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でパラレルインタフェースを搭載している機種

- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51 では動作しません。**
- **WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。**

コンピュータのパラレルポートの BIOS 設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。

2
章

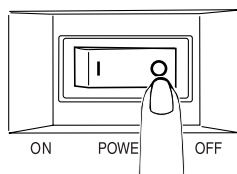
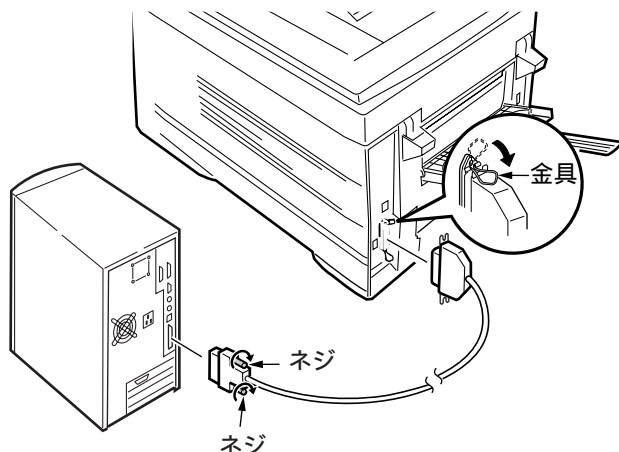
プラグアンドプレイでセットアップします（パラレル）

- プラグアンドプレイでセットアップできるのは、WindowsXP/Me/98/95/2000 です。WindowsNT4.0 はプリンタの追加（41 ページ）でセットアップします。
- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて IEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。（264 ページ）
- 2 種類のプリンタドライバ（PS プリンタドライバと PCL プリンタドライバ）をお使いになりたい場合は、初めにどちらかのプリンタドライバをプラグアンドプレイでセットアップし、次にもう一方のプリンタドライバをプリンタの追加でセットアップしてください。（WindowsMe/98/95/2000 は 41 ページ、WindowsXP は 63 ページ）
- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

---

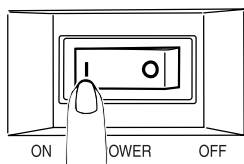
1 プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

---

2 パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

---

3 プリンタの電源を ON にします。

オンライン	. AUTO
	トレイ1

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

---

4 Windows を起動します。

Windows がすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

5 WindowsXP をセットアップします。(パラレル)

注
- **WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]を選択し、[次へ]をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ ⑯へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索]のチェックを外します。

❹ [次の場所を含める]にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❿へ進みます。

❻ [完了]をクリックします。

❼ [スタート] - [コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]をクリックします。

❽ 「コントロールパネルを選んで実行します」の[プリンタと FAX]をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

2章

❾ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

❿ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓫ ［コピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PCL
　（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

⓬ ［完了］をクリックします。

⓭ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓮ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

⓰ 「スタート」-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓱ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

⓲ ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORP MICROLINE 3010c」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORP MICROLINE 3010c」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

⓳ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

⓴ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

㉑ Windowsを再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「5　WindowsXPをセットアップします。（パラレル）」の手順❶（33ページ）へ戻ります。

2章

6 WindowsMe をセットアップします。(パラレル)

注 WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)]を選択し、[次へ] をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ❾へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5(42ページ)へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)]のチェックを外します。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [印字テストを行いますか？] で [いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❿ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

7 Windows98をセットアップします。(パラレル)

注 Windows98をお使いの方だけご覧ください。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら?
☞ ❾へ進みます。
画面が表示されなかったら?
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順5(42ページ)へ進みます。

❷ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❹ [検索場所の指定]にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

PSプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCLプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROMドライブがD:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

❼ [印字テストを行いますか?]で[いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了]をクリックします。

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットし、[OK]をクリックします。

❿ [ファイルのコピー元]に次のように入力し、[OK]をクリックします。

PSプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCLプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROMドライブがD:の場合)

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

8 Windows95 をセットアップします。（パラレル）

注 Windows95 をお使いの方だけご覧ください。

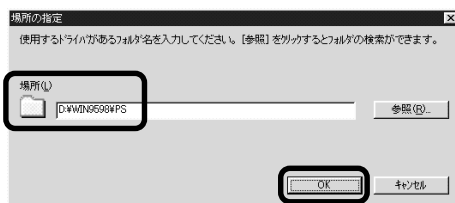
❶ 「デバイスドライバウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

「新しいハードウェア」画面が表示されたら？
☞ ❿へ進みます。
「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❽へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5（42ページ）へ進みます。

❷ ［場所の指定］をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ ［場所］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 更新されたドライバが見つかったことを確認し、［完了］をクリックします。

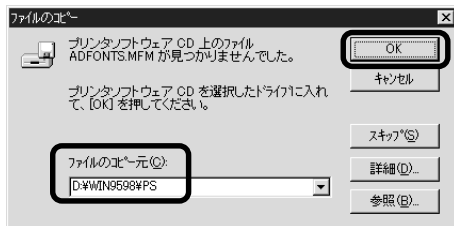
❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

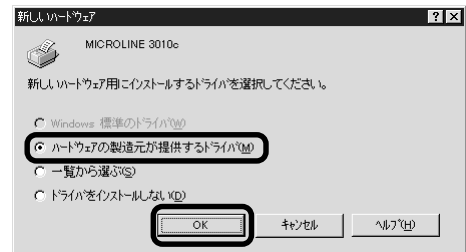
2章

❽ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットし、[OK]をクリックします。

❾ [ファイルのコピー元]に次のように入力し、[OK]をクリックします。

PSプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCLプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROMドライブがD:の場合)

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❿ 「新しいハードウェア」画面が表示されたら、[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]をクリックします。

⓫ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

⓬ [配布ファイルのコピー元]に次のように入力し、[OK]をクリックします。

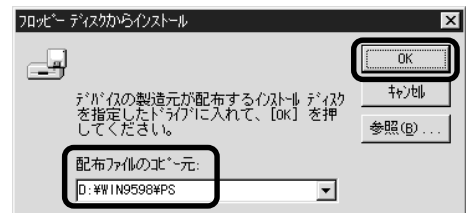
PSプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCLプリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
(CD-ROMドライブがD:の場合)

⓭ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

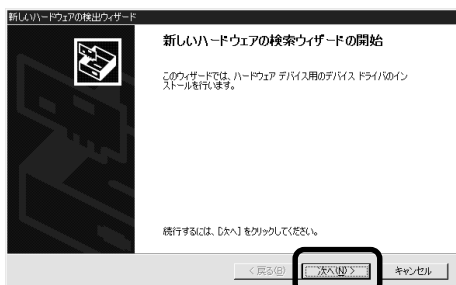
⓮ [印字テストを行いますか?]で[いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

9 Windows2000 をセットアップします。（パラレル）

- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ ❾ へ進みます。

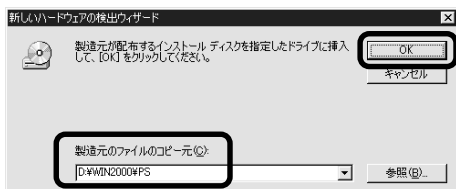
メモ **一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。**

❷ [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、[OK] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN2000\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN2000\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

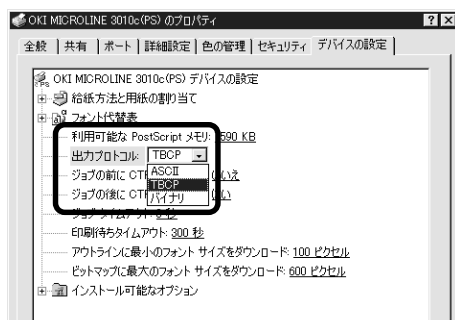
❽ ［完了］をクリックします。

❾ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

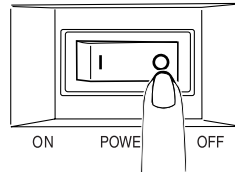
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

プリンタアイコンが表示されていなかったら？
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順6（43ページ）へ進みます。

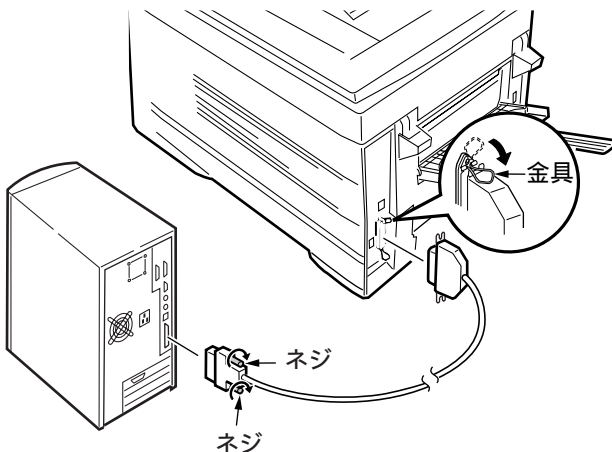
❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。

⓫ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択し、[デバイスの設定] タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

プリンタの追加でセットアップします（パラレル）

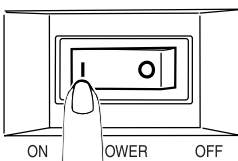
- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせてIEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。（264ページ）
- パラレルインタフェースでWindowsXPと接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXPを起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（32ページ）
- Windows2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 プリンタとコンピュータの電源がOFFになっていることを確認します。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（26ページ）をご覧ください。

2 パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

3 Windowsを起動します。

4 プリンタの電源をONにします。

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

5 WindowsMe/98/95 をセットアップします。（パラレル）

- **WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。**
- **Windows98 を例にしています。**

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

プリンタの追加

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

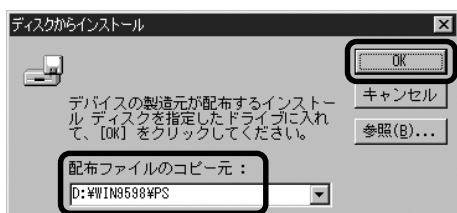
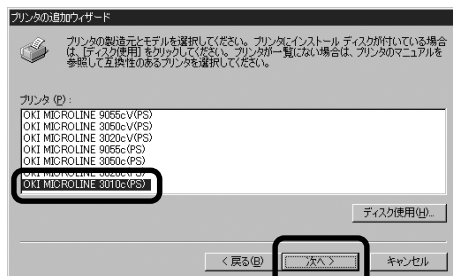
❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］（WindowsMe では［製造元ファイルのコピー元］）に次のように入力し、[OK] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
　（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ ［利用できるポート］（WindowsMe では［利用可能なポート］）で［LPT1：プリンタポート］を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

6　Windows2000 をセットアップします。(パラレル)

注
- **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加] をダブルクリックします。

プリンタの追加

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❹ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

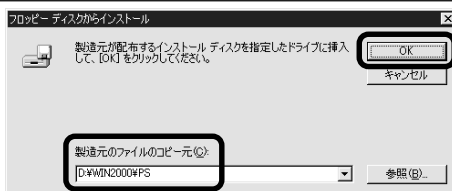
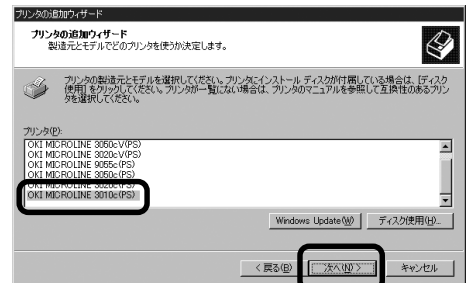
注 **[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。**

❺ 「次のポートを使用」で [LPT1：プリンタポート] を選択し、[次へ] をクリックします。

❻ [ディスク使用] をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❾ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

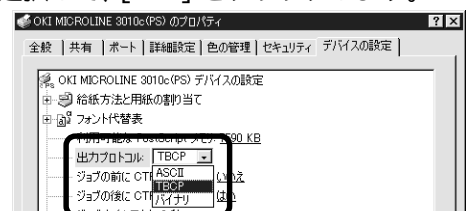
⓬ [テストページを印刷しますか？] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択し、[デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択して、[OK] をクリックします。

セットアップは終了です。

7 WindowsNT4.0 をセットアップします。（パラレル）

- **WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

2章

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

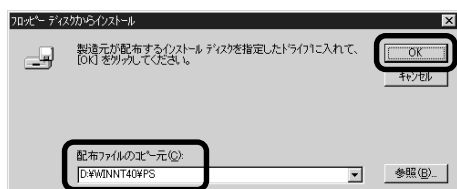
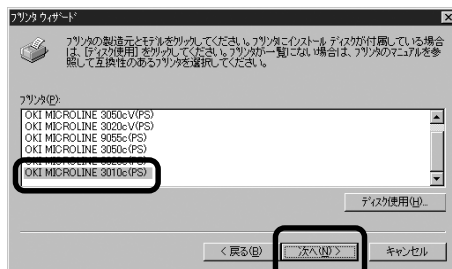
❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［このコンピュータ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❹ ［利用可能なポート］で［LPT1：Local Port］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WINNT40\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WINNT40\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ ［共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

USB インタフェースで接続します（Windows）

動作環境

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

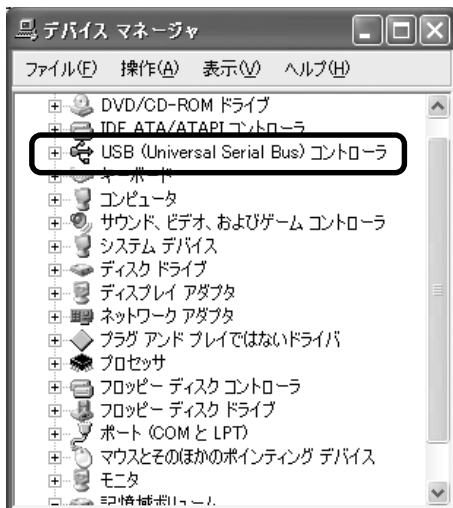
- WindowsMe/98
  WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

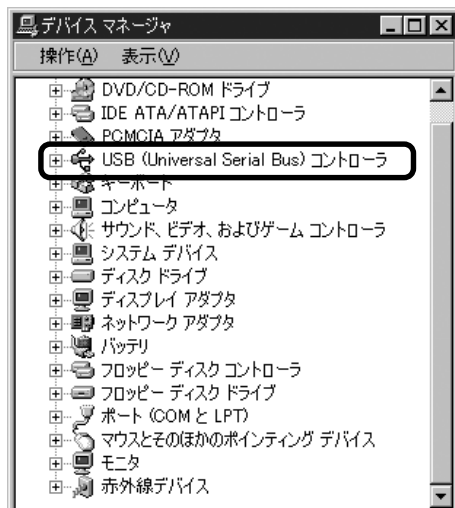
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

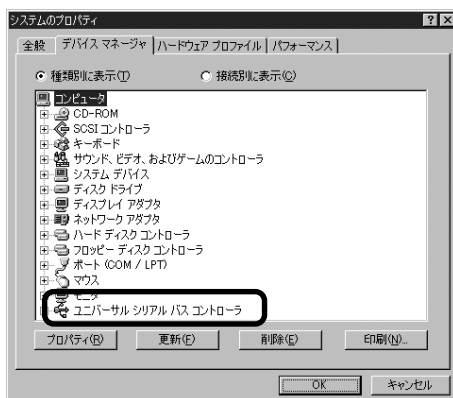
- **Windows95/3.1からアップグレードインストールしたWindowsMe/98での動作は保証できません。**
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。**
- **印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。**
- **USBケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は5秒間以上あけてください。**
- **他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。**
- **同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI MICROLINE****」「OKI MICROLINE****（コピー 2)」「OKI MICROLINE****（コピー 3)」（**** はプリンタ名）と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。**
- **USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。**

メモ　**お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。**

〈WindowsXP〉

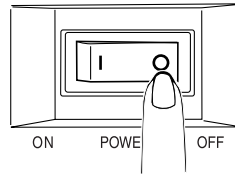
［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000〉

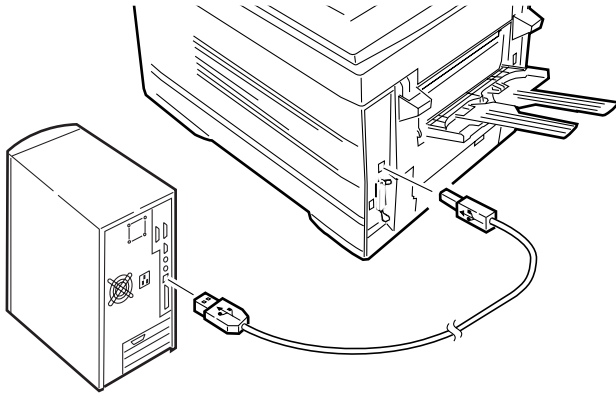
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈WindowsMe/98〉

［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

（Windows98 の画面）

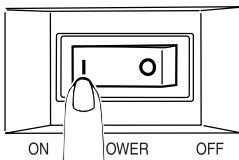
プラグアンドプレイでセットアップします（USB）

- USB ケーブルは添付されていません。USB 1.1 準拠の USB ケーブルを別途用意してください。（265 ページ）
- 2 種類のプリンタドライバ（PS プリンタドライバと PCL プリンタドライバ）をお使いになりたい場合は、初めにどちらかのプリンタドライバをプラグアンドプレイでセットアップし、次にもう一方のプリンタドライバをプリンタの追加でセットアップしてください。（WindowsMe/98/2000 は 59 ページ、WindowsXP は 63 ページ）
- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

2　USB ケーブルを接続します。

❶ USBケーブルをプリンタのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

3　プリンタの電源を ON にします。

オンライン	．ＡＵＴＯ トレイ１

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

4　Windows を起動します。

5　WindowsXP をセットアップします。（USB）

- WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] を選択し、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ ⓰ へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外します。

❹ [次の場所を含める] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合 D:\WINXP\PS PCL プリンタドライバを使用する場合 D:\WINXP\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❿ へ進みます。

❻ [完了] をクリックします。

❼ [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❽ 「コントロールパネルを選んで実行します」の [プリンタと FAX] をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

❾ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

---

❿ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓫ ［コピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WINXP\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

⓬ ［完了］をクリックします。

⓭ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓮ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

⑯ 「スタート」-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⑰ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

⑱ ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORPMICROLINE 3010c」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORPMICROLINE 3010c」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

⑲ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

⑳ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

㉑ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「5　WindowsXP をセットアップします。（USB）」の手順❶（48 ページ）へ戻ります。

6 WindowsMe をセットアップします。(USB)

注 WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。

USB ドライバをセットアップします

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⓫へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⓭へ進みます。

❷ [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❸ 新しいハードウェアのインストールが完了したことを確認し、[完了] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❹ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⓫へ進みます。

❽ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[リムーバブルメディア (フロッピー、CD-ROM など)] のチェックを外します。

❻ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
　(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❼ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

2 章

2章

❽　プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾　［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❿　［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓫　「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

⓬　［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
　（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓭　画面が表示されなかったら、［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓮　［デバイスマネージャ］タブを開きます。

⓯　［その他のデバイス］で「USB Device」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

⓰　［ドライバの再インストール］をクリックします。

⓱　「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓲ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

⓳ ［現在使用しているドライバより適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）］のチェックを外します。

⓴ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\USB\WIN98 （CD-ROMドライブがD:の場合）

㉑ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

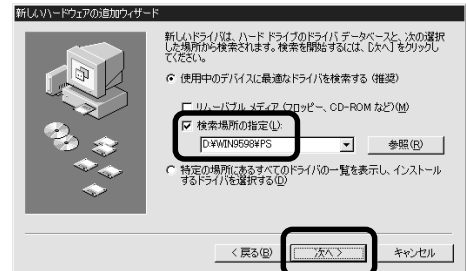
ファイルのコピーが開始されます。

引き続き、USBケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉒ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉓ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）］のチェックを外します。

㉔ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

PSプリンタドライバを使用する場合 D:\WIN9598\PS PCLプリンタドライバを使用する場合 D:\WIN9598\PCL （CD-ROMドライブがD:の場合）

㉕ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

㉖ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉗ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉘ ［完了］をクリックします。

㉙ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、［完了］をクリックします。

㉚ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

㉛ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

7 Windows98 をセットアップします。(USB)

注 **Windows98 をお使いの方だけご覧ください。**

2 章

USB ドライバをセットアップします

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ⓮へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⓰へ進みます。

❷ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

D:\USB\WIN98
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした」が表示されたら？
☞ [戻る] をクリックして正しい検索場所を入力し、[次へ] をクリックします。
「このデバイス用のドライバはインストールされていません」が表示されたら？
☞ [キャンセル] をクリックし、もう一度初めからセットアップします。

❻ [完了] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ⓮へ進みます。

❽ [使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓭ ［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓮ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓯ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

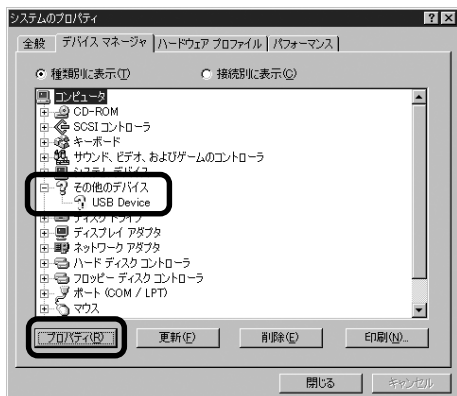
2章

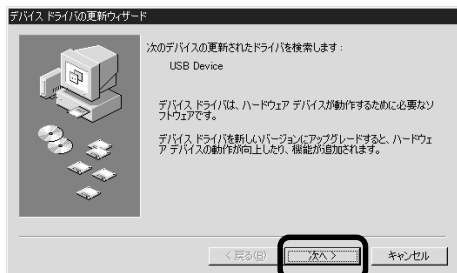
2
章

⑯ 画面が表示されなかったら、[マイコンピュータ]をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

⑰ [デバイスマネージャ]タブを開きます。

⑱ [その他のデバイス]で「USB Device」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

注 **[不明なデバイス]と表示されることがあります。**

⑲ [ドライバの再インストール]をクリックします。

⑳ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

㉑ [現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。

㉒ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

㉓ [検索場所の指定]にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

D:\USB\WIN98
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

㉔ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉕ [完了]をクリックします。

㉖ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で[閉じる]をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉗ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

㉘　［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉙　［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

PSプリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCLプリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
（CD-ROMドライブがD:の場合）

㉚　このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

㉛　プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉜　［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉝　［完了］をクリックします。

㉞　「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

8　Windows2000 をセットアップします。（USB）

- **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

2
章

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。画面が表示されるのに１～２分間かかることがあります。

画面が表示されなかったら？
☞ ❾へ進みます。

一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。

❷ ［デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ ［場所を指定］を選択し、［次へ］をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

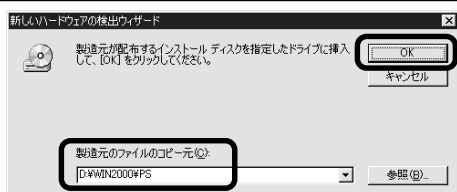
❽ ［完了］をクリックします。

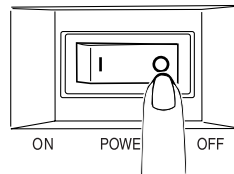
❾ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

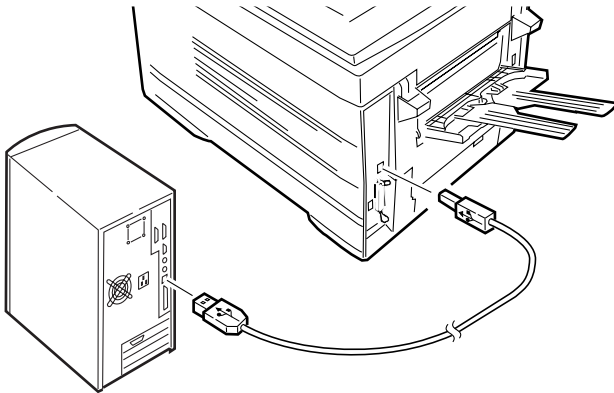
❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［通常使うプリンタに設定］を選択します。

⓫ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

プリンタの追加でセットアップします（USB）

- USB ケーブルは添付されていません。USB 1.1 準拠の USB ケーブルを別途用意してください。（265 ページ）
- USB インタフェースで WindowsXP と接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXPを起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（47 ページ）
- USBインタフェースでWindowsMe/98/2000と初めて接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、USBインタフェースでの印刷に必要な USB ドライバがセットアップできないので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（47 ページ）
- Windows2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

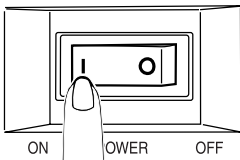
2　USB ケーブルを接続します。

❶ USBケーブルをプリンタのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

3　Windows を起動します。

4　プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2
章

5　WindowsMe/98 をセットアップします。（USB）

- **WindowsMe/98 をお使いの方だけご覧ください。**
- **Windows98 を例にしています。**

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

プリンタの追加

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

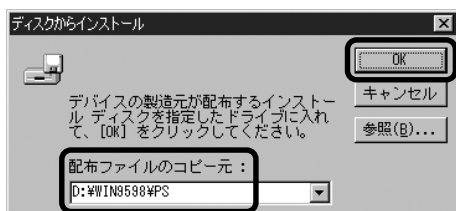
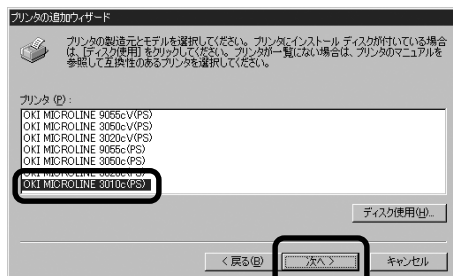
❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］（WindowsMe では［製造元ファイルのコピー元］）に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN9598\PCL
　（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［利用できるポート］（WindowsMe では［利用可能なポート］）で「OP1USBX」を選択し、［次へ］をクリックします。

プリンタが接続されている USB ポートを選択してください。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

6 Windows2000 をセットアップします。（USB）

注
- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

プリンタの追加

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。**

❺ ［次のポートを使用］で［USBXXX］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **プリンタが接続されている USB ポートを選択してください。**

❻ ［ディスク使用］をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PS
PCL プリンタドライバを使用する場合
　D:\WIN2000\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❾ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

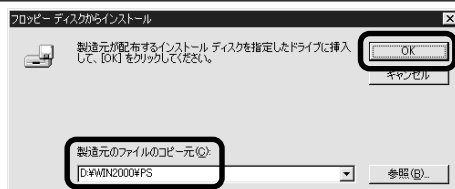
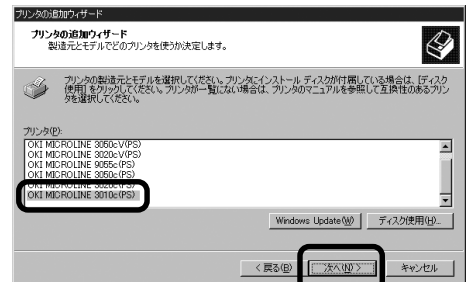
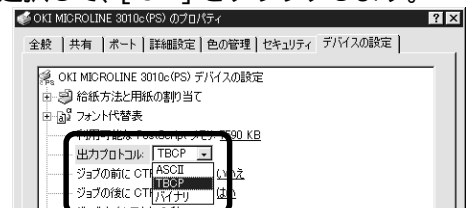
⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

ネットワークで接続します（Windows）

オプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（244ページ）をご覧ください。

動作環境

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821を除く）でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- WindowsMe/98/95
  WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- WindowsNT4.0
  WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ（PS プリンタドライバはサービスパック 5 以上）
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51 では動作しません。**
- **WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。**

セットアップの流れ

ネットワーク接続するには下記の作業が必要です。詳しくは「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の指示に従ってください。

プリンタをネットワークに接続します。

イーサネットボードを初期化し、自己診断テストを行います。

Windows を設定します。

イーサネットボードを設定します。

プリンタドライバをプリンタの追加でセットアップします。

ネットワークプリンタを作成します。

プリンタの追加でセットアップします（ネットワーク）

注 **ネットワーク接続の場合、プリンタドライバは一旦「通常使うローカルプリンタ（LPT1:）としてセットアップします。**

1 Windows を起動します。

2 WindowsXP をセットアップします。（ネットワーク）

注
- **WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

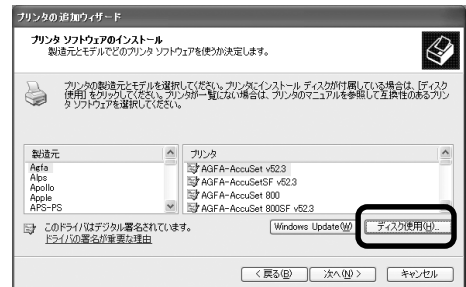
❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタと FAX］をクリックします。

❸ ［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。

❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

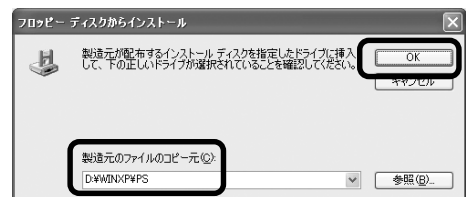
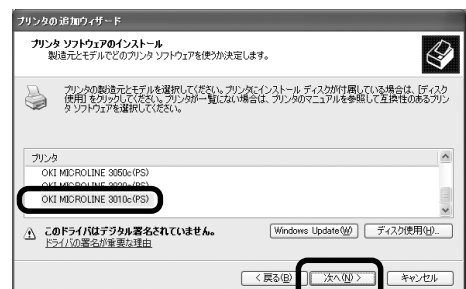
❺ ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。**

❻ 「次のポートを使用」で［LPT1:(推奨プリンタポート)］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ ［ディスク使用］をクリックします。

❽ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、[OK] をクリックします。

PS プリンタドライバを使用する場合 D:\WINXP\PS PCL プリンタドライバを使用する場合 D:\WINXP\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ **「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。**

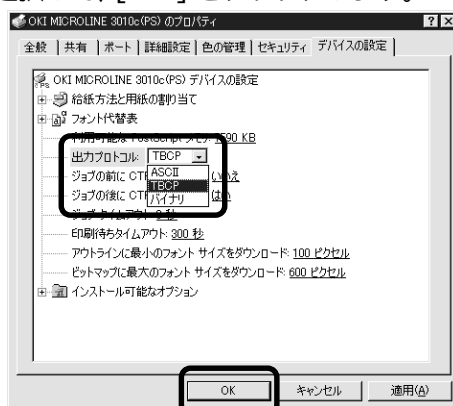
⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ PS プリンタドライバの場合はプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

3 WindowsMe/98/95 をセットアップします。（ネットワーク）

注 **WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。**

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「5 WindowsMe/98/95 をセットアップします。（パラレル）」（42 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

4 Windows2000 をセットアップします。（ネットワーク）

注 **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「6 Windows2000 をセットアップします。（パラレル）」（43 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

5 WindowsNT4.0 をセットアップします。（ネットワーク）

注 **WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。**

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「7 WindowsNT4.0 をセットアップします。（パラレル）」（44 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

3 Macintoshをセットアップします

セットアップ編

USB インタフェースで接続します（Macintosh）

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

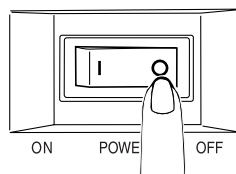
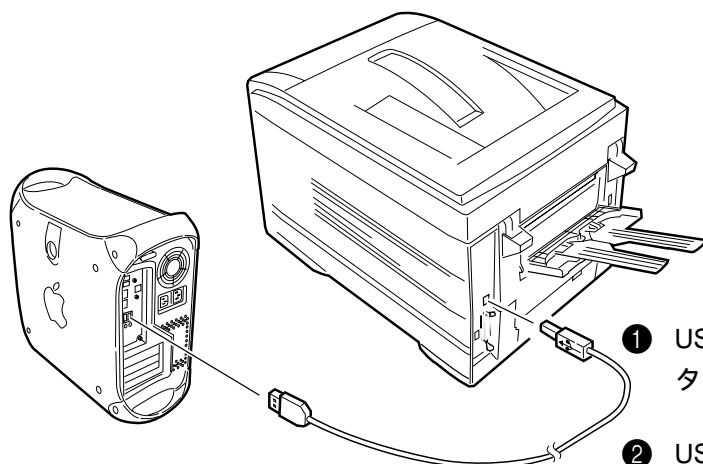
動作環境

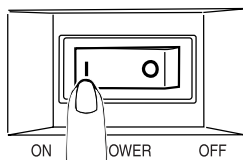
MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- **USB 拡張ボードには対応していません。**
- **MacOSX Classic 環境日本語版には対応していません。**
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。**
- **USBケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は5秒間以上あけてください。**
- **他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。**
- **同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「MICROLINE 3010c」,「MICROLINE 3010c1」,「MICROLINE 3010c2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。**
- **USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。**
- **プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。**
- **MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。**

セットアップします

- USB ケーブルは添付されていません。USB 1.1 準拠の USB ケーブルを別途用意してください。（265 ページ）
- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

1　プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

2　USB ケーブルを接続します。

3　プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

4　Macintosh を起動します。

5 プリンタドライバをインストールします。

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［Driver］フォルダを開きます。

❸ ［AdobePS日本語版インストーラ］をダブルクリックします。

AdobePS日本語版インストーラ

❹ 「Adobe PostScript Driver」画面で［続ける］をクリックします。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

❻ 「AdobePS 8.7.1 に関する情報」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼ ［インストール］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

❽ ［終了］をクリックします。

Macintosh 再起動後、［セレクタ］に［AdobePS］アイコンが表示されます。

6 デスクトップ・プリンタを作成します。

❶ ［MicrolinePS］フォルダ内の［デスクトップ・プリンタUtility］をダブルクリックします。

デスクトップ・プリンタ Utility

メモ **AdobePS プリンタドライバをインストールすると、［MicrolinePS］フォルダ内に［デスクトップ・プリンタ Utility］も同時にインストールされます。**

❷ ［ドライバ］で［AdobePS］を、［デスクトップに作成］で［プリンタ（USB）］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［USB プリンタの選択］の［変更］をクリックします。

❹ ［USB プリンタの選択］でプリンタ名を選択し、［OK］をクリックします。

❺ ［PostScript プリンタ記述（PPD）ファイル］で［自動設定］をクリックします。

❻ ［作成］をクリックします。

❼ ［デスクトップ・プリンタの保存名］を入力し、［保存］をクリックします。

❽ デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

MICROLINE 3010c

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

3章

7 和文スクリーンフォントをインストールします。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［Fonts］-［和文書体］フォルダを開きます。

❸ ［平成明朝 W3］フォルダ内の［平成明朝 W3］、［平成明朝 W3 丸漢］を［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ ［平成角ゴシック W5］フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

ネットワークで接続します（Macintosh）

- **オプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（244 ページ）をご覧ください。**
- **プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。**

動作環境

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、MacOSX Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk インタフェースを搭載している機種

- **MacOS8.5 未満はインストールされるプリンタドライバのバージョンが異なります。**
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MacOS8.0 以前のシステムには対応していません。**
- **プリントモニタまたはデスクトップ･プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。**
- **MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。**

セットアップの流れ

ネットワーク接続するには下記の作業が必要です。詳しくは「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の指示に従ってください。

プリンタをネットワークに接続します。

イーサネットボードを初期化し、自己診断テストを行います。

Macintosh を設定します。

プリンタドライバをインストールします。

プリンタドライバをインストールします

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

1　プリンタドライバをインストールします。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［Driver］フォルダを開きます。

❸ ［AdobePS 日本語版インストーラ］をダブルクリックします。

❹ 「Adobe PostScript Driver」画面で［続ける］をクリックします。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

❻ 「AdobePS 8.7.1 に関する情報」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼ ［インストール］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

❽ ［終了］をクリックします。

Macintosh 再起動後、［セレクタ］に［AdobePS］アイコンが表示されます。

2　デスクトップ・プリンタを作成します

❶ ［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷ ［AdobePS］をクリックし、［PostScript プリンタの選択］で「プリンタ名」を選択します。

プリンタ名は、MicrolinePS Utility で変えることができます。

❸ ［作成］をクリックします。

プリンタ名の横にアイコンが表示されます。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

3　和文スクリーンフォントをインストールします。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [和文書体] フォルダを開きます。

❸ [平成明朝 W3] フォルダ内の [平成明朝 W3]、[平成明朝 W3 丸漢] を [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

❹ [平成角ゴシック W5] フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

4 印刷します

操作編

4章

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する給紙方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙について」（237 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎ ：片面、両面印刷*2とも使用できます
○ ：片面印刷のみ使用できます
× ：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			用紙カセット*1 トレイ1	用紙カセット*1 トレイ2*2 トレイ3*2	マルチパーパストレイ 手差し	フェイスアップ (表排出)	フェイスダウン (裏排出)
普通紙	連量 55～69kg	A4, A5, B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 70～90kg	A4, A5, B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	◎	◎	○	◎	◎
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 91～150kg	A4, A5, B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 151～170kg	A4, A5, A6, B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ カスタム*3	×	×	○	○	×
はがき	—	はがき,往復はがき	○	×	○	○	×
封筒	—	封筒1(長形3号) 封筒2(長形4号) 封筒3(洋形4号) 封筒4(A4サイズ) Com-9, Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙	—	A4,レター	×	×	○	○	×
OHPシート	—	A4,レター	○	×	○	○	×

*1： 上から順にトレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 となります。
*2： トレイ 2 ～ 3、両面印刷はオプションです。
*3： カスタムは幅 76.2 ～ 215.9mm, 長さ 127 ～ 900mm です。
*4： 封筒とはがきの用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。

メディアウェイトとメディアタイプを設定します

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。

- **メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。**
- **用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。**

1　用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種　類	厚　さ	メディアウェイト（用紙の厚さ）	メディアタイプ（用紙の種類）*1	プリンタドライバの［用紙厚］の設定値*2
普通紙*3	55kg (64g/m²)	ウスイカミ*4	フツウシ*5	薄い紙*4
	55～64kg (64～74g/m²)	フツウシ		普通紙
	65～75kg (75～90g/m²)	ヤヤアツイカミ		やや厚い紙
	76～89kg (91～104g/m²)	アツイカミ		厚い紙
	90～105kg (105～122g/m²)	ヨリアツイカミ		より厚い紙
	106～170kg (123～200g/m²)	ゴクアツイカミ		ごく厚い紙
はがき*6	—	—	—	—
封筒*6	—	—	—	—
ラベル紙	0.1～0.17mm未満	フツウシ	ラベルシ	ラベル紙1
	0.17～0.2mm	ゴクアツイカミ		ラベル紙2
OHPシート*7	—	—	OHP	OHPシート

*1：メディアタイプは［フツウシ］、［ラベルシ］、［OHP］以外は設定しないでください。
*2：プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されます。
プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
*3：両面印刷できる用紙の厚さは連量 70 ～ 90kg です。
*4：普通紙でシワがでるときに設定します。
*5：メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。
*6：はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。
*7：OHP シートはメディアタイプのみ設定します。メディアウェイトの設定は必要ありません。

メモ **メディアウェイトの［ゴクアツイカミ］、メディアタイプの［ラベルシ］、［OHP］を設定すると、印刷速度が遅くなります。**

2　操作パネルでメディアウエイトを設定します。

注

- メディアウエイトは、給紙するトレイごとに設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、トレイ1で普通紙（70kg）に印刷するときの設定手順（[トレイ1　メディアウエイト]を［ヤヤアツイカミ］に設定します）を説明します。

❶ (0) を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を押し、［トレイ１　メディアウエイト］を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、［ヤヤアツイカミ］を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ (4) を押し、［オンライン］にします。

3　操作パネルでメディアタイプを設定します。

注

- メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙、OHP シートは必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。

ここでは、マルチパーパストレイでOHPシートに印刷するときの設定手順（[MPトレイ　メディアタイプ］を［OHP］に設定します）を説明します。

❶ (0) を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を押し、［MP トレイ　メディアタイプ］を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、［OHP］を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ (4) を押し、［オンライン］にします。

用紙カセットから印刷します

普通紙（A6はトレイ1のみ、カスタムサイズは除く）は用紙カセットから印刷します。はがき、OHPシートも（トレイ1のみ）印刷できます。
トレイ1～3とも同じ操作になります。

1　用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

注 **プレートについているゴムは、はがさないでください。**

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ ペーパーサイズプレートをセットします。

用紙ガイド
ペーパーサイズプレート
用紙ストッパ
用紙サイズ表示
プレート

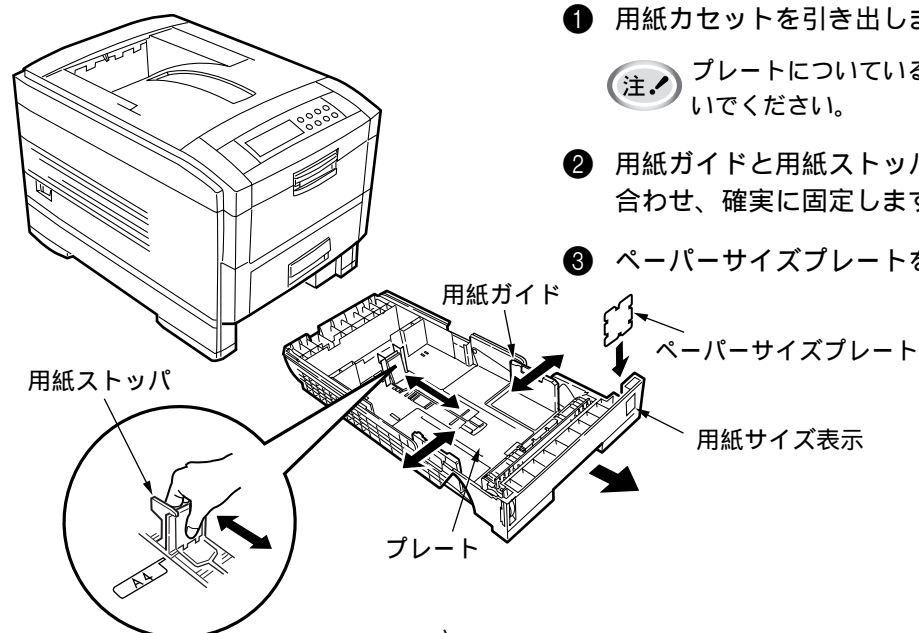
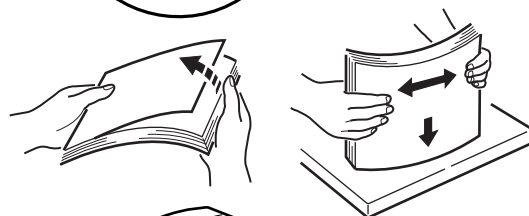
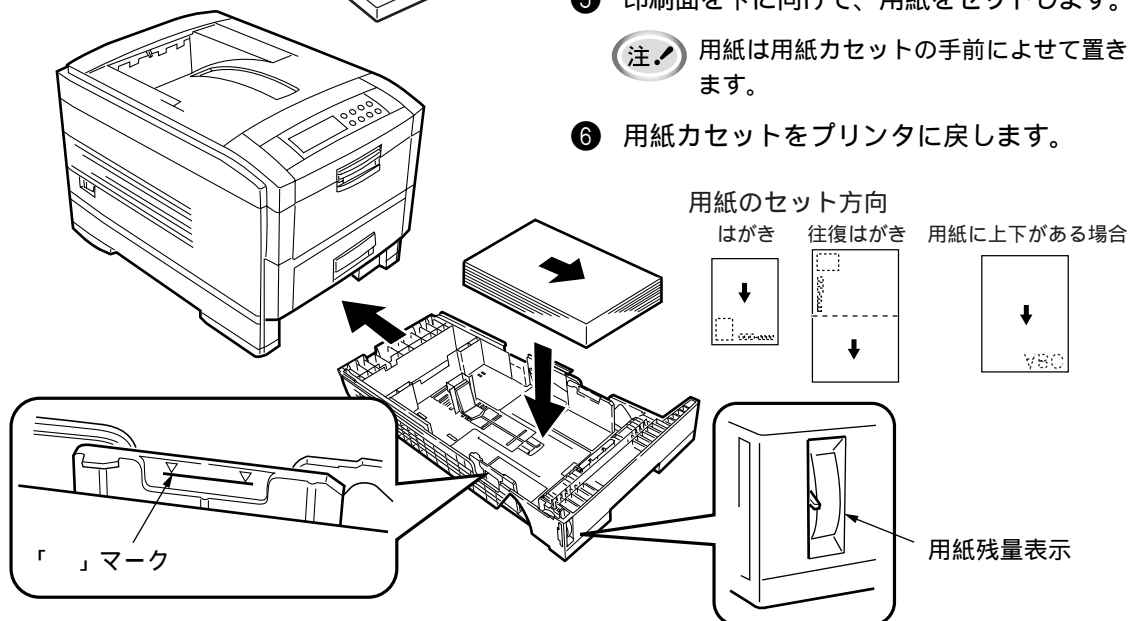
❹ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❺ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注 **用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。**

❻ 用紙カセットをプリンタに戻します。

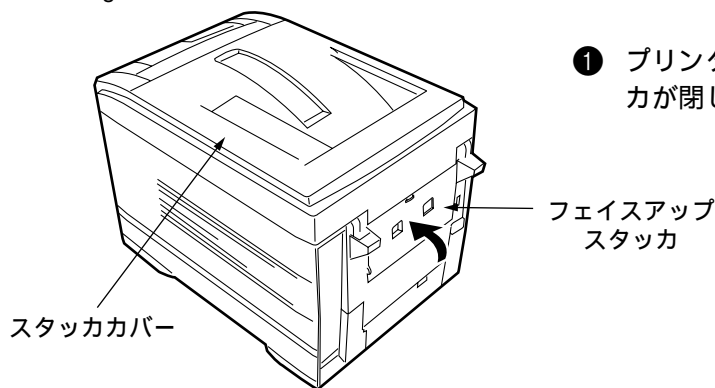
用紙のセット方向
はがき　往復はがき　用紙に上下がある場合

「▽」マーク
用紙残量表示

- **適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。**
- **用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 530 枚）**
- **用紙は必ず縦送りでセットしてください。**
- **サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。**
- **用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。**
- **はがきの反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。**
- **用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。**
- **印刷中に用紙カセットを引き出さないでください。**
- **他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。**

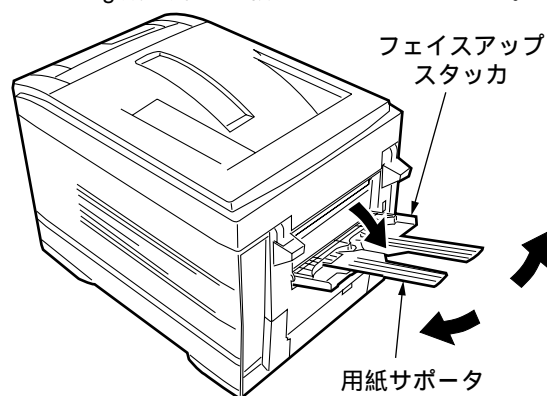
4
章

2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注 **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**

メモ 次の用紙サイズを使用する場合は、操作パネルや MicrolinePS Utility（Macintosh）で用紙カセットの用紙サイズを設定します。

- 往復はがき / はがき *、A5/A6
- リーガル（14 インチ）*、リーガル（13.5 インチ）

*:　工場出荷時の設定

ここでは、操作パネルで A5 用紙に設定する手順を説明します。

❶ 0 を数回押し、［システム　ホセイ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［トレイ１　Ａ５／Ａ６　ヨウシ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［Ａ５／Ａ６］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

4
章

3　アプリケーションを起動します。

Windows または Macintosh で印刷したいファイルを開きます。

4　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］を使い、トレイ 1 で A4 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（133 ページ）をご覧ください。

メモ

- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは「トレイを自動的に選択したい」（143ページ）をご覧ください。

WindowsXP PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［OK］をクリックします。

> **メモ** **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］を選択します。（140 ページ）**

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［OK］をクリックします。

> **メモ** **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。（140 ページ）**

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows2000 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［用紙／品質］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［適用］をクリックします。

メモ **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］を選択します。（140 ページ）**

❺ ［印刷］をクリックし、印刷します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバの場合

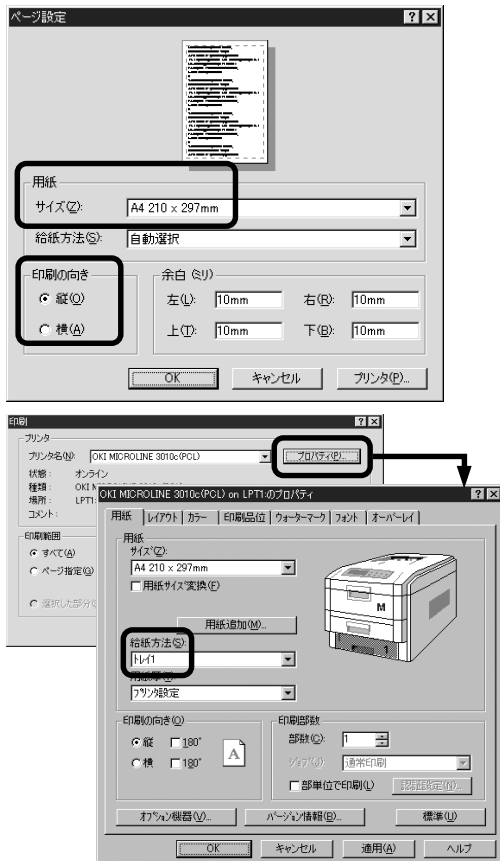
❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［詳細］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ **両面印刷（オプション）する場合は、［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。（141ページ）**

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

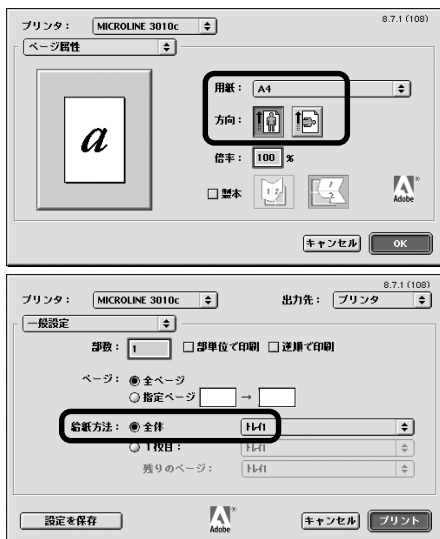
❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

> メモ **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。（141 ページ）**

❻ ［OK］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❼ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［A4］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

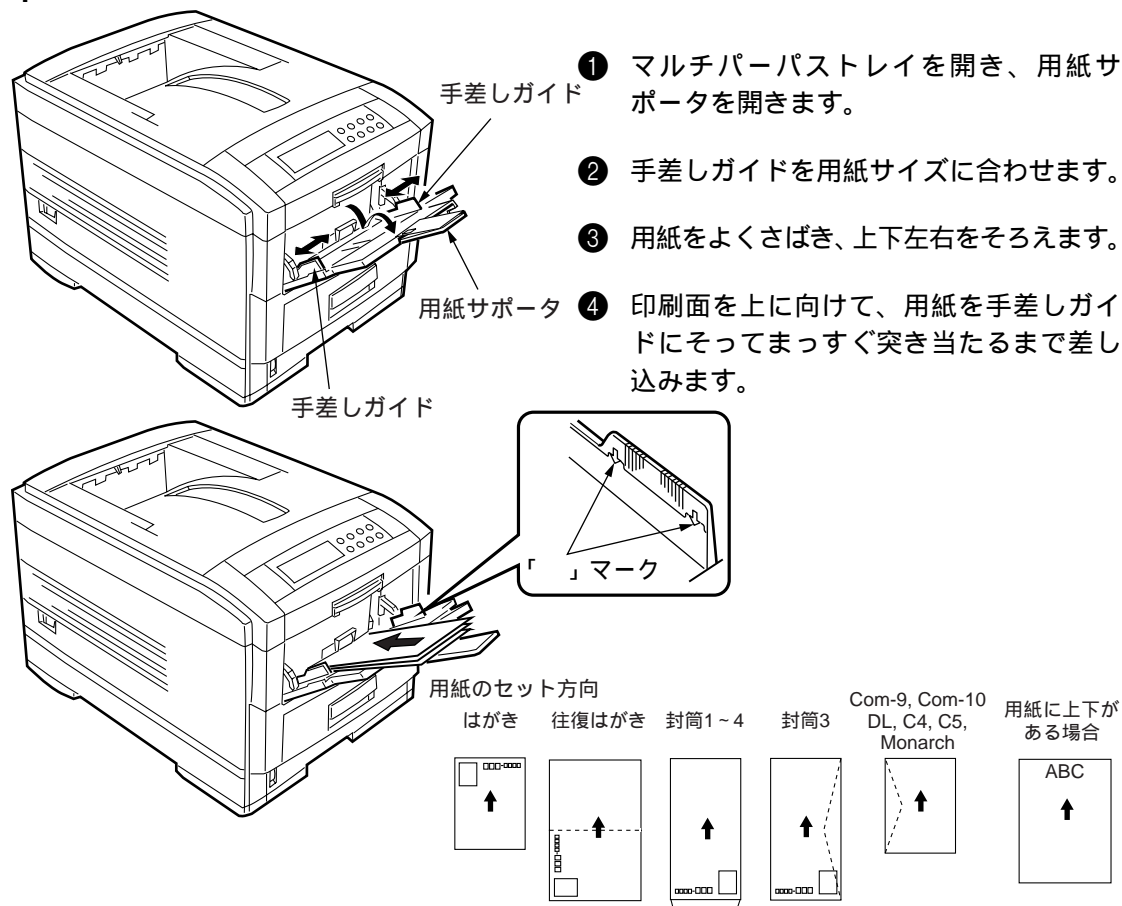
❹ ［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

> メモ **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］パネルの［両面に印刷］にチェックを付けます。（141ページ）**

❺ ［プリント］をクリックし、印刷します。

マルチパーパストレイから印刷します

封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷します。普通紙、はがき、OHP シートも印刷できます。

1　用紙をセットします。

手差しガイド

用紙サポータ

手差しガイド

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。

「↓」マーク

用紙のセット方向

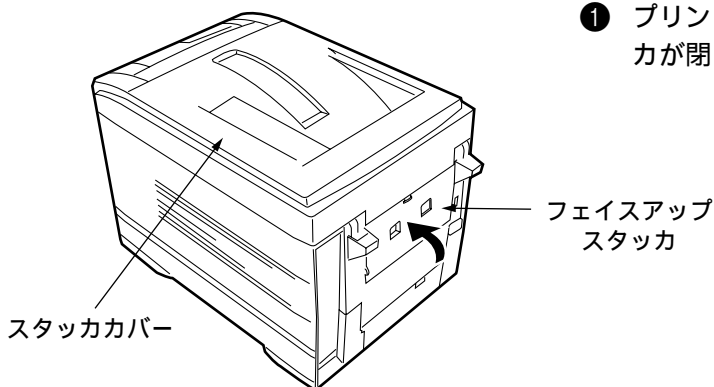
はがき　往復はがき　封筒1～4　封筒3　Com-9, Com-10 DL, C4, C5, Monarch　用紙に上下がある場合

ABC

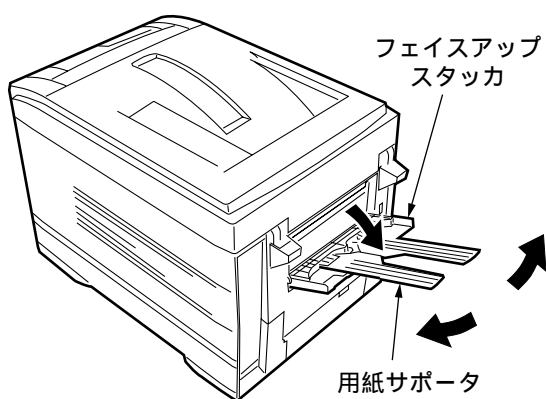
- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 100 枚）
- 用紙は必ず縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- マルチパーパストレイでは両面印刷できませんが、本プリンタで印刷した用紙の裏面にマルチパーパストレイから印刷することはできます。

2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量70kg紙で約500枚をためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量70kg紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量151kg以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

3　操作パネルでマルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。

注

- **Windows PCL プリンタドライバでは設定する必要はありません。**
- **MicrolinePS Utility（Macintosh）からも設定できます。**

ここでは、B5 用紙に設定する手順を説明します。

❶ 0 を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［MP トレイ　ヨウシサイズ］を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、［B 5］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

4
章

4　アプリケーションを起動します。

Windows または Macintosh で印刷したいファイルを開きます。

5　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- **Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］を使い、マルチパーパストレイで B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。**
- **プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。**
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- **アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（133 ページ）をご覧ください。**

メモ

- **［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは「トレイを自動的に選択したい」（143ページ）をご覧ください。**

WindowsXP PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

> **メモ** **封筒１～４を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。**

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

> **メモ** **封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、あらかじめプリンタのプロパティの［用紙］タブの［印刷の向き］で［横］を選択し、［回転］にチェックを付けておきます。印刷時には［印刷の向き］で［横］を選択します。**

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows2000 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［用紙／品質］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［適用］をクリックします。

メモ **封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。**

❺ ［印刷］をクリックし、印刷します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［詳細］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ **封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［印刷の向き］で［回転］を選択します。**

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

4章

Windows PCL プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

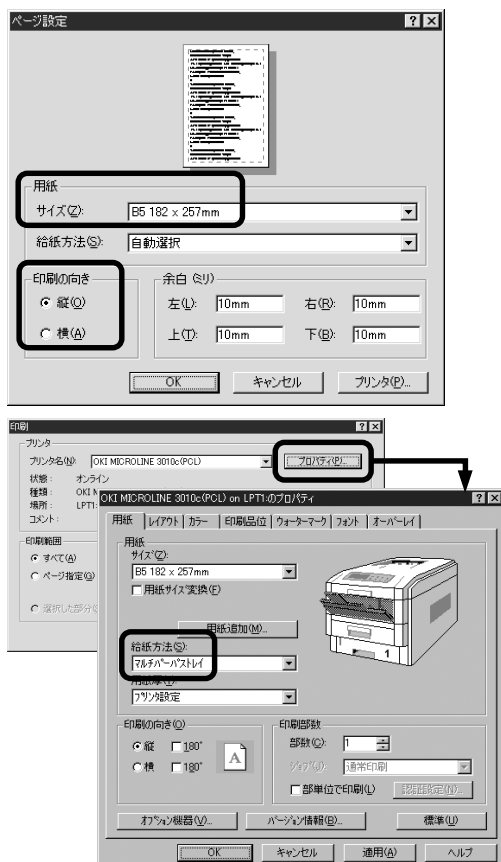
❻ ［OK］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❼ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［B5］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

メモ **封筒1〜4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、「用紙設定」画面の方向で横方向を、［プリンタ固有機能］パネルの［封筒回転］で［あり］を選択します。**

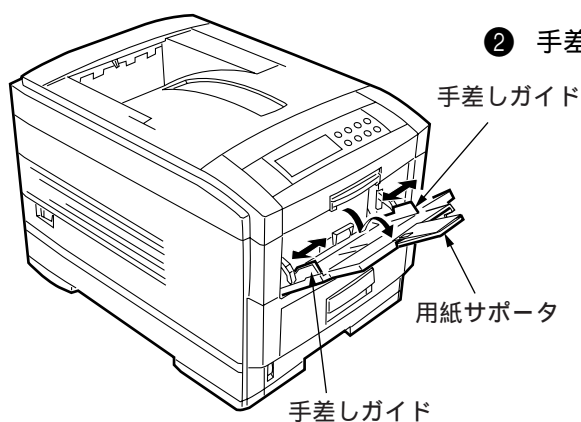
❺ ［プリント］をクリックし、印刷します。

手差しから印刷します

マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1枚ずつ確認してから ④ スイッチを押して印刷をします。

メモ **通常とは違った用紙を少量ずつセットして印刷する場合などに便利です。
なお、［システム　コウセイ　メニュー］の［マニュアル　タイムアウト］の設定時間を越えると印刷ジョブがキャンセルされますので、印刷ジョブを自動的に消したくない場合は、設定値を［オフ］にしてください。**

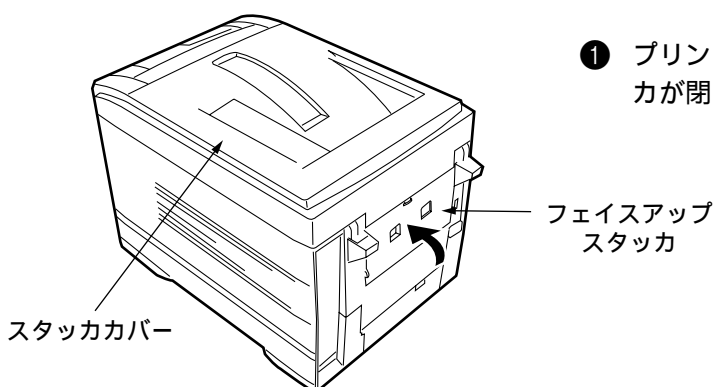
4章

1　マルチパーパストレイをセットします。

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

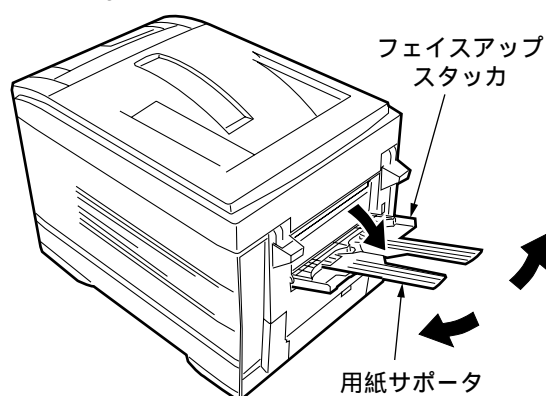
❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量151kg以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

3 アプリケーションを起動します。

Windows または Macintosh で印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- **Windowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［SimpleText］を使い、手差しで B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。**
- **プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。**
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- **アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（133 ページ）をご覧ください。**

WindowsXP PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ　**封筒 1 ～ 4 を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。**

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ　**封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、あらかじめプリンタのプロパティの［用紙］タブの［印刷の向き］で［横］を選択し、［回転］にチェックを付けておきます。印刷時には［印刷の向き］で［横］を選択します。**

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows2000 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［用紙／品質］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［適用］をクリックします。

> メモ **封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。**

❺ ［印刷］をクリックします。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［詳細］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。

> メモ **封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［印刷の向き］で［回転］を選択します。**

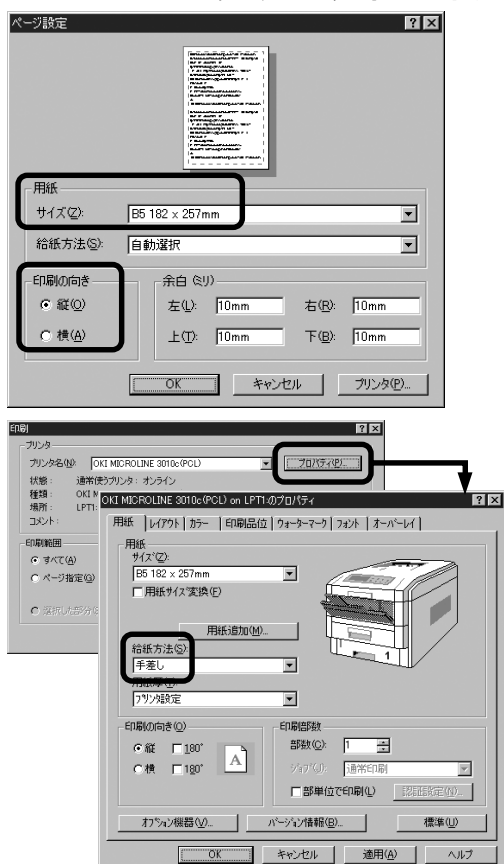
❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❻ ［OK］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❼ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［B5］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

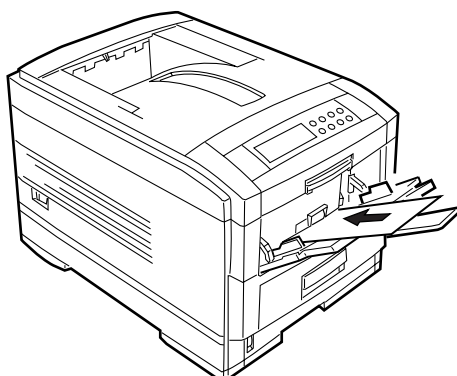
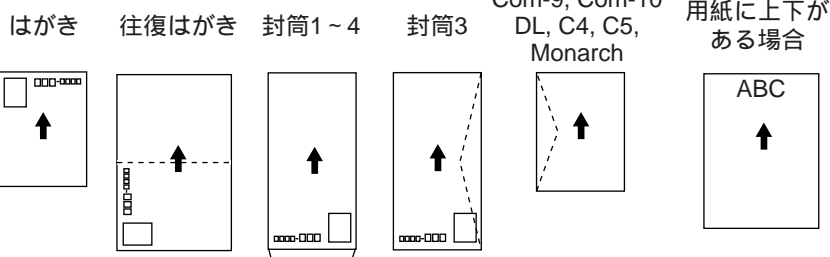
❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙方法］で［手差し］を選択します。

メモ　**封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、「用紙設定」画面の方向で横方向を、［プリンタ固有機能］パネルの［封筒回転］で［あり］を選択します。**

❺ ［プリント］をクリックし、印刷します。

5　用紙をセットします。

プリンタの操作パネルに「B5ヲ　イレテクダサイ　500：テサシ　インサツ」と表示されたら、用紙をマルチパーパストレイにセットします。

- **適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。**
- **手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。**
- **複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 100 枚）**
- **用紙は縦送りでセットしてください。**
- **サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。**
- **用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。**
- **はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。**
- **封筒はフラップ部がふくらまないように強く折り、必ず横送りでセットしてください。**
- **封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。**
- **マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。**
- **マルチパーパストレイでは両面印刷できませんが、本プリンタで印刷した用紙の裏面に手差しで印刷できます。**

6　操作パネルで ④「オンライン」を押します。

印刷が開始されます。

注 **［システム　コウセイ　メニュー］で設定されている［マニュアル　タイムアウト］の時間内に ④ スイッチを押さないと、印刷はキャンセルされます。**

5 メンテナンスをします

操作編

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊＊＊　トナーフソク］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙（片面印刷時）で約5,000枚（大容量トナーカートリッジは約10,000枚）です。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときには交換の目安の枚数は約半分になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

オンライン　　　　　　．AUTO ＊＊＊　トナーフソク	→	トナーヲ　イレテクダ゛サイ nnn：＊＊＊

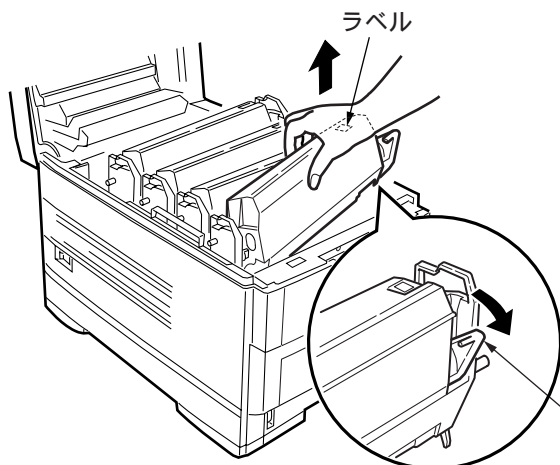
- **開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。**
- **［トナーヲ　イレテクダサイ］表示の後も、スタッカカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、必ずトナーカートリッジを交換してください。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**

トナーカートリッジを交換します

1　スタッカカバーを開けます。

⚠注意	**やけどのおそれがあります。**	

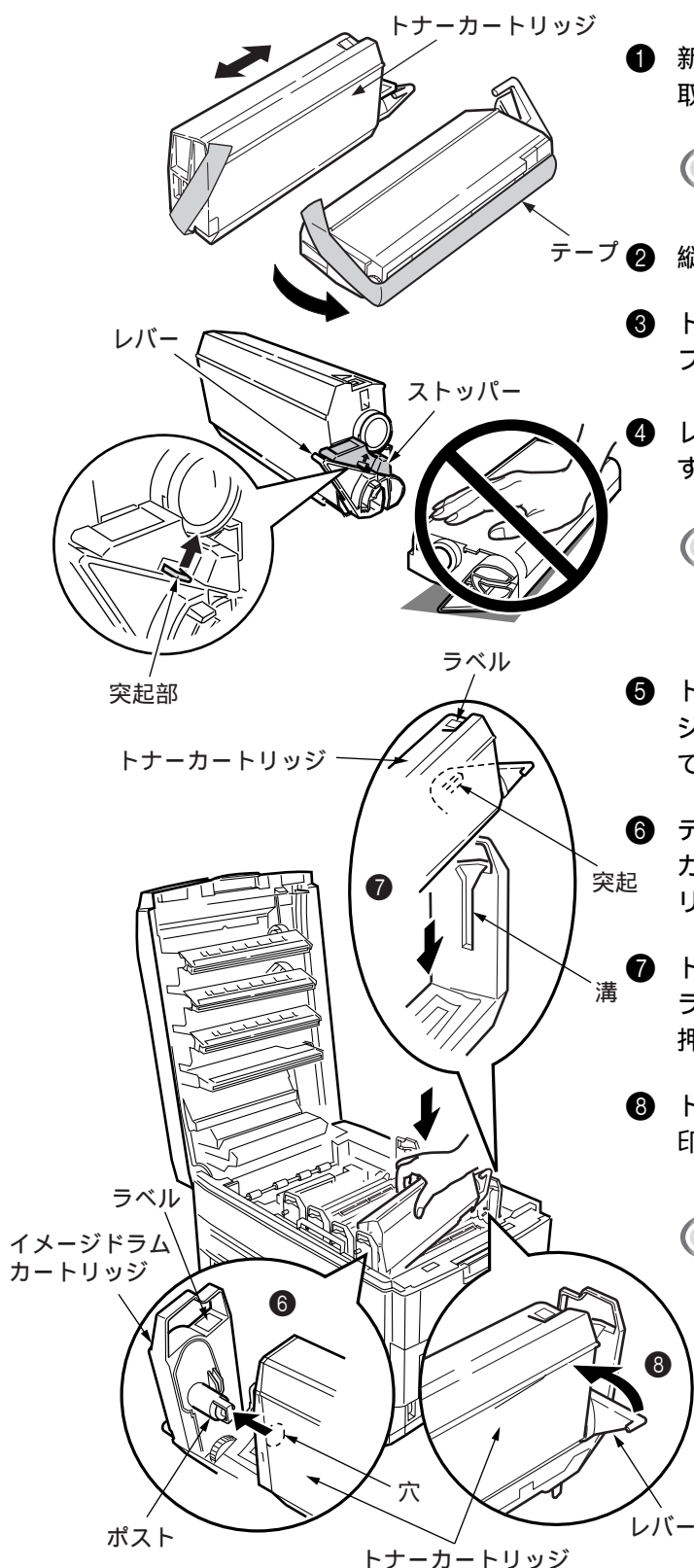
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

❸ トナーカートリッジを取り出します。

メモ
- **使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（289ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのトナーカートリッジは不燃物として処理してください。**

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

> 注 **新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。**

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ レバーのストッパー（オレンジ色）を外します。突起部を矢印方向に押すと外れます。

> 注 **トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。**

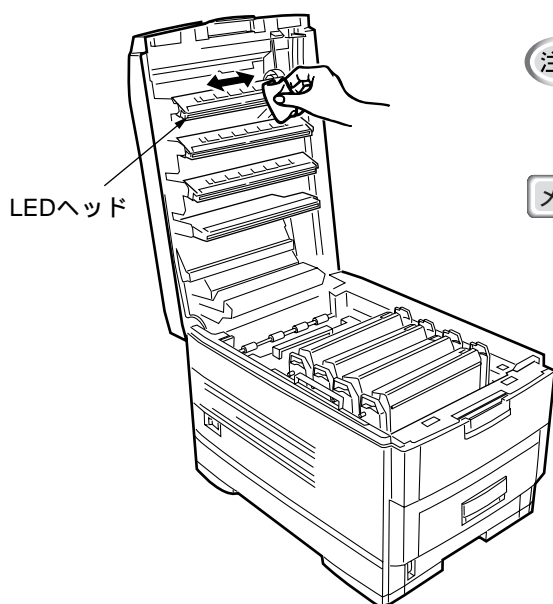
❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

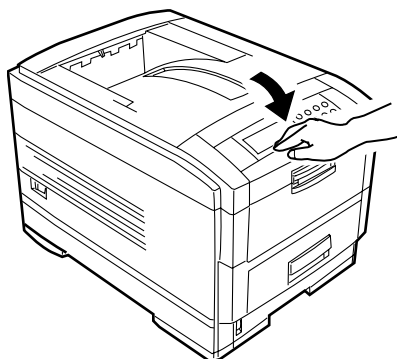
❽ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止るまで回します。

> 注
> - **トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないと、トナーカートリッジは取り付けられないようになっています。**
> - **トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**

4　LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッド全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LED レンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

5　スタッカカバーを閉じます。

注　トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの［トナーフソク］または［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジを外し、数回振ってセットし直してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジの交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［＊＊＊　ドラムコウカン］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙（片面印刷時）で約20,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約30,000枚に相当します）

オンライン　　　　　　　．AUTO ＊＊＊　ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ	→	ｱﾀﾗｼｲ　ﾄﾞﾗﾑｦ　ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ nnn：＊＊＊　ﾄﾞﾗﾑ　ｼﾞｭﾐｮｳ

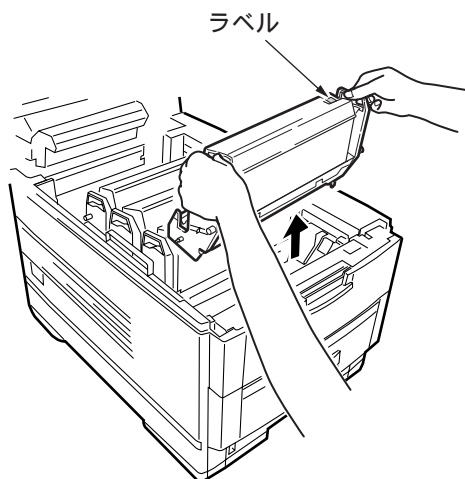
- **開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**

イメージドラムカートリッジを交換します

1　スタッカカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

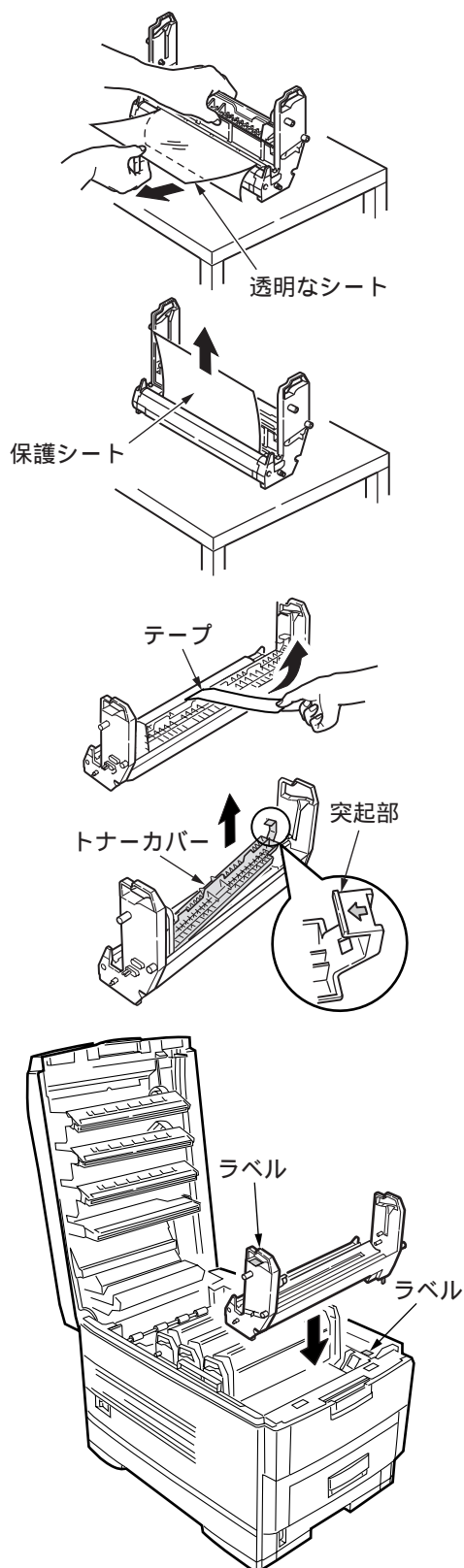
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを取り出します。イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ
- **使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（289ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは不燃物として処理してください。**

5章

3　新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注　新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 透明なシートを止めているテープをはがします。

❸ イメージドラムカートリッジの中央部を手でしっかりと押さえ、透明なシートを矢印の方向に引き抜きます。

❹ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❺ トナーカバー（オレンジ色）を固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

メモ　トナーカバーは不燃物として処理してください。

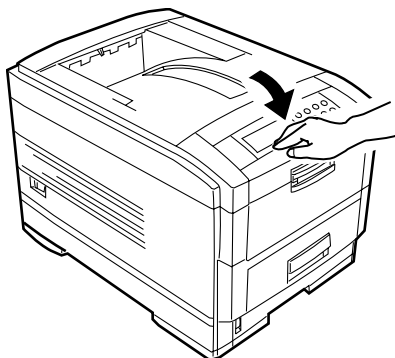
❻ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❼ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

4　新しいトナーカートリッジをセットします。

詳しくは「トナーカートリッジを交換します」（96 ページ）をご覧ください。

5　スタッカカバーを閉じます。

ベルトユニットを交換します

ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、操作パネルに［ベルトヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが表示されますので、新しいベルトユニットに交換します。
ベルトユニット交換の目安は、A4サイズの用紙（片面印刷時）で約60,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に3枚ずつ）の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。

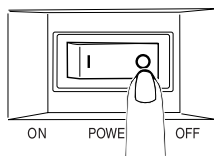
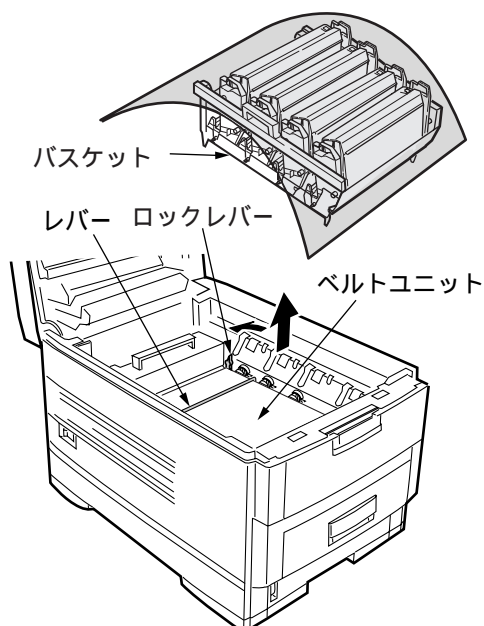
オンライン　　　　　　　　　. AUTO
ヘ゛ルトヲ　コウカンシテクタ゛サイ

ベルトユニットを交換します

1　プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開けます。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26ページ）をご覧ください。**

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

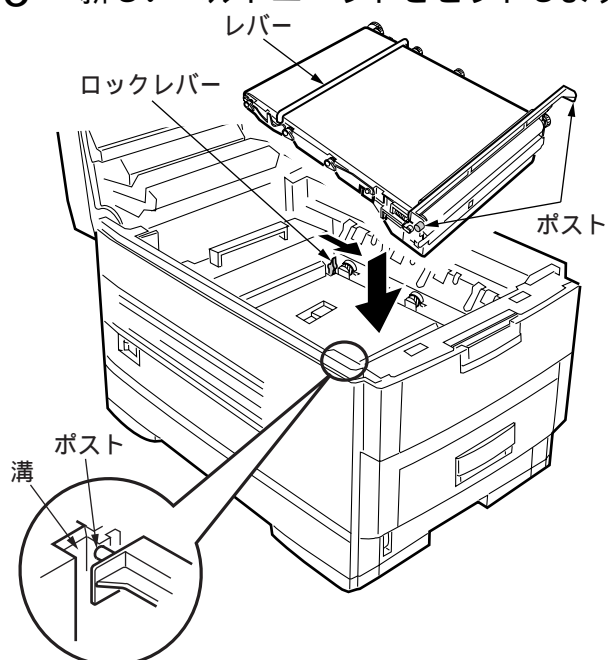
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　使用済みのベルトユニットを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）をバスケットごと取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❸ ロックレバー（青色）を矢印の方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。

- **使用済みのベルトユニットの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（289ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのベルトユニットは不燃物として処理してください。**

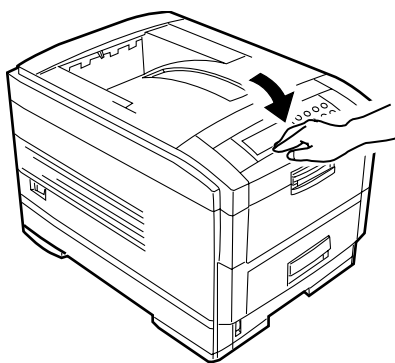
- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

3　新しいベルトユニットをセットします。

❶ 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、ポストをプリンタの溝に合わせ、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー（青色）が矢印の方向に倒れ、ベルトユニットが固定されたことを確認します。

❹ イメージドラムカートリッジ（4個）をバスケットごと静かにプリンタに戻します。

4　スタッカカバーを閉じます。

定着器ユニットを交換します

定着器ユニット交換の目安

定着器ユニットの交換時期になると、操作パネルに［テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが表示されますので、新しい定着器ユニットに交換します。
定着器ユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 60,000 枚です。

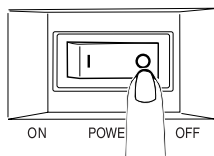
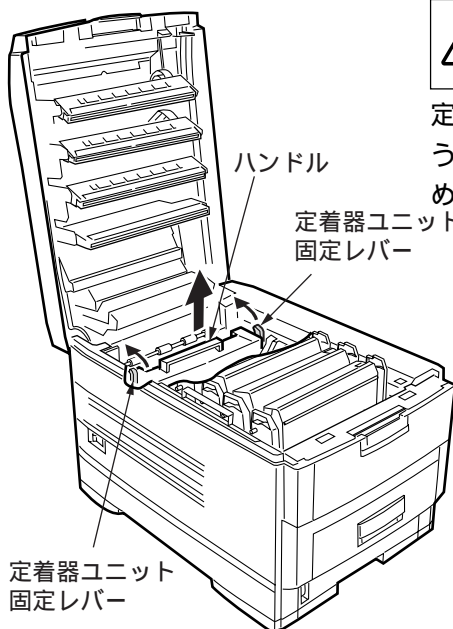
オンライン	．AUTO
テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ	

定着器ユニットを交換します

1　プリンタの電源を OFF にし、スタッカカバーを開けます。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　使用済みの定着器ユニットを取り出します。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

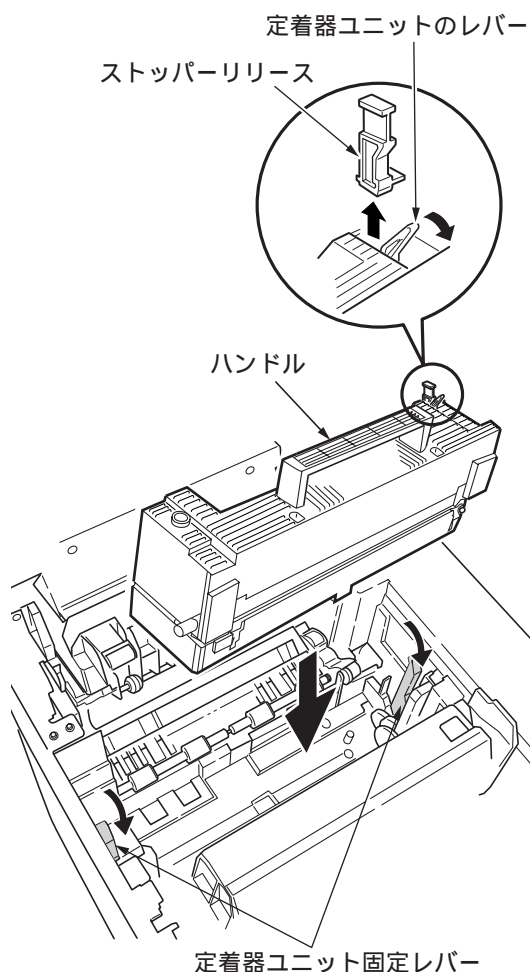
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業してください。

❶　定着器ユニット固定レバー（青色 2ヶ所）を矢印の方向へ倒します。

❷　定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

メモ

- **使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（289 ページ）をご覧ください。**
- **使用済みの定着器ユニットは不燃物として処理してください。**

3　新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

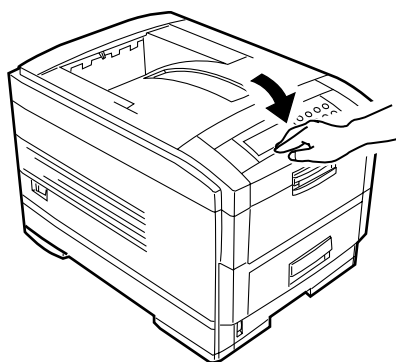
❷ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れます。

❸ 定着器ユニットの両側が定着器ユニット固定レバー（青色 2ヶ所）にロックされるまで、しっかりと押し込みます。

❹ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印方向へ倒し、ストッパーリリース（オレンジ色）を取り外します。

ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

5
章

4　スタッカカバーを閉じます。

注

プリンタの電源を ON にしたとき、操作パネルに［サービスコール /173：エラー］または［サービスコール/177：エラー］が表示された場合は、定着器ユニットを取り付け直してください。

LEDヘッドを清掃します

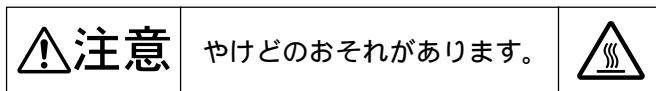
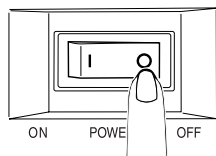
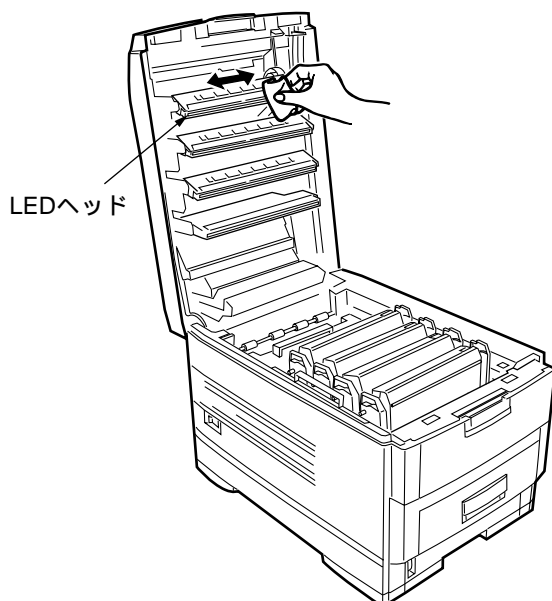
印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1　プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開きます。

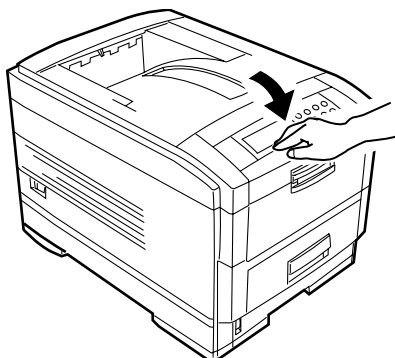
メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26ページ）をご覧ください。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

5章

2　LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4ヶ所）全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

3　スタッカカバーを閉じます。

カラーバランス調整をします

プリンタ出荷時にはカラーバランス調整が行われていますが、使用中にずれてしまうことがあります。カラーバランスがおかしい場合には、プリンタの操作パネルから調整を行ってください。

注 **各色の濃度は相互に依存しているため、正しいカラーバランスにするまでに、調整を数回繰り返す必要があります。**

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ (0) を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❸ (1) または (5) を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターン　インサツ］を表示します。

❹ (3) を押します。

テストパターン印刷が開始されます。
テストパターンはマルが放射状に配置されていて、中心のマルには［＊］、その周囲のマルには［00］、さらにその周囲には濃度の違うマルがペアになっていて、それぞれ奇数と偶数の番号が印刷されています。

❺ テストパターンのマルの中から、中心の［＊］の色ともっとも近い色のマルを含むペアを確認します。
もっとも近い色のマルが［00］の場合は、カラーバランスは正常です。調整の必要ありません。(4) を押し、［オンライン］表示にしてください。

❻ 中心の［＊］が［00］より薄い場合は、マルのペアの偶数の値、濃い場合は奇数の値を確認します。

❼ (2) または (6) を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは ❻ で確認した値）を表示します。

❽ (3) を押します。

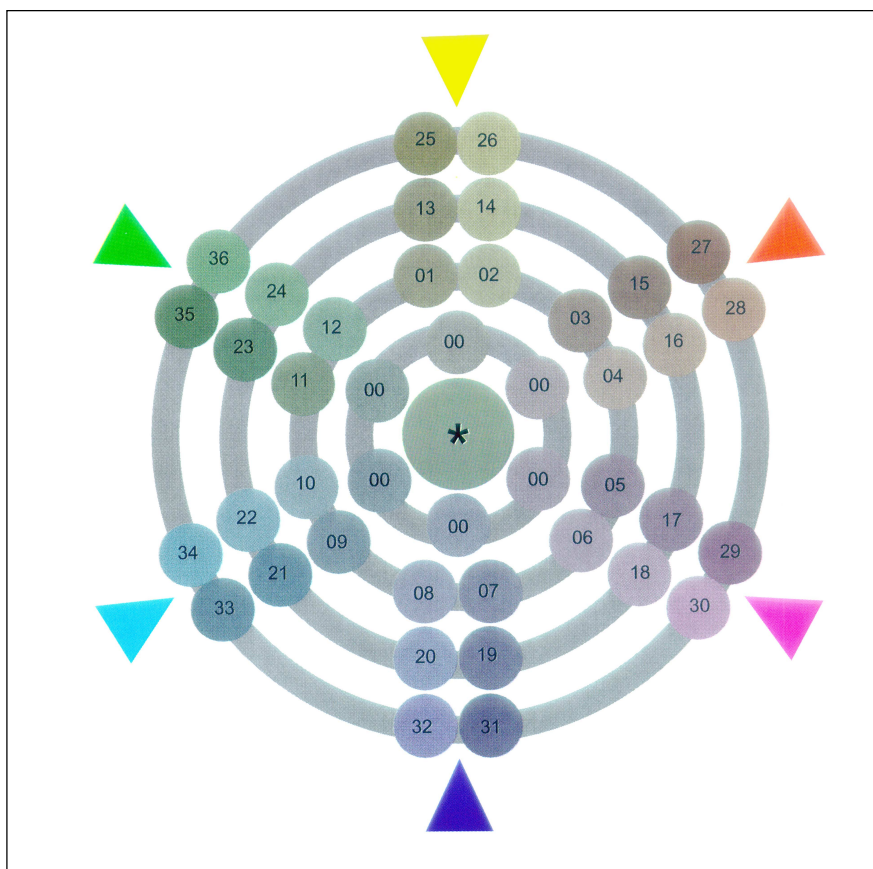
テストパターンが印刷されます。

❾ ［＊］の色ともっとも近い色が［00］になるまで、手順 ❺ ～ ❽ を繰り返します。

❿ (4) を押し、［オンライン］にします。

注 **操作パネルに［カラー　バランス　ホセイ/リセット］が表示されているときに (3) を押すと、カラーバランス調整が初期の状態に戻り、手順 ❶ ～ ❾ で行った調整が有効になりません。**

5章

（サンプル）

メモ　**カラーバランス調整をしても、[＊] が [00] と比べて濃度が濃いまたは薄い場合には、次のような手順で濃度を調整することができます。**

❶ 107 ページの手順 ❶ 〜 ❹ までを行います。

❷ テストパターンの中で対角線に位置するマル 2ヶ所の値を確認します。
・濃度を濃くしたい場合
　　値が偶数のマルの値を確認します。（例えば［02］と［08］）
・濃度を薄くしたい場合
　　値が奇数のマルの値を確認します。（例えば［01］と［07］）

❸ 2 または 6 を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは ❷ で選択した片方の値）を表示します。

❹ 3 を押します。テストパターンが印刷されます。

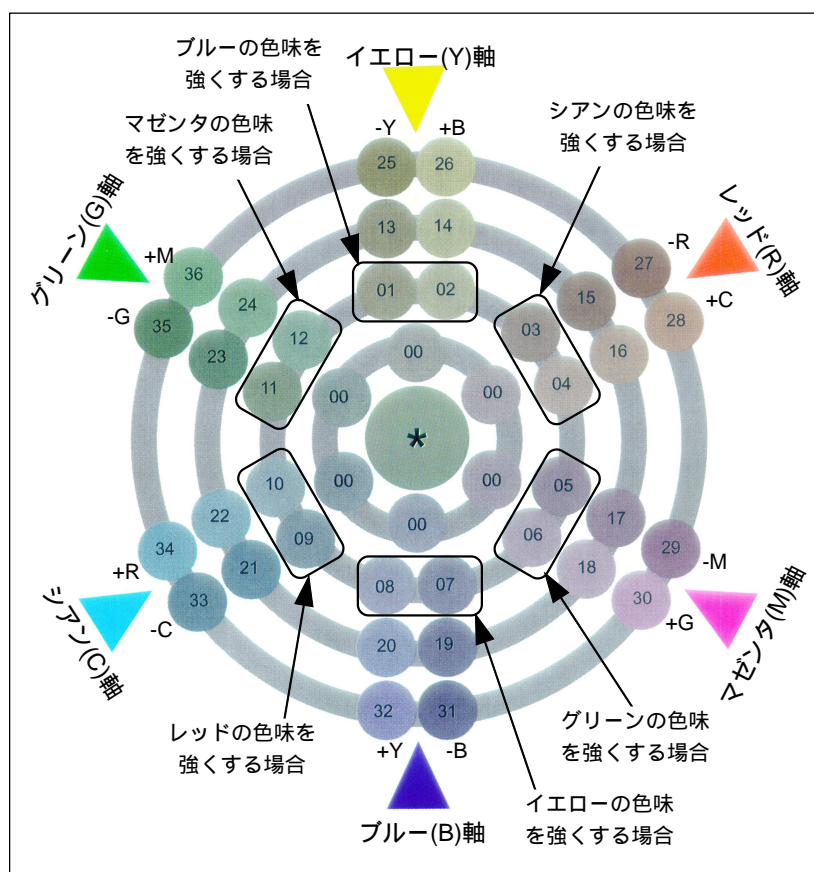
❺ 2 または 6 を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは ❷ で選択したもう片方の値）を表示します。

❻ 3 を押します。テストパターンが印刷されます。

❼ 4 を押し、［オンライン］を表示します。

特定の色味を強くまたは弱くしたい場合

お好みに合わせて特定の色味を強くしたり、弱くしたりしたい場合には、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ 107 ページの手順 ❶ 〜 ❹ を行います。

❷ 前ページのテストパターンを見て、お好みの色味にするための適切な値を選択します。
〈特定の色味を強くしたい場合〉
強くしたい色味の色軸の対角線上にある色軸の値を選択します。
奇数の値は特定の色以外を薄くし、偶数の値は特定の色を濃くして、色味を強くします。
（例）　黄色味を強くしたい場合
強くしたい色軸であるイエロー（Y）軸の対角線上にあるブルー（B）軸の［07］または［08］を選択します。
［07］はブルー（シアン（C）+ マゼンタ（M））を薄くして黄色味を強くします。
［08］はイエロー（Y）を濃くして黄色味を強くします。
〈特定の色味を弱くしたい場合〉
弱くしたい色味の色軸の値を選択します。
奇数の値は特定の色を薄くし、偶数の値は特定以外の色を濃くして、色味を強くします。
（例）　黄色味を弱くしたい場合
弱くしたい色軸であるイエロー（Y）軸の［01］または［02］を選択します。
［01］はイエロー（Y）を薄くして黄色味を弱くします。
［02］はブルー（シアン（C）+ マゼンタ（M））を濃くして黄色味を弱くします。

メモ
- **図の中の各アルファベットは各色を表します。**
  C；シアン、M；マゼンタ、Y；イエロー、R；レッド、G；グリーン、B；ブルー
  プリンタは、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色トナーを用いて、レッド（R）、グリーン（G）、ブルー（B）の 3 色を表現します。
  レッド（R）= イエロー（Y）+ マゼンタ（M）
  グリーン（G）= シアン（C）+ イエロー（Y）
  ブルー（B）= シアン（C）+ マゼンタ（M）
- **図の中の数値は、色味の変化の度合いを表します。**
  同じ色軸内で中心から離れるほど数値が大きくなり、色味の変化の度合いが大きくなります。小さい値を選択して繰り返し設定を行う方が、確実に調整できます。

❸ ② または ⑥ を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは ❷ で選択した値）を表示します。

❹ ③ を押します。テストパターンが印刷されます。

❺ ④ を押し、［オンライン］にします。

注 **ブラック（K）の色味を強くまたは弱くすることはできません。**

色ずれ補正調整をします

プリンタは電源をONにしたときやスタッカカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき400枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ (0) を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、［ジドウ　イロズレ　ホセイ／ジッコウ］を表示します。

❸ (3) を押します。

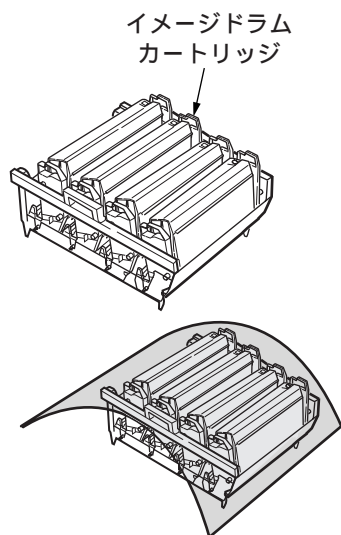
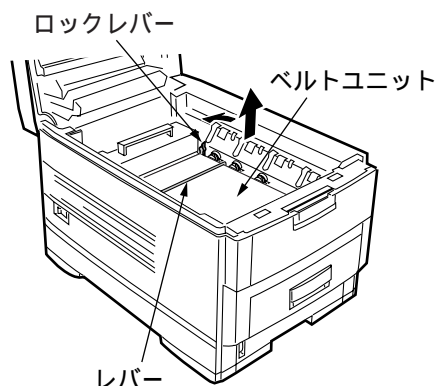
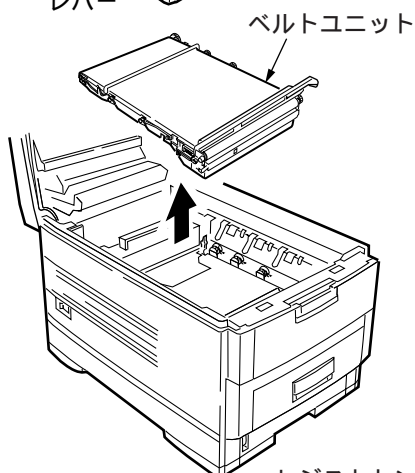
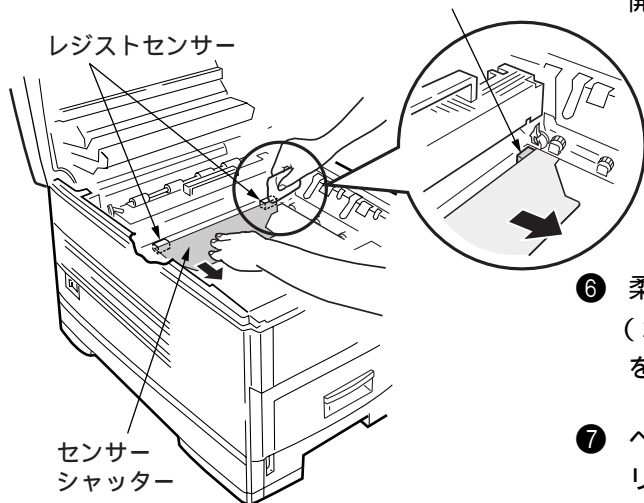
［カラー　チョウセイチュウ］と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。
調整が終了すると、自動的に［オンライン］を表示します。

メモ　操作パネルで色ずれ補正調整をしても、色ずれが改善されない場合は、次の手順でレジストセンサーの清掃を行ってください。

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26ページ）をご覧ください。

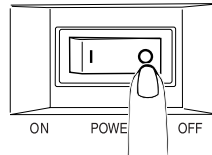
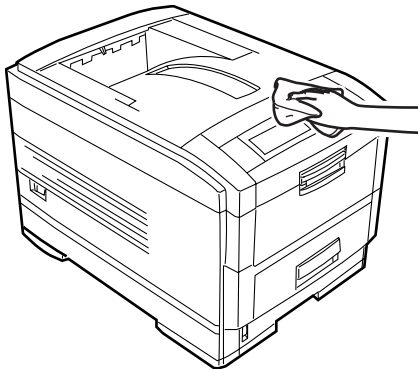
❷ イメージドラムカートリッジ（4個）をバスケットごと取り外し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 取り外したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

❹ ロックレバー（青色）を左方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。

❺ センサーシャッターを矢印方向に引いて開けます。

❻ 柔らかいティッシュペーパーで、左右（2ヶ所）のレジストセンサー表面の汚れを拭き取ります。

❼ ベルトユニットとイメージドラムカートリッジ（4個）をプリンタに戻します。

プリンタ表面を清掃します

1　プリンタの電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

2　プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

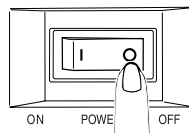
❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

1 プリンタの電源を OFF にし、次の部品を取り外します。

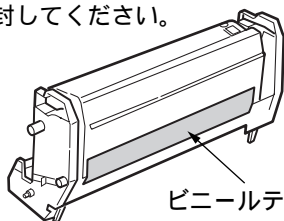
- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。

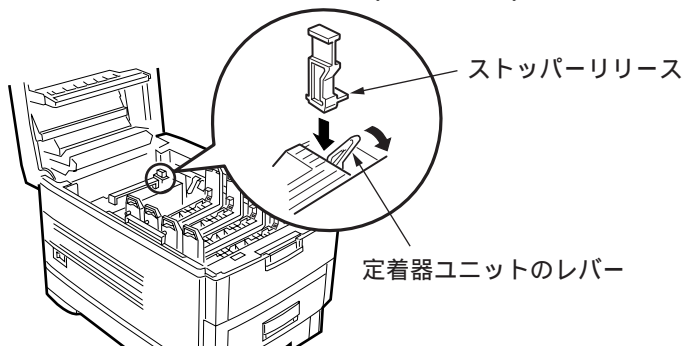
2 スタッカカバーを開け、イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

注 プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

4 ストッパーリリースを定着器ユニットに取り付けます。

注 プリンタ購入時に付いていたストッパーリリース（オレンジ色）を使用してください。

5 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

注 プリンタ購入時についていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたビニールテープをはがし、ストッパーリリースを取り外してください。

6 その他のソフトウェア

操作編

Windows スクリーンフォント

Windows スクリーンフォントを利用できるのは PS プリンタドライバのみです。

WindowsMe/98/95

- プリンタドライバをインストールするだけで、プリンタに搭載されている和文フォント名と欧文 Type1 フォント名（136 書体中 117 書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。
  スクリーンフォントをインストールしない場合には、画面上ではWindowsのシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsMe 上で ATM Ver3.2 の動作保証はできません。
  Type1 欧文フォント（117 書体）は、WindowsMe にインストールすることはできません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136 書体中 TrueType の 19 書体）を印刷するためには、TrueType スクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると、Windowsのシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント 2書体			
平成明朝W3	平成角ゴシックW5		
欧文 Type 1 スクリーンフォント（Pc_type1ディレクトリ）117書体			
Albertus MT	Courier	Helvetica-Narrow	Palatino,ITALIC
Albertus MT Lt	Courier,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	StempelGaramond Roman
Albertus MT,ITALIC	Courier,BOLDITALIC	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD
Antique Olive Compact	Courier,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC
Antique Olive Roman	Eurostile	Joanna MT	StempelGaramond Roman,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	Eurostile Bold	Joanna MT,BOLD	Symbol
Antique Olive Roman,ITALIC	Eurostile ExtendedTwo	Joanna MT,BOLDITALIC	Tekton
AvantGarde	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Joanna MT,ITALIC	Times
AvantGarde,BOLD	GillSans	Letter Gothic	Times,BOLD
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans Condensed	Letter Gothic,BOLD	Times,BOLDITALIC
AvantGarde,ITALIC	GillSans Condensed,BOLD	Letter Gothic,BOLDITALIC	Times,ITALIC
Bodoni	GillSans ExtraBold	Letter Gothic,ITALIC	Univers 45 Light
Bodoni Poster	GillSans Light	Lubalin Graph	Univers 45 Light,BOLD
Bodoni PosterCompressed	GillSans Light,ITALIC	Lubalin Graph,BOLD	Univers 45 Light,BOLDITALIC
Bodoni,BOLD	GillSans,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers 45 Light,ITALIC
Bodoni,BOLDITALIC	GillSans,BOLDITALIC	Lubalin Graph,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLD
Bodoni,ITALIC	GillSans,ITALIC	Marigold,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC
Bookman	Goudy	Mona Lisa Recut	Univers 55
Bookman,BOLD	Goudy ExtraBold	NewCenturySchlbk	Univers 55,ITALIC
Bookman,BOLDITALIC	Goudy,BOLD	NewCenturySchlbk,BOLD	Univers 57 Condensed
Bookman,ITALIC	Goudy,BOLDITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	Univers 57 Condensed,ITALIC
Carta	Goudy,ITALIC	NewCenturySchlbk,ITALIC	Univers Extended
Clarendon	Helvetica	Optima	Univers Extended,BOLD
Clarendon Light	Helvetica Condensed	Optima,BOLD	Univers Extended,BOLDITALIC
Clarendon,BOLD	Helvetica Condensed,BOLD	Optima,BOLDITALIC	Univers Extended,ITALIC
Cooper Black	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	Optima,ITALIC	ZapfChancery,ITALIC
Cooper Black,ITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	Oxford,ITALIC	ZapfDingbats
Copperplate32bc	Helvetica,BOLD	Palatino	
Copperplate33bc	Helvetica,BOLDITALIC	Palatino,BOLD	
Coronet,ITALIC	Helvetica,ITALIC	Palatino,BOLDITALIC	
欧文 TrueTypeスクリーンフォント（Pc_ttディレクトリ）19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

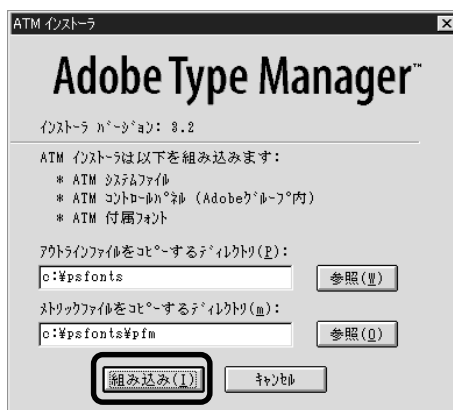
6章

欧文 Type1スクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、［名前］に次のように入力して［OK］をクリックします。

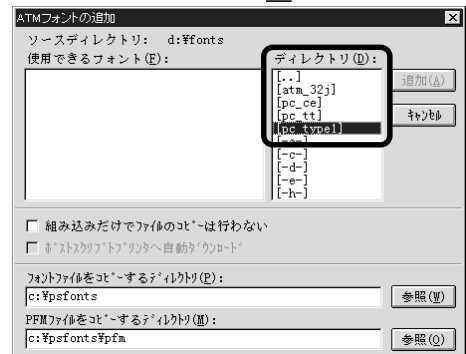
D:\FONTS\ATM_32J\INSTALL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❸ ［組み込み］をクリックします。
Adobe Type Manager®（ATM）がインストールされます。

メモ **Times, Helvetica, Courier の各ファミリと Symbol のスクリーンフォント（13書体）はATMと同時にインストールされます。**

❹ Windows を再起動します。

❺ ［スタート］-［プログラム］-［Adobe］-［ATMコントロールパネル］を選択します。

❻ ［追加］をクリックします。

❼ ［ディレクトリ］で、［-d-］-［fonts］-［pc_type1］をダブルクリックします。（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ ［使用できるフォント］リストで追加するフォントを選択し、［追加］をクリックします。

❾ ［終了］をクリックします。

注 **プリンタの接続先を変更するときに「（LPT1 などの接続ポート名）上のフォント情報は失われます」というメッセージが表示されますが、印刷に支障はありません。**

メモ
- **新たにスクリーンフォントを追加する場合は、手順❺より行ってください。**
- **スクリーンフォントを削除する場合は、［ATMコントロールパネル］の［組み込み済み　ATM フォント］リストで目的のフォントを選択し、［削除］をクリックします。**

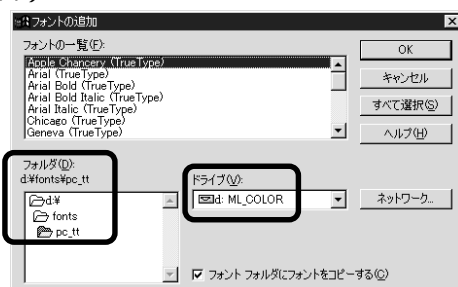
6章

欧文 TrueTypeスクリーンフォントのインストール

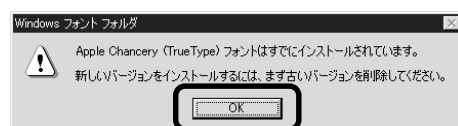
❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［フォント］をダブルクリックします。

❸ ［ファイル］-［新しいフォントのインストール］を選択します。

❹ ［ドライブ］で［d:］を選択し、［フォルダ］で［fonts］-［pc_tt］をダブルクリックします。（CD-ROMドライブがD:の場合）

❺ ［フォントの一覧］から追加するフォントを選び、［OK］をクリックします。

注 **次の画面が表示された場合は、[OK]をクリックします。この場合、該当フォントのインストールはスキップされます。**

6章

WindowsXP/2000

- プリンタドライバを組み込むだけで、プリンタに搭載されている書体のうち和文フォント名と欧文 Type1 フォント名（136 書体中 117 書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。スクリーンフォントをインストールしない場合には、画面上では Windows のシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsXP/2000 では OS レベルで Type1 フォントをサポートしているため ATM をインストールする必要はありません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136 書体中 TrueType の 19 書体）を印刷するためには、TrueType スクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると、Windowsのシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント 2書体			
平成明朝W3	平成角ゴシックW5		
欧文 Type 1 スクリーンフォント（Pc_type1ディレクトリ）117書体			
Albertus MT	Courier	Helvetica-Narrow	Palatino,ITALIC
Albertus MT Lt	Courier,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	StempelGaramond Roman
Albertus MT,ITALIC	Courier,BOLDITALIC	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD
Antique Olive Compact	Courier,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC
Antique Olive Roman	Eurostile	Joanna MT	StempelGaramond Roman,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	Eurostile Bold	Joanna MT,BOLD	Symbol
Antique Olive Roman,ITALIC	Eurostile ExtendedTwo	Joanna MT,BOLDITALIC	Tekton
AvantGarde	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Joanna MT,ITALIC	Times
AvantGarde,BOLD	GillSans	Letter Gothic	Times,BOLD
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans Condensed	Letter Gothic,BOLD	Times,BOLDITALIC
AvantGarde,ITALIC	GillSans Condensed,BOLD	Letter Gothic,BOLDITALIC	Times,ITALIC
Bodoni	GillSans ExtraBold	Letter Gothic,ITALIC	Univers 45 Light
Bodoni Poster	GillSans Light	Lubalin Graph	Univers 45 Light,BOLD
Bodoni PosterCompressed	GillSans Light,ITALIC	Lubalin Graph,BOLD	Univers 45 Light,BOLDITALIC
Bodoni,BOLD	GillSans,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers 45 Light,ITALIC
Bodoni,BOLDITALIC	GillSans,BOLDITALIC	Lubalin Graph,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLD
Bodoni,ITALIC	GillSans,ITALIC	Marigold,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC
Bookman	Goudy	Mona Lisa Recut	Univers 55
Bookman,BOLD	Goudy ExtraBold	NewCenturySchlbk	Univers 55,ITALIC
Bookman,BOLDITALIC	Goudy,BOLD	NewCenturySchlbk,BOLD	Univers 57 Condensed
Bookman,ITALIC	Goudy,BOLDITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	Univers 57 Condensed,ITALIC
Carta	Goudy,ITALIC	NewCenturySchlbk,ITALIC	Univers Extended
Clarendon	Helvetica	Optima	Univers Extended,BOLD
Clarendon Light	Helvetica Condensed	Optima,BOLD	Univers Extended,BOLDITALIC
Clarendon,BOLD	Helvetica Condensed,BOLD	Optima,BOLDITALIC	Univers Extended,ITALIC
Cooper Black	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	Optima,ITALIC	ZapfChancery,ITALIC
Cooper Black,ITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	Oxford,ITALIC	ZapfDingbats
Copperplate32bc	Helvetica,BOLD	Palatino	
Copperplate33bc	Helvetica,BOLDITALIC	Palatino,BOLD	
Coronet,ITALIC	Helvetica,ITALIC	Palatino,BOLDITALIC	
欧文 TrueTypeスクリーンフォント（Pc_ttディレクトリ）19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

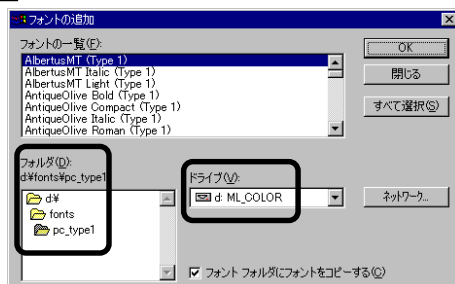
6章

欧文Type1スクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［フォント］をダブルクリックします。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［デスクトップの表示とテーマ］をクリックし、［関連項目］-［フォント］をクリックします。）

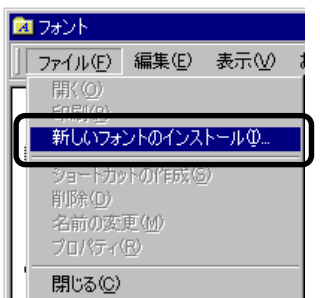
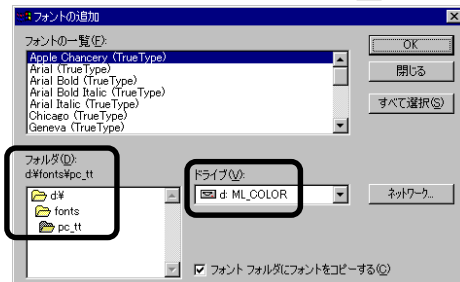
❸ ［ファイル］-［新しいフォントのインストール］を選択します。

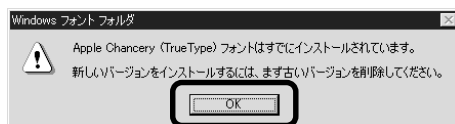
❹ ［ドライブ］で［d:］を選択し、［フォルダ］で［fonts］-［pc_Type1］をダブルクリックします。（CD-ROMドライブがD:の場合）

❺ ［フォントの一覧］から追加するフォントを選び、［OK］をクリックします。

欧文TrueTypeスクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［フォント］をダブルクリックします。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［デスクトップの表示とテーマ］をクリックし、［関連項目］-［フォント］をクリックします。）

❸ ［ファイル］-［新しいフォントのインストール］を選択します。

❹ ［ドライブ］で［d:］を選択し、［フォルダ］で［fonts］-［pc_tt］をダブルクリックします。（CD-ROMドライブがD:の場合）

❺ ［フォントの一覧］から追加するフォントを選び、［OK］をクリックします。

次の画面が表示された場合は、［OK］をクリックします。この場合、該当フォントのインストールはスキップされます。

WindowsNT4.0

- プリンタドライバを組み込むだけでプリンタに搭載されている書体のうち和文フォント名と欧文Type1フォント名（136書体中117書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。スクリーンフォントをインストールしない場合には、画面上ではWindowsのシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsNT4.0上でATM Ver3.2の動作保証はできません。
Type1欧文フォント（117書体）は、WindowsNT4.0にインストールすることはできません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136書体中TrueTypeの19書体）を印刷するためには、TrueTypeスクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると、Windowsのシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント 2書体			
平成明朝W3	平成角ゴシックW5		
欧文 Type 1 スクリーンフォント 117書体			
Albertus MT	Courier	Helvetica-Narrow	Palatino,ITALIC
Albertus MT Lt	Courier,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	StempelGaramond Roman
Albertus MT,ITALIC	Courier,BOLDITALIC	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD
Antique Olive Compact	Courier,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC
Antique Olive Roman	Eurostile	Joanna MT	StempelGaramond Roman,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	Eurostile Bold	Joanna MT,BOLD	Symbol
Antique Olive Roman,ITALIC	Eurostile ExtendedTwo	Joanna MT,BOLDITALIC	Tekton
AvantGarde	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Joanna MT,ITALIC	Times
AvantGarde,BOLD	GillSans	Letter Gothic	Times,BOLD
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans Condensed	Letter Gothic,BOLD	Times,BOLDITALIC
AvantGarde,ITALIC	GillSans Condensed,BOLD	Letter Gothic,BOLDITALIC	Times,ITALIC
Bodoni	GillSans ExtraBold	Letter Gothic,ITALIC	Univers 45 Light
Bodoni Poster	GillSans Light	Lubalin Graph	Univers 45 Light,BOLD
Bodoni PosterCompressed	GillSans Light,ITALIC	Lubalin Graph,BOLD	Univers 45 Light,BOLDITALIC
Bodoni,BOLD	GillSans,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers 45 Light,ITALIC
Bodoni,BOLDITALIC	GillSans,BOLDITALIC	Lubalin Graph,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLD
Bodoni,ITALIC	GillSans,ITALIC	Marigold,ITALIC	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC
Bookman	Goudy	Mona Lisa Recut	Univers 55
Bookman,BOLD	Goudy ExtraBold	NewCenturySchlbk	Univers 55,ITALIC
Bookman,BOLDITALIC	Goudy,BOLD	NewCenturySchlbk,BOLD	Univers 57 Condensed
Bookman,ITALIC	Goudy,BOLDITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	Univers 57 Condensed,ITALIC
Carta	Goudy,ITALIC	NewCenturySchlbk,ITALIC	Univers Extended
Clarendon	Helvetica	Optima	Univers Extended,BOLD
Clarendon Light	Helvetica Condensed	Optima,BOLD	Univers Extended,BOLDITALIC
Clarendon,BOLD	Helvetica Condensed,BOLD	Optima,BOLDITALIC	Univers Extended,ITALIC
Cooper Black	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	Optima,ITALIC	ZapfChancery,ITALIC
Cooper Black,ITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	Oxford,ITALIC	ZapfDingbats
Copperplate32bc	Helvetica,BOLD	Palatino	
Copperplate33bc	Helvetica,BOLDITALIC	Palatino,BOLD	
Coronet,ITALIC	Helvetica,ITALIC	Palatino,BOLDITALIC	
欧文 TrueTypeスクリーンフォント 19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

Macintosh スクリーンフォント

フォント一覧

和文フォント 2書体

平成明朝W3
平成角ゴシックW5

欧文Type1スクリーンフォント 117書体

Albertus MT
- AlbertusMT
- AlbertusMT-Italic
- AlbertusMT-Light

Antique Olive 1
- AntiqueOlive-Roman
- AntiqueOlive-Italic
- AntiqueOlive-Bold

Antique Olive Compact
- AntiqueOlive-Compact

Bodoni 1
- Bodoni
- Bodoni-Italic
- Bodoni-Bold
- Bodoni-BoldItalic
- Bodoni-Poster

Bodoni Poster Compressed
- Bodoni-PosterCompressed

Carta
- Carta

Clarendon
- Clarendon
- Clarendon-Bold
- Clarendon-Light

Cooper Black
- CooperBlack
- CooperBlack-Italic

Copperplate Gothic
- Copperplate-ThirtyThreeBC
- Copperplate-ThirtyTwoBC

Coronet Regular
- Coronet-Regular

Courier
- Courier
- Courier-Oblique
- Courier-Bold
- Courier-BoldOblique

Eurostile
- Eurostile
- Eurostile-Bold

Eurostile 2
- Eurostile-ExtendedTwo
- Eurostile-BoldExtendedTwo

Gill Sans 1
- GillSans-Light
- GillSans-LightItalic
- GillSans
- GillSans-Italic
- GillSans-Bold
- GillSans-BoldItalic

Gill Sans 2
- GillSans-ExtraBold
- GillSans-Condensed
- GillSans-BoldCondensed

Goudy 1
- Goudy
- Goudy-Italic
- Goudy-Bold
- Goudy-BoldItalic

Goudy Extra Bold
- Goudy-ExtraBold

Helvetica
- Helvetica
- Helvetica-Oblique
- Helvetica-Bold
- Helvetica-BoldOblique

Helvetica Condensed
- Helvetica-Condensed
- Helvetica-Condensed-Oblique
- Helvetica-Condensed-Bold
- Helvetica-Condensed-BoldObl

Helvetica Narrow
- Helvetica-Narrow
- Helvetica-Narrow-Oblique
- Helvetica-Narrow-Bold
- Helvetica-Narrow-BoldOblique

ITC Avant Garde Gothic 1
- AvantGarde-Book
- AvantGarde-BookOblique
- AvantGarde-Demi
- AvantGarde-DemiOblique

ITC Bookman 1
- Bookman-Light
- Bookman-LightItalic
- Bookman-Demi
- Bookman-DemiItalic

ITC Lubalin Graph
- LubalinGraph-Book
- LubalinGraph-BookOblique
- LubalinGraph-Demi
- LubalinGraph-DemiOblique

ITC Mona Lisa Recut
- MonaLisa-Recut

ITC Zapf Chancery
- ZapfChancery-MediumItalic

ITC Zapf Dingbats
- ZapfDingbats

Joanna
- JoannaMT
- JoannaMT-Italic
- JoannaMT-Bold
- JoannaMT-BoldItalic

Letter Gothic
- LetterGothic
- LetterGothic-Slanted
- LetterGothic-Bold
- LetterGothic-BoldSlanted

Marigold
- Marigold

New Century Schoolbook
- NewCenturySchlbk-Roman
- NewCenturySchlbk-Italic
- NewCenturySchlbk-Bold
- NewCenturySchlbk-BoldItalic

Optima 1
- Optima
- Optima-Italic
- Optima-Bold
- Optima-BoldItalic

Oxford
- Oxford

Palatino
- Palatino-Roman
- Palatino-Italic
- Palatino-Bold
- Palatino-BoldItalic

Stempel Garamond
- StempelGaramond-Roman
- StempelGaramond-Italic
- StempelGaramond-Bold
- StempelGaramond-BoldItalic

Symbol
- Symbol

Tekton Regular
- Tekton

Times Roman
- Times-Roman
- Times-Italic
- Times-Bold
- Times-BoldItalic

Univers
- Univers-Light
- Univers-LightOblique
- Univers
- Univers-Oblique
- Univers-Bold
- Univers-BoldOblique

Univers Condensed
- Univers-Condensed
- Univers-CondensedOblique
- Univers-CondensedBold
- Univers-CondensedBoldOblique

Univers Extended
- Univers-Extended
- Univers-ExtendedObl
- Univers-BoldExt
- Univers-BoldExtObl

欧文TrueTypeスクリーンフォント 19書体

Apple Chancery
- Apple-Chancery

Arial
- ArialMT
- Arial-ItalicMT
- Arial-BoldMT
- Arial-BoldItalicMT

Chicago
- Chicago

Geneva
- Geneva

Hoefler Text Ornaments
- HoeflerText-Ornaments

HoeflerText
- HoeflerText-Regular
- HoeflerText-Italic
- HoeflerText-Black
- HoeflerText-BlackItalic

Monaco
- Monaco

NewYork
- NewYork

Times New Roman
- TimesNewRomanPSMT
- TimesNewRomanPS-ItalicMT
- TimesNewRomanPS-BoldMT
- TimesNewRomanPS-BoldItalicMT

Wingdings
- Wingdings-Regular

和文スクリーンフォントのインストール

- 「じゅん 101」「太ゴ B101」「太ミン A101」は使用しません。
- 和文スクリーンフォントはAdobe Type Library 2.0Jに入っている無償ビットマップフォントのアップデート版です。アウトラインフォントではありません。従来のスクリーンフォントを使って作成された書類を開いたとき、レイアウトが異なる場合があります。
- 既に同じ名称のスクリーンフォントがMacintoshのシステムに入っている場合は、そのフォントのスーツケースの容量を確認してください。もし、容量が 3MB 以上ある場合（例えば Adobe Type Libray 2.0J をインストールしている）には、スクリーンフォントをインストールする必要はありません。
- 必ず各フォルダ内のスーツケース、丸漢ファイルをコピーしてください。フォルダごとコピーしても、スクリーンフォントとして認識されません。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［Fonts］-［和文書体］フォルダを開きます。

❸ ［平成明朝 W3］フォルダ内の［平成明朝 W3］、［平成明朝 W3 丸漢］を［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ ［平成角ゴシック W5］フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

6章

欧文スクリーンフォントのインストール

- Macintoshのシステムに負荷がかかりますので、使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。[Easy Install] を選択すると、欧文スクリーンフォントが全てインストールされます。
- CE Type1、CE TrueType は選択しないでください。
- MacintoshのシステムにTrueType形式のTimes、Helvetica、Courier、Symbolのスクリーンフォントが既に入っている場合、Type1形式のスクリーンフォントに置き換えます。
- NewYork、Geneva、Monacoは、プリンタドライバの初期設定では、Times、Helvetica、Courierにそれぞれ置き換わります。プリンタフォントで印刷する場合は、[用紙設定] - [PostScript オプション] の [代用フォント] のチェックを外してください。
- WingdingsはTrueTypeフォントで印刷します。ただし、Illustratorなどではプリンタフォントで印刷します。

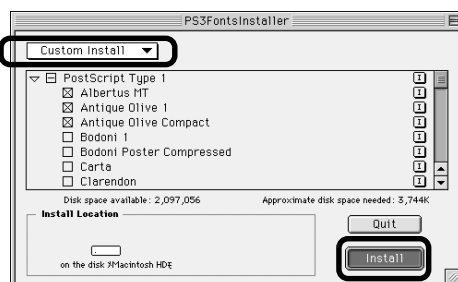
- Adobe Type Manager® をインストールすると、欧文 Type1 スクリーンフォントは画面上もアウトライン表示になります。
- Adobe Type Manager® のインストールについては、「プリンタソフトウェア CD-ROM」の [Fonts] フォルダの「お読みください」をご覧ください。
- Adobe Type Manager® は MacOS8.6 日本語版までの対応です。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [欧文書体] フォルダを開きます。

❸ [PS3FontsInstaller] をダブルクリックします。

❹ 使用許諾契約（Electronic End User License Agreement）をよく読み、[Accept] をクリックします。

❺ [Custom Install] を選択して、追加するフォントを選択し、[Install] をクリックします。

❻ [Restart] をクリックして Macintosh を再起動します。

PS ハーフトーン調整ユーティリティ（Windows）

動作環境

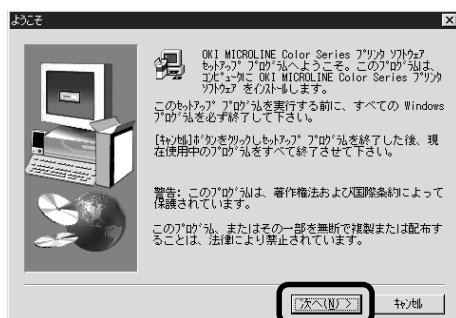
WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
Windows PS プリンタドライバ

インストール

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力して［OK］をクリックします。

D:\SETUP
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

❸ ［次へ］をクリックします。

❹ ［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺ ［PSハーフトーン調整ユーティリティのインストール］をクリックします。

❻ 「お読みください」をよく読み、「次へ」をクリックします。

コピーが開始されます。

❼ ［終了］をクリックします。

❽ 「セットアップの終了」画面で［はい］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］を選択します。

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

MicrolinePS Utility（Macintosh）

動作環境

Mac OS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、MacOS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で Ethertalk インタフェースを搭載している機種
Mac OS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種
AdobePS プリンタドライバ

インストール

AdobePS プリンタドライバをインストールすると、［MicrolinePS］フォルダ内に MicrolinePS Utility も同時にインストールされます。

複数の MacOS を切り替えて使用するときには、各 OS に MicrolinePS Utility をインストールしてください。

起動方法

❶ ネットワーク接続の場合、セレクタで［AdobePS］をクリックし、プリンタ名を選択し、セレクタを閉じます。

USB 接続の場合、デスクトップ上のプリンタアイコンを選択し、［プリンタ］メニューの［省略時プリンタに指定］を選択します。

❷ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］フォルダ内の［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

MicrolinePS Utility の主な機能

- **ウェイトタイム、パワーセーブなどプリンタの操作パネルで行う各機能**
- **プリンタ名 / ゾーンの変更**
- **PostScript ファイルのダウンロード**
- **フォントリスト表示**
- **フォントの置き換え**
- **ハーフトーン調整**

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

OKI ストレージデバイスマネージャ（Windows）

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版が動作するコンピュータ
Internet Explorer4.0 以上がインストールされていること

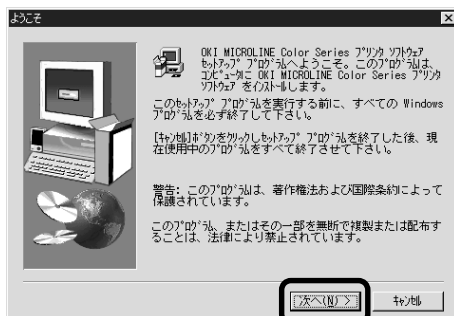
 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストール

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力して［OK］をクリックします。

D:\SETUP （CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

❸ ［次へ］をクリックします。

❹ ［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺ ［OKI ストレージデバイスマネージャのインストール］をクリックします。

❻ 「お読みください」をよく読み、［次へ］をクリックします。

❼ 「ようこそ」画面で［次へ］をクリックします。

❽ 「インストール先の選択」、「プログラムフォルダの選択」を確認し、［次へ］をクリックします。

コピーが開始されます。

❾ 「セットアップ完了」で、［完了］をクリックします。

❿ ［終了］をクリックします。

⓫ 「セットアップの終了」画面で［はい］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

7 知っていると便利です

操作編

- この章ではWindowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［SimpleText］を例にしています。
- Windows PCLプリンタドライバはWindows98を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

Windows プリンタドライバ

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❸ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

❹ 以降、画面の指示に従います。

注　**WindowsMe/98 で USB 接続している場合は以下の作業を行ってください。**

❺ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❻ ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

❼ ［Oki USB Driver］を選択し、［追加と削除］をクリックします。

❽ 以降、画面の指示に従います。

メモ　**WindowsXP/2000でプリンタドライバを完全に削除するには、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダで［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択し、［ドライバ］タブで［OKI MICROLINE 3010c］を選択し、［削除］をクリックしてください。**

Macintosh プリンタドライバ

下記のファイルをゴミ箱にドラッグし、空にします。
- AdobePS を使用している全てのデスクトッププリンタアイコン
- ［システムフォルダ］-［機能拡張］フォルダ内の「AdobePS」ファイル、「PrintingLib」ファイル、「Adobe Printing Library」ファイル
- ［システムフォルダ］-［機能拡張］-［プリンタ記述ファイル］フォルダ内の「OKI MICROLINE 3010c」ファイル
- ［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］フォルダ内の「AdobePS 設定」ファイル
- ［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］-［解析済み PPD フォルダ］フォルダ内の「OKI MICROLINE3010c」ファイル

「PrintingLib」ファイルは、他の PS プリンタドライバでも使用している場合があります。LaserWriter8 などを使用している場合は削除しないでください。

プリンタドライバをアップデートするには

- **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**
- **Windows が起動されている場合は再起動してください。**

Windows プリンタドライバ

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❸ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

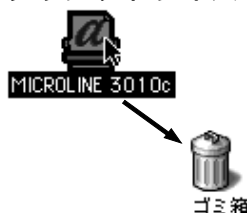
プリンタドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じタイプ（PCL/PS）のすべてのMICROLINE Color シリーズ（MLxxxxc, MLxxxxcV, MLxxxxcW）のプリンタドライバを削除してください。

❹ 以降、画面の指示に従います。

❺ Windows を再起動します。

❻ 新しいプリンタドライバをセットアップします。詳しくは「2 Windows をセットアップします」（29 ページ）をご覧ください。

- **必ずプリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。**
- **WindowsMe/98/2000 では、USB 接続の場合でもプリンタの追加でセットアップします。**
- **「ポートの選択」画面が表示されたら、プリンタを接続しているポート（パラレルインタフェースの場合は「LPT1：」、USB インタフェースの場合は「OP1USB1：」（WindowsMe/ 98 の場合）または「USB001：」（Windows2000 の場合））を選択してください。**

Macintosh プリンタドライバ

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱にドラッグし、空にします。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは「3 Macintoshをセットアップします」（65 ページ）をご覧ください。

7章

プリンタドライバの初期設定を変更したい

アプリケーションから正しく印刷できない場合は、プリンタドライバの初期設定を変えてみてください。

- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows の画面は PS プリンタドライバを例にしています。

WindowsXP プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsMe/98/95 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Windows2000 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

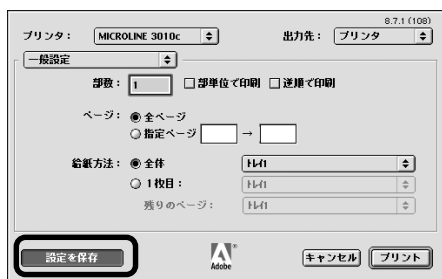
❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［設定を保存］をクリックします。

❹ 確認画面で［OK］をクリックします。

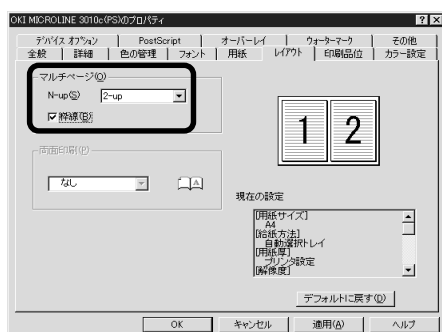
- **［用紙設定］ダイアログの初期設定は変更できません。**
- **アプリケーション独自の設定項目は保存されません。**

7章

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

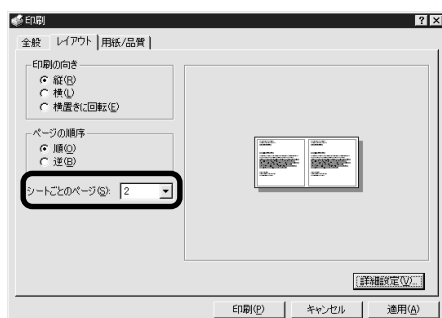
- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- Windows PCL プリンタドライバではとじ代も設定できます。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

❸ ［レイアウト］タブの［N-up]、［枠線］を選択します。

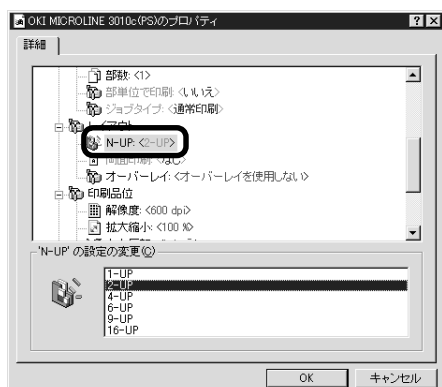
N-up
　割り付けるページ数、配置を選択します。
枠線
　各ページを枠線で囲むことができます。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［シートごとのページ］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックし、［詳細］タブの［N-UP］を選択します。

7
章

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［マルチページ］、［枠線］を選択します。

❺ 必要に応じて［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に0～30mmまで設定できます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［レイアウト］パネルの［ページ / 枚］、［枠線］を選択します。

ページ / 枚
割り付けるページ数、配置を選択します。
必ず［2 ページ / 枚］、［4 ページ / 枚］…を選択してください。［2 × 2 ページ / 枚］、［4 × 4 ページ / 枚］…は選択しないでください。

枠線
各ページを枠線で囲むことができます。

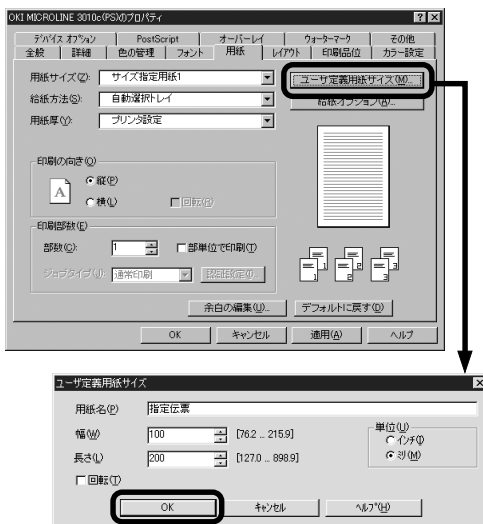
7
章

任意の用紙サイズに印刷したい

独自の用紙サイズを定義して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- **マルチパーパストレイからのみ給紙できます。用紙カセットからは給紙できません。**
- **フェイスアップで排出してください。**
- **用紙サイズは縦長に設定してください。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **長さが355.6mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。**
- **用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。**
- **Windows PSプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバでは解像度を600dpiに設定してください。**
- **WindowsNT4.0 PCL プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。**

［設定できるサイズ］
幅　　　　：76.2〜215.9mm
長さ(高さ)　：127〜900mm
※プリンタドライバによって設定できる範囲が多少異なります。

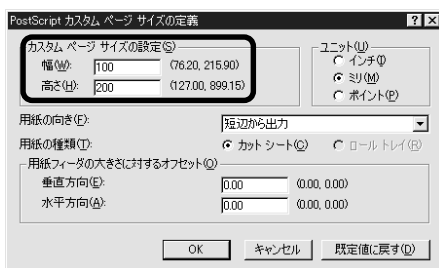
WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［用紙］タブで［用紙サイズ］を［サイズ指定用紙］にし、［ユーザ定義用紙サイズ］をクリックします。
サイズ指定用紙は3個あります。追加はできません。

❹ 「ユーザ定義用紙サイズ」画面で［用紙名］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺ ［OK］をクリックします。
作成した用紙は、［用紙］タブの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

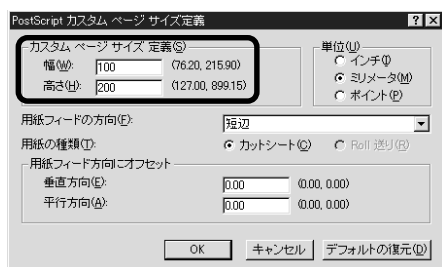
❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙サイズ］で［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

❻ 「PostScript カスタムページサイズの定義」画面で［幅］と［高さ］を入力します。

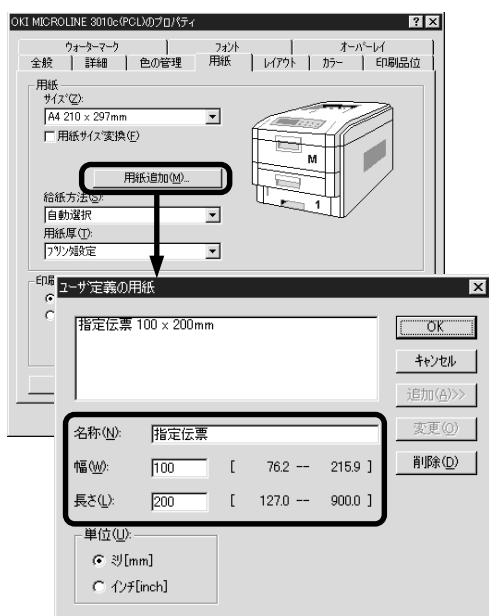
❼ ［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックし、［詳細］タブの［用紙サイズ］で［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

❹ ［カスタムページサイズの編集］をクリックします。

❺ 「PostScript カスタムページサイズ定義」画面で［幅］と［高さ］を入力します。

❻ ［OK］をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［用紙追加］をクリックします。

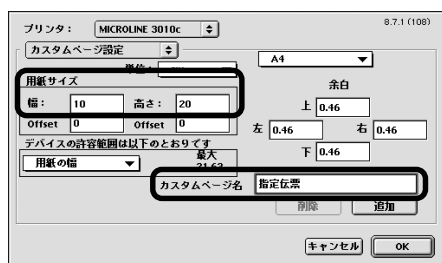
❹ 「ユーザ定義の用紙」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙］タブの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

注 長さが 355.6mm を超えるユーザ定義用紙を使用するときに、解像度が 600 × 1200dpi に設定されている場合は 600dpi で印刷します。

7章

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸ ［カスタムページ設定］パネルで［幅］と［高さ］、［カスタムページ名］を入力します。

Offset
　この設定は無効です。
余白
　上下左右の余白を設定します。

❹ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［ページ属性］パネルの［用紙］リストの下の方に表示されます。

7章

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

- **オプションの両面印刷ユニットと増設メモリが必要です。**
- **プリンタドライバで両面印刷ユニットと増設メモリを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります（Windows PCL プリンタドライバは両面印刷ユニットの設定のみ）。詳しくは「両面印刷ユニット」（257 ページ）、「増設メモリ」（246 ページ）をご覧ください。**
- **両面印刷できる用紙サイズはA4、A5、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14 インチ)、エグゼクティブのみです。**
- **両面印刷できる用紙の厚さは、連量 70kg ～ 90kg（81 ～ 105g /m²）です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。**
- **マルチパーパストレイからは両面印刷できません。**

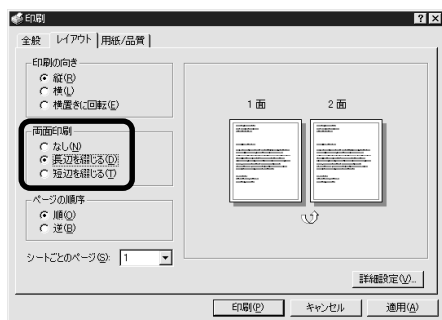
WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

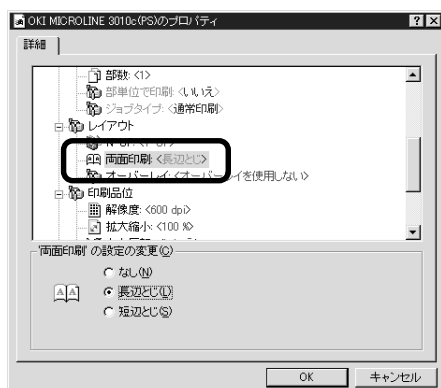
❹ ［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

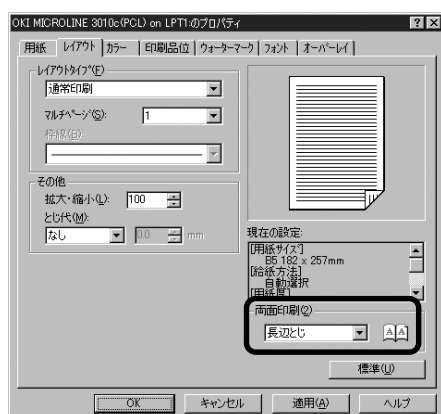
❹ ［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

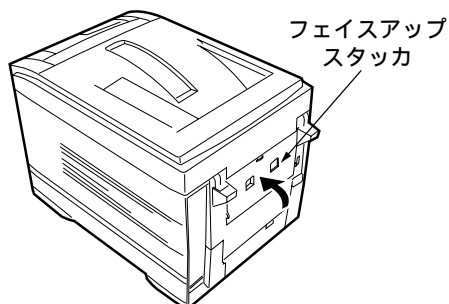
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［レイアウト］パネルの［両面に印刷］にチェックを付け、［綴じ方］のアイコンを選択します。

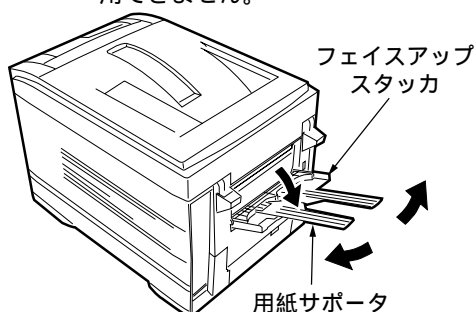
7章

ページ順に取り出したい

複数ページの文書を印刷するとき、ページ順で取り出せます。

フェイスダウンで排出する

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカをが閉じていることを確認します。

フェイスアップで逆順に印刷する

注 **WindowsMe/98/95/NT4.0 PS プリンタドライバ、Windows PCL プリンタドライバでは利用できません。**

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

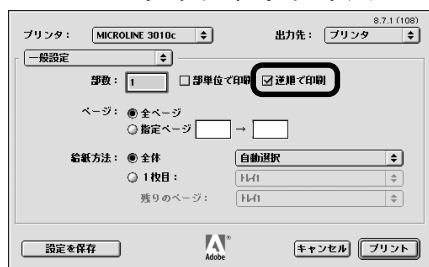
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［ページの順序］で［逆］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックします。

❻ ［排出先］で［スタッカ（フェイスアップ）］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［一般設定］パネルで、［逆順で印刷］にチェックを付けます。

❹ ［プリンタ固有機能］パネルの［排出先］で［スタッカ（フェイスアップ）］を選択します。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（用紙カセット（トレイ 1 ～ 3）、マルチパーパストレイ）を自動的に選択して印刷できます。

- **必ず操作パネルで、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。**
- **両面印刷ではマルチパーパストレイは自動選択の対象にはなりません。**
- **操作パネルで「メディアタイプ」を「フツウシ」以外に設定している場合は［自動選択］ではなく、直接トレイを選択してください。**

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［用紙］タブの［給紙方法］で［自動選択トレイ］を選択します。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

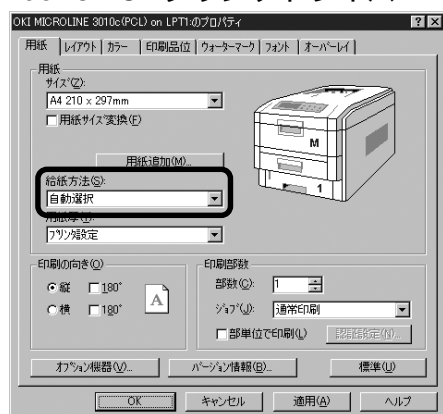
WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

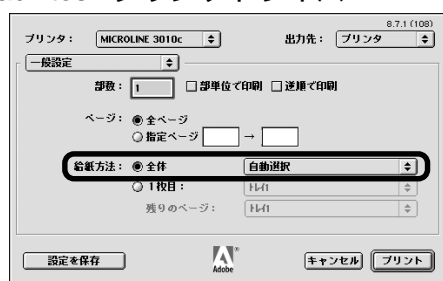
❹ ［詳細］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [用紙] タブの [給紙方法] で [自動選択] を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

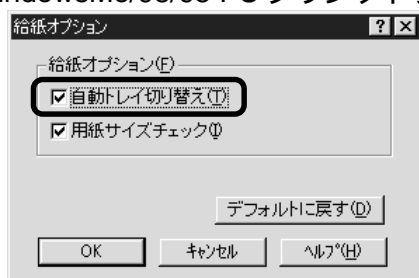
❸ [一般設定] パネルの [給紙方法] で [自動選択] を選択します。

7
章

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ（用紙カセット（トレイ１～3）、マルチパーパストレイ）に同じ用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。

- **必ず操作パネルで用紙カセットのメディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。**
- **両面印刷ではマルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象にはなりません。**
- **Windows PSプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバで OHPシートを自動トレイ切り替えするときは［メティアタイプ］を［OHP］に設定してください。**

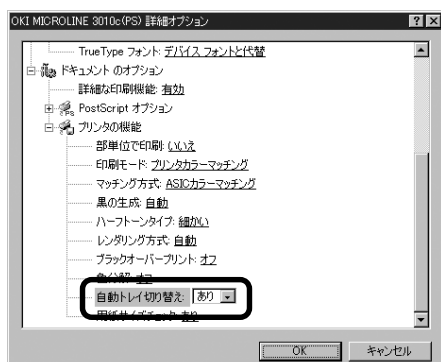
WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［用紙］タブの［給紙オプション］をクリックします。

❺ ［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

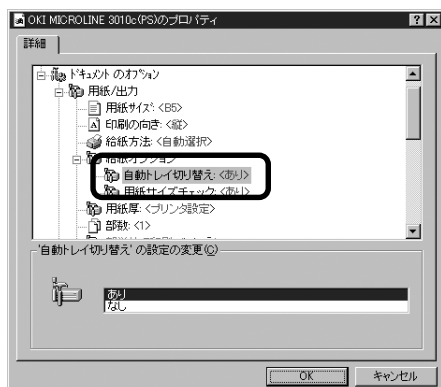
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

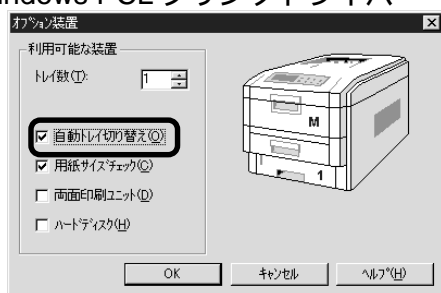
❺ ［自動トレイ切り替え］で［あり］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［自動トレイ切り替え］で［あり］を選択します。

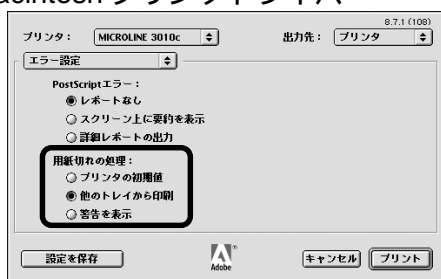
Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❺ ［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

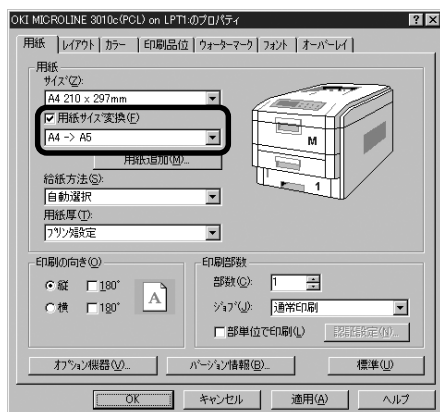
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー設定］パネルの［用紙切れの処理］で［他のトレイから印刷］を選択します。

印刷する用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- **アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。**
- **Windows PS プリンタドライバ、Macintosh プリンタドライバでは利用できません。**

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

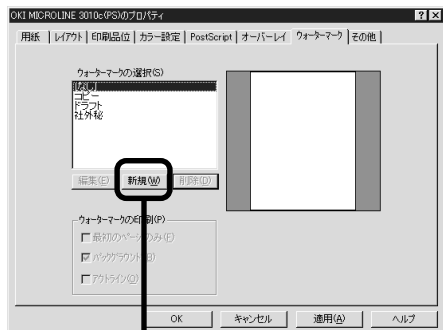
❹ ［用紙］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺ ［用紙サイズ変換］にチェックを付け、印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

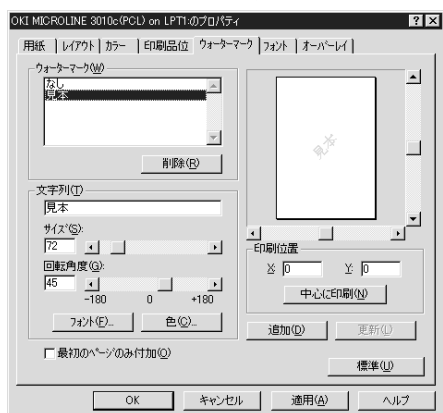
注 WindowsXP/2000/NT4.0 PS プリンタドライバでは利用できません。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［ウォーターマーク］タブの［新規］をクリックします。

❺ 「新しいウォーターマークの編集」画面で、［文字列］を入力し［フォント］、［サイズ］他を選択します。

❻ ［OK］をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバ

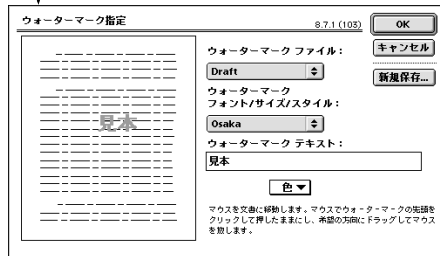
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［ウォーターマーク］タブの［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❺ ［追加］をクリックします。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸ ［ウォーターマーク］パネルで［最初］か［すべて］を選択し、［TEXT］を選択します。

［最初］を選択すると、ウォーターマークを最初のページにだけ印刷します。

前景
ウォーターマークをページ上の前面に印刷します。

書類と共に保存
書類とともにウォーターマークパネルの設定を保存します。

アプリケーションによっては保存できない場合があります。

❹ ［編集］をクリックします。

❺ ［ウォーターマークテキスト］を入力し［ウォーターマークフォント / サイズ / スタイル］、［色］を選択します。

左のプレビュー画面上をクリックすると、その場所にウォーターマークが配置されます。

ウォーターマークをドラッグすると回転します。

❻ ［新規保存］をクリックします。

❼ ［新規ウォーターマーク名］を入力し、［OK］をクリックします。

ウォーターマークの印刷後は、必ず［ウォーターマーク］パネルで［なし］を選択してください。

メモ　画像をウォーターマークにする方法（Macintosh のみ）

❶ **ウォーターマークにする画像ファイル（PICT または EPS 形式）を用意します。**
❷ **画像ファイルを［システムフォルダ］-［初期設定］-［ウォーターマーク］フォルダに入れます。**
❸ **アプリケーションを起動します。**
❹ **［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。**
❺ **［ウォーターマーク］パネルで［最初］または［すべて］を選択します。**
❻ **［PICT］または［EPS］を選択し、［ウォーターマーク］から、画像を選択します。ウォーターマークは用紙の中央に配置されます。**

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリにスプールして部単位で印刷することができます。

- **アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。**
- **印刷ジョブをスプールするメモリの容量が不足した場合、[チョウアイ　エラー：ページガ　オオスギマス] を表示して一部のみ印刷を行います。プリンタに内蔵ハードディスクが装着されていると、メモリが不足しても内蔵ハードディスクにスプールして印刷します。**
- **WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ、Macintosh プリンタドライバではプリンタのメモリを利用しないで印刷することもできます。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**

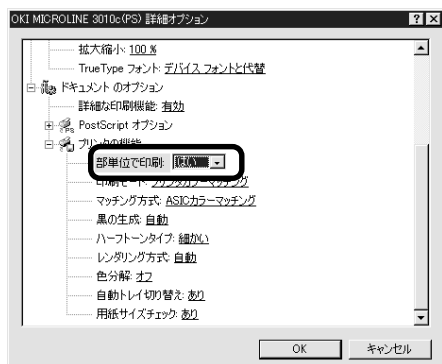
WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [用紙] タブで [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] にチェックを付けます。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [全般] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❹ [詳細設定] をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ [用紙 / 品質] タブの [詳細設定] をクリックします。

❻ [部単位で印刷] で [はい] を選択します。

メモ **[全般] タブの [部単位で印刷] にチェックを付けるか、[詳細オプション] 画面に [部数] がある場合、横の [部単位] にチェックを付けると、プリンタのメモリを利用しないで印刷します。**

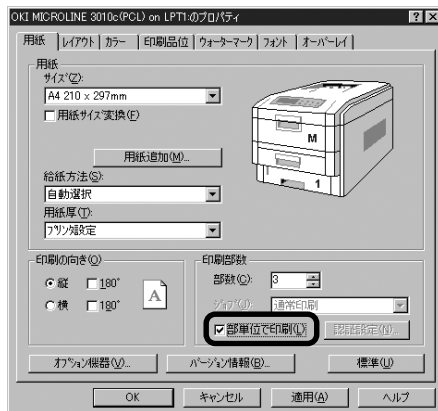
WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

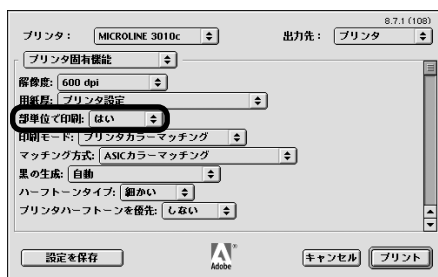
❹ ［詳細］タブの［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］で［はい］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［プリンタ固有機能］パネルの［部単位で印刷］で［はい］を選択します。

メモ **［一般設定］パネルの［部単位で印刷］にチェックを付けるとプリンタのメモリを利用しないで印刷します。**

7章

複数部数の文書を最初に確認してから印刷したい（確認印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、最初に一部のみ印刷して確認し、その後残りの部数を印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合、［ディスクファイルシステム　フル］を表示して一部のみ印刷を行います。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」（250ページ）をご覧ください。**
- **内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**
- **WindowsXP/2000 PSプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバでは利用できません。**

1　アプリケーションから印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［プロパティ］をクリックします。

❹　［用紙］タブで［部数］に印刷部数を入力します。

❺　［ジョブタイプ］で［確認印刷］を選択し、［認証設定］をクリックします。

❻　［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
　0～7までの4桁の数字で設定します。

❼　印刷します。
「ジョブ名入力」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
　最大16文字までの半角英数字で設定します。

7章

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [詳細] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❺ [ジョブタイプ] で [確認印刷] を選択し、[認証設定] をクリックします。

❻ [印刷時にジョブ名を入力する] にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
0 ～ 7 までの 4 桁の数字で設定します。

❼ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、[OK] をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] (WindowsXP では [詳細設定]) をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [用紙] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❺ [ジョブ] で [確認印刷] を選択し、[認証設定] をクリックします。

❻ [印刷時にジョブ名を入力する] にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
0 ～ 7 までの 4 桁の数字で設定します。

❼ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、[OK] をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

2 印刷結果を確認します。

3 問題がなければ、プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ 3 を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 0 から 7 を押し、4 桁のパスワードを入力します。

❹ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❺ 3 を押します。

残りの部数の印刷が行われます。

メモ
- **パスワードを誤って入力した場合は、手順 ❹ で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順 ❺ で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。3 を押すとジョブを削除できます。**
  また、OKI ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

OKI ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

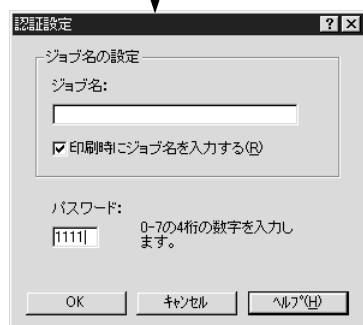
❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。
❷ 「プリンタの検索」画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。
❸ ［閉じる］をクリックします。
❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。
❺ ［確認印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し、［適用］をクリックします。
管理者パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての確認印刷ジョブが表示されます。
❻ リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。
❼ 完了画面で［OK］をクリックします。

パスワードを入力してから印刷したい（認証印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合、[ディスクファイルシステム　フル] を表示し、印刷は行われません。**
- **プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」（250 ページ）をご覧ください。**
- **内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**
- **WindowsXP/2000 PSプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバでは利用できません。**

1　アプリケーションから印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [用紙] タブの [ジョブタイプ] で [認証印刷] を選択し、[認証設定] をクリックします。

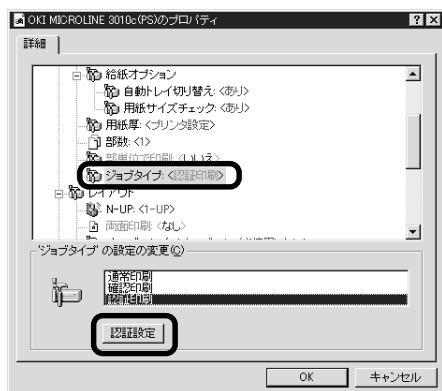
❺ [印刷時にジョブ名を入力する] にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面ができるようになります。

パスワード
　0～7 までの 4 桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「ジョブ名入力」画面で「ジョブ名」を入力し、[OK] をクリックします。

ジョブ名
　最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［ジョブタイプ］で［認証印刷］を選択し、［認証設定］をクリックします。

❺ ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
　0～7までの4桁の数字で設定します。

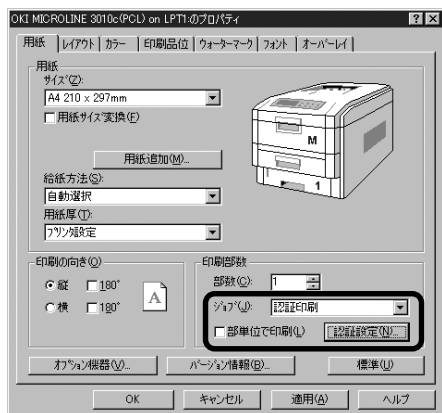
❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
　最大16文字までの半角英数字で設定します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブの［ジョブ］で［認証印刷］を選択し、［認証設定］をクリックします。

❺ ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
　0～7までの4桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
　最大16文字までの半角英数字で設定します。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ 3 を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 0 から 7 を押し、4 桁のパスワードを入力します。

❹ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❺ 3 を押します。

印刷が行われます。

メモ

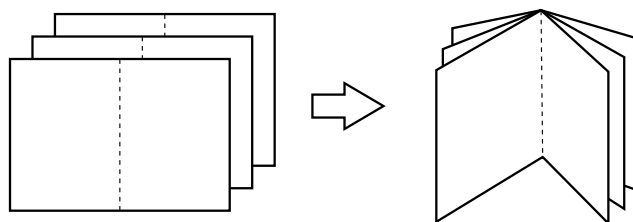
- **パスワードを誤って入力した場合は、手順 ❹ で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順 ❺ で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。3 を押すとジョブを削除できます。**
  また、OKI ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

OKI ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶ **［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。**
❷ **［プリンタの検索］画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。**
❸ **［閉じる］をクリックします。**
❹ **下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。**
❺ **［認証印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し、［適用］をクリックします。**
管理者パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての認証印刷ジョブが表示されます。
❻ **リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。**
❼ **完了画面で［OK］をクリックします。**

7章

小冊子を作りたい（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

- **アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。**
- **WindowsMe/98/95, NT4.0 PS プリンタドライバでは利用できません。**
- **オプションの両面印刷ユニットと増設メモリが必要です。**
- **プリンタドライバで両面印刷ユニットと増設メモリを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります（Windows PCL プリンタドライバは両面印刷ユニットの設定のみ）。詳しくは「両面印刷ユニット」（257 ページ）、「増設メモリ」（246 ページ）をご覧ください。**
- **WindowsXP/2000/NT4.0でNetBEUIや別のコンピュータ上の共有プリンタで接続している場合は利用できません。**
- **WindowsXP/2000 PCL プリンタドライバで［製本印刷］が選択できない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［Okiprint］を選択してください。**

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

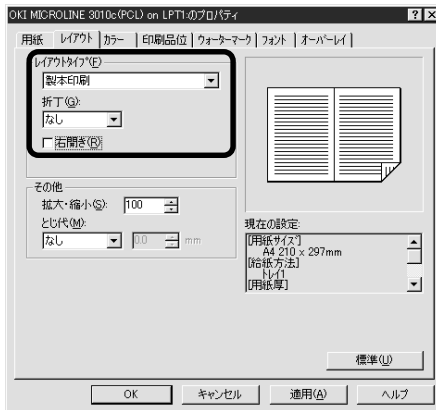
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［シートごとのページ］で［小冊子］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックし、［用紙サイズ］で実際に使用する用紙サイズを選択します。

メモ **（例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合**
［詳細設定］の［用紙サイズ］で［A4］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

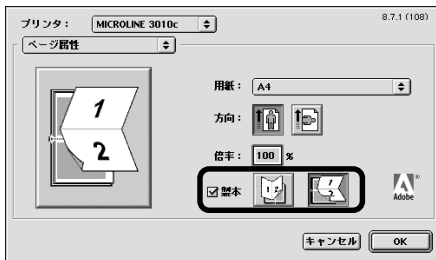
❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［レイアウトタイプ］で［製本印刷］を選択します。

折丁
　製本するページの単位です。
右開き
　小冊子が右開きになるように印刷します。

❺ ［用紙］タブで印刷したい用紙サイズを選択します。

メモ **（例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合**
［サイズ］で［A5］を、［用紙サイズ変換］で［A5 → A4］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸ ［ページ属性］パネルの［用紙］で、実際に使用する用紙サイズを選択します。

❹ ［製本］にチェックを付け、配置のアイコンを選択し、［OK］をクリックします。

❺ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❻ ［レイアウト］パネルの［両面に印刷］にチェックを付けます。

メモ **（例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合**
❸で［A4］、❹で左側のアイコン、❺で横方向（右側のアイコン）を選択します。

プリンタにフォームを登録したい

プリンタに帳票、ロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **WindowsXP/2000 PSプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバでは利用できません。**
- **OKI ストレージデバイスマネージャのセットアップについては、127ページをご覧ください。**
- **WindowsNT4.0 PS プリンタドライバではコンピュータの管理者の権限が必要です。**

WindowsMe/98/95/NT4.0 PS プリンタドライバ

1　フォームを作成します。

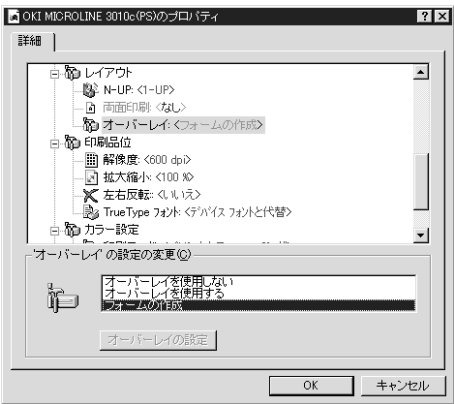
❶ ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。詳しくは、「印刷データをファイルに出力したい」（189 ページ）をご覧ください。

注 **WindowsNT4.0では手順❶は不要です。**

❷ アプリケーションでプリンタに登録したいフォームを作成します。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ WindowsMe/98/95では［オーバーレイ］タブで［フォームを作成する］を選択します。
WindowsNT4.0では［詳細］タブの［オーバーレイ］で［フォームの作成］を選択します。

（Windows98 の画面）

（WindowsNT4.0 の画面）

❻ 印刷します。
保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

❼ ［印刷先のポート］を元に戻します。

注 **WindowsNT4.0では手順❼は不要です。**

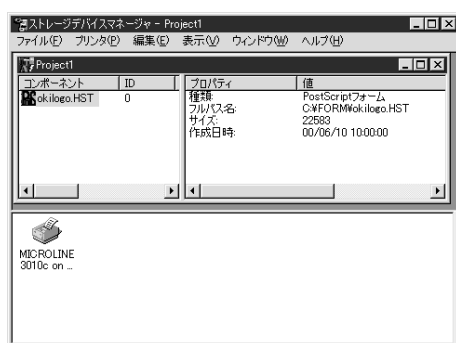
2　OKI ストレージデバイスマネージャでフォームをプリンタに登録します。

❶ ［スタート］-［プログラム］-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ 「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ ［ファイル］メニューの［プロジェクトの新規作成］を選択します。

❺ ［ファイル］メニューの［プロジェクトへファイルの追加］を選択し、手順1で作成したフォームのファイルを選択します。プロジェクトにフォームファイルが追加されます。

❻ プロジェクトに追加したフォームファイルをダブルクリックし、「名前」を入力し、［OK］をクリックします。ボリューム、パス名は変更しないでください。

❼ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［ファイル］メニューから［プロジェクトの送信］を選択します。フォームファイルがプリンタに登録されます。

❽ 完了画面で［OK］をクリックします。

❾ OKI ストレージデバイスマネージャを終了します。

3　プリンタドライバでオーバーレイを登録し、アプリケーションから印刷します。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、WindowsMe/98/95では［プロパティ］、WindowsNT4.0では［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ WindowsMe/98/95 では［オーバーレイ］タブで［オーバーレイを使用する］を選択します。
WindowsNT4.0では［詳細］タブの［オーバーレイ］で［オーバーレイを使用する］を選択し、［オーバーレイの設定］をクリックします。

❹ ［新規］をクリックします。

❺ ［フォーム名］に OKI ストレージデバイスマネージャで登録したフォーム名を入力し、［追加］をクリックします。

7章

❻ ［オーバーレイ名］を入力し、［印刷するページ］でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「ユーザページ設定 」を選択し、［ページを指定］に適用するページを入力します。

メモ **オーバーレイは、フォームのグループです。1つのオーバーレイに3つのフォームを登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合わされます。**

❼ ［OK］をクリックします。

❽ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、［追加］をクリックします。

❾ 印刷します。

Windows PCL プリンタドライバ

1　フォームを作成します。

❶ ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。詳しくは、「印刷データをファイルに出力したい」（189 ページ）をご覧ください。

❷ アプリケーションでプリンタに登録したいフォームを作成します。

❸ 印刷します。
保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

❹ ［印刷先のポート］を元に戻します。

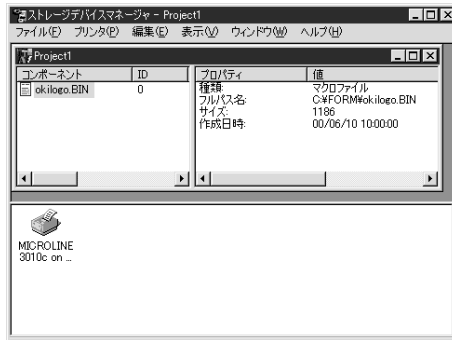
2　OKI ストレージデバイスマネージャでフォームをプリンタに登録します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ 「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ ［ファイル］メニューの［プロジェクトの新規作成］を選択します。

❺ ［ファイル］メニューの［プロジェクトへファイルの追加］を選択し、手順１で作成したフォームファイルを選択します。
プロジェクトにフォームファイルが追加されます。

❻ プロジェクトに追加したフォームファイルをダブルクリックし、［ID］に任意の数字を入力し、［OK］をクリックします。
ボリューム、パス名は変更しないでください。

❼ 下のウインドウでプリンタを選択し、［ファイル］メニューから［プロジェクトの送信］を選択します。フォームファイルがプリンタに登録されます。

❽ 完了画面で［OK］をクリックします。

❾ OKI ストレージデバイスマネージャを終了します。

3　プリンタドライバでオーバーレイを登録し、アプリケーションから印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

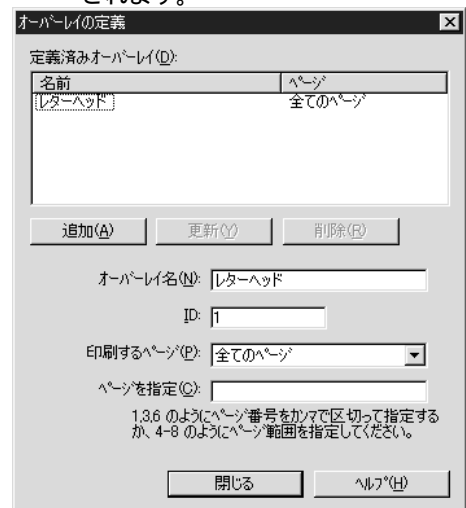
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［オーバーレイ］タブの［オーバーレイを使用する］にチェックを付け、［オーバーレイの定義］をクリックします。

❺ ［オーバーレイ名］を入力し、［ID］にOKI ストレージデバイスマネージャで登録したフォームの ID を入力します。

メモ **オーバーレイは、フォームのグループです。1つのオーバーレイに3つのID（フォームファイル）を登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に自動的に重ね合わされます。**

7章

❻ ［印刷するページ］でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「カスタム」を選択し、［ページを指定］に適用するページを入力します。

❼ ［追加］をクリックします。

❽ ［閉じる］をクリックします。

❾ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、［追加］をクリックします。

❿ 印刷します。

7章

印刷開始までの時間を短くしたい

省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
パ゜ワーセーブ゛　イコウ　シ゛カン
60フン　　　　　　　　　　　　＊
```

「5フン」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
「30フン」
*「60フン」
「240フン」

❶ 0 を数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［パワーセーブ　イコウ　ジカン］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的の値を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

メモ　**［メンテナンスメニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときは電源を OFF にしてください。**

7章

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1　プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶　(7)を押します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

- **プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。**
- **［データ　クリアチュウ］が長く続く場合は、コンピュータで印刷ジョブを削除してください。**

高解像度で印刷したい

600 × 1200dpi の高解像度で印刷することができます。

64MB 以上のメモリを追加（合計 128MB 以上）する必要があります。

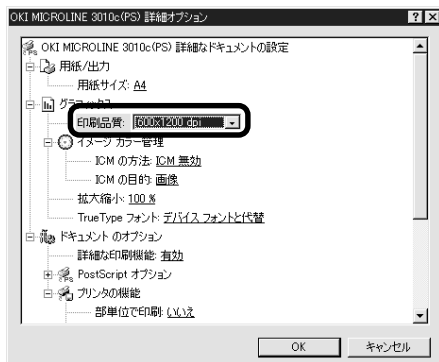
WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［印刷品位］タブの［解像度］で［600 × 1200dpi］を選択します。

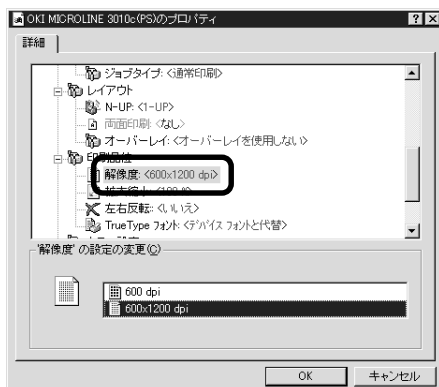
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［印刷品質］で［600 × 1200dpi］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［解像度］で［600 × 1200dpi］を選択します。

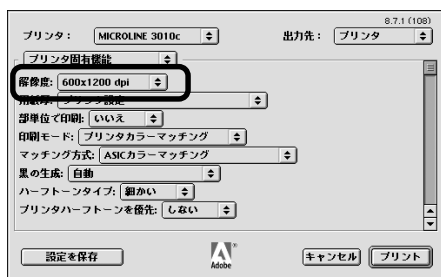
Windows PCL プリンタドライバ

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹　［印刷品位］タブの［解像度］で［600 × 1200dpi］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸　［プリンタ固有機能］パネルの［解像度］で［600 × 1200dpi］を選択します。

写真の印刷濃度を調節したい

イメージデータのハーフトーン濃度を調整することができます。写真などの画像が濃すぎる場合に調整してください。

- **Windows PCL プリンタドライバでは利用できません。**
- **PS ハーフトーン調整ユーティリティ（Windows）のセットアップについては、125ページをご覧ください。**
- **Windows では［ハーフトーン調整名］を登録後、WindowsMe/98/95 ではプロパティの［印刷品位］タブ、WindowsXP/2000では［用紙/品質］タブの［詳細設定］、WindowsNT4.0では［詳細］タブに［ハーフトーン調整］メニュー、またはその内容が表示されない場合があります。この場合はコンピュータを再起動してください。**
- **ハーフトーン調整を使用すると、印刷が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、［ハーフトーン調整］で［指定なし］を選択してください。**
- **Adobe PageMaker7.0J/6.5J の場合は、［プリント］ダイアログの［形式］で［プリンタ名］を選択してから［プリンタ特性］をクリックし、［ハーフトーン調整］で「ハーフトーン調整名」を指定してください。**
- **「ハーフトーン調整名」を登録する以前から起動されていたアプリケーションは、印刷前に再起動する必要があります。**
- **アプリケーションによっては、ドットゲインの補正やハーフトーン調整を印刷時に指定したり、または EPS ファイルにその設定を含める機能を持つものがあります。アプリケーション側のこのような機能を利用する場合は、［ハーフトーン調整］で［指定なし］を選択してください。**
- **ネットワーク上に複数の同一機種プリンタが存在する場合でも、PS ハーフトーン調整ユーティリティの［プリンタの選択］リストにはプリンタ名は1つしか表示されません。ただし、登録した「ハーフトーン調整名」はすべての同一機種プリンタに対応して有効となります。**

Windows PS プリンタドライバ

1　ハーフトーン調整名を登録します。

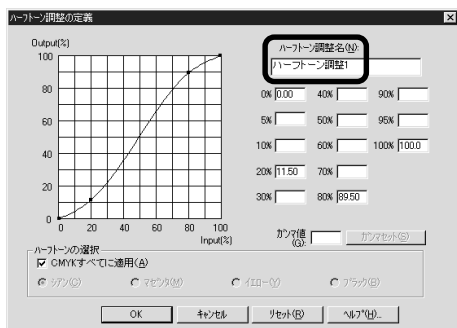
❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］を選択します。

❷ ［プリンタの選択］から、プリンタを選択します。

アプリケーション（Adobe PageMaker 等）によっては印刷時に独自に用意されたPPDファイルを使用するものがあります。この場合は［AP 用 PPD の選択］を選択し、［参照］をクリックしてアプリケーションの使用するPPDファイルを選択します。

❸ ［新規］をクリックします。

❹ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、[ハーフトーン調整名] に名前を入力してから［OK］をクリックします。各色ごとに調整するときは、［CMYK すべてに適用］のチェックを外し、調整する色にチェックを付けます。

- グラフ線を直接操作する。
  線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
  ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に13の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は0.01から99.99まで指定できます。1.0より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。

〈調整の目安〉

以下を参考にしてください。
赤を濃くする場合　シアンの値を上げます。
青を濃くする場合　イエローの値を上げます。
緑を濃くする場合　マゼンタの値を上げます。
赤を薄くする場合　シアンの値を下げます。
青を薄くする場合　イエローの値を下げます。
緑を薄くする場合　マゼンタの値を下げます。

❺ ［追加→］をクリックします。

［ハーフトーン調整名］が［プリンタ］の［一覧］に表示されます。

❻ ［適用］をクリックします。

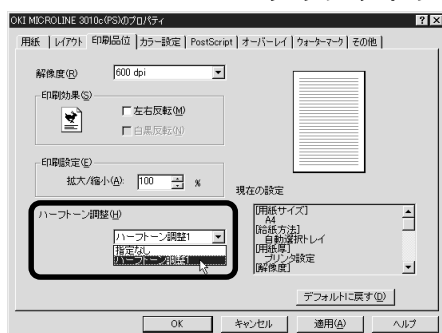
1つのPPDファイルにWindowsMe/98/95では1つ、WindowsXP/2000/NT4.0では最大6つまで[ハーフトーン調整名]を登録できます。

❼ PPDへの登録完了画面で [OK] をクリックします。

❽ ［終了］をクリックし、PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

7章

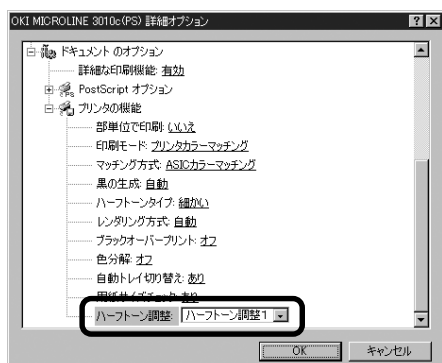
2　プリンタドライバでハーフトーン調整名を選択し、印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［印刷品位］タブの［ハーフトーン調整］で、手順１の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

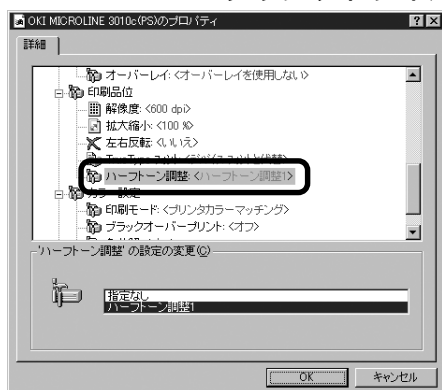
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［ハーフトーン調整］で、手順１の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

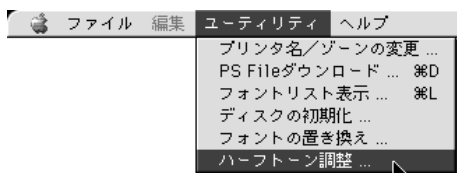
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

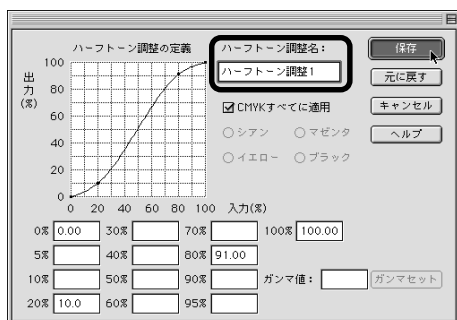
❹ ［詳細］タブの［ハーフトーン調整］で、手順１の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［ハーフトーン調整 ...］を選択します。

❸ ［新規ハーフトーン調整の定義］をクリックします。

❹ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、「ハーフトーン調整名」に名前を入力し、［保存］をクリックします。
各色ごとに調整するときは、［CMYK すべてに適用］のチェックを外し、調整する色にチェックを付けます。

・グラフ線を直接操作する。
線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
・ガンマ値を入力する。
ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に13の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は0.01から99.99まで指定できます。1.0より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
・各濃度テキストボックスに値を入力する。

❺ ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルが選択されているか確認します。

別の PPD ファイルが選択されている場合は［PPD ファイルの選択 ...］をクリックし、目的の PPD ファイルを選択します。

❻ ［追加→］をクリックします。

新しい「ハーフトーン調整名」が右の登録一覧に表示されます。

❼ ［保存］をクリックします。

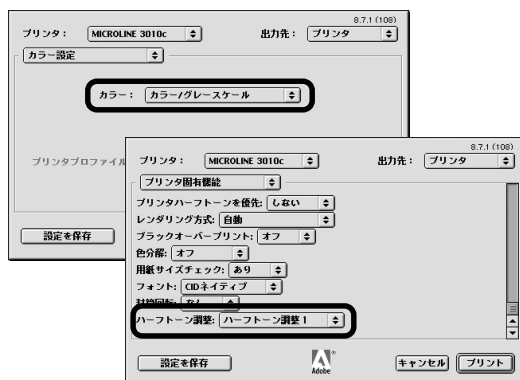
登録一覧に表示している「ハーフトーン調整名」を、選択されている PPD ファイルに登録します。

❽ MicrolinePS Utility を終了します。

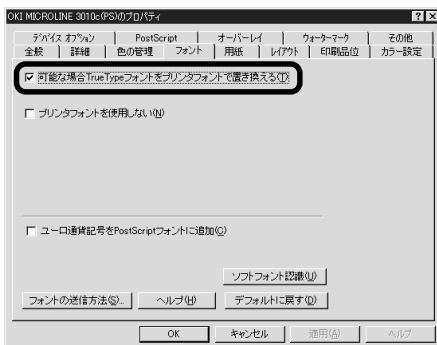
❾ アプリケーションを起動します。

❿ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

⓫ ［カラー設定］パネルの［カラー］で［カラー / グレースケール］にします。

⓬ ［プリンタ固有機能］パネルの［ハーフトーン調整］で、手順❹で作成した「ハーフトーン調整名」を選択し、印刷します。

プリンタフォントに置き換えて印刷したい

TrueType フォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

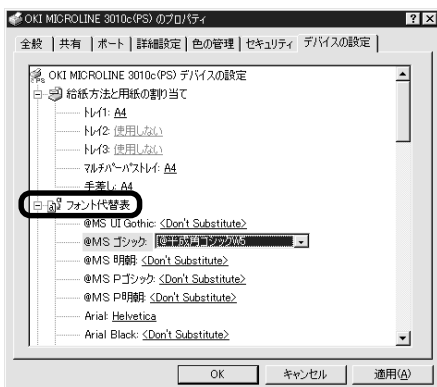
- **フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。**
- **独自のプリンタドライバを使用している一部のアプリケーションでは、フォントの置き換え機能が正常に動作しないことがあります。**
- **Macintoshではプリンタの内蔵ハードディスクにフォントを追加した場合は、より近い形状のフォントに置き換わる場合があります。**
- **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［可能な場合TrueTypeフォントをプリンタフォントで置き換える］にチェックを付けます。

注 **すべての TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えることはできません。**

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

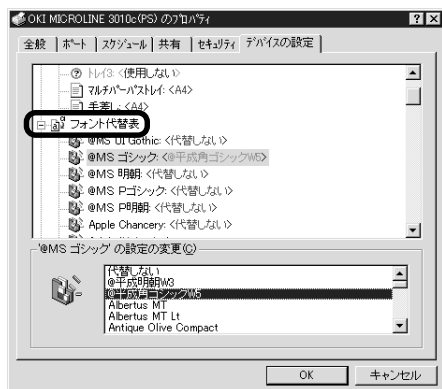
❸ ［デバイスの設定］タブの［フォント代替表］で、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換え、［OK］をクリックします。

❹ アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❻ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❼ ［TrueType フォント］で［デバイスフォントと代替］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［フォント代替表］で、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換え、［OK］をクリックします。

❹ アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

❺ ［プロパティ］をクリックし、［詳細］タブの［TrueType フォント］で［デバイスフォントに置き換える］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

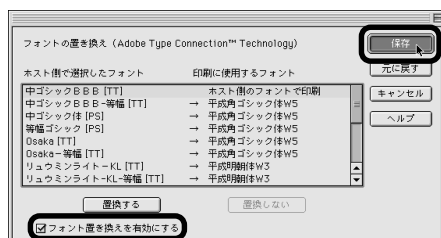
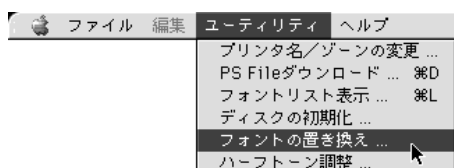
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［フォント］タブの［プリンタフォントで置き換える］にチェックを付けます。

❺ ［フォント置き換えテーブル］でTrueTypeフォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを指定します。

Macintosh プリンタドライバ

❶　［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷　［ユーティリティ］メニューの［フォントの置き換え ...］を選択します。

❸　［ホスト側で選択したフォント］ごとに、［置換する］または［置換しない］をクリックします。

❹　［フォント置き換えを有効にする］にチェックを付けます。

❺　［保存］をクリックします。

置き換えフォント一覧表

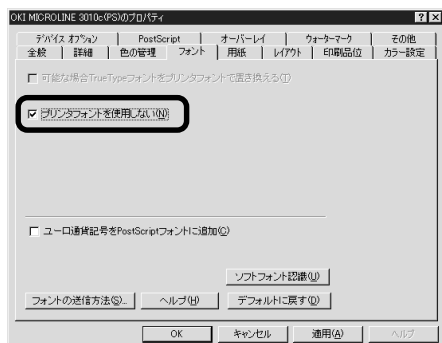
ホスト側で選択したフォント		ﾌｫﾝﾄ種別	印刷に使用するフォント
通常表示	Adobe Illustrator等の表示		
中ゴシックBBB 中ゴシックBBB-等幅 中ゴシック体 等幅ゴシック	ChuGothicBBB Medium ChuGothicBBB Medium Mono GothicBBB-Medium –	TT TT PS PS	平成角ゴシック体W5 平成角ゴシック体W5 平成角ゴシック体W5 平成角ゴシック体W5
Osaka Osaka-等幅	Osaka Regular Osaka Regular-Mono	TT TT	平成角ゴシック体W5 平成角ゴシック体W5
リュウミンライト-KL リュウミンライト-KL-等幅 細明朝体 等幅明朝	Ryumin Light KL Ryumin Light KL Mono Ryumin Light –	TT TT PS PS	平成明朝体W3 平成明朝体W3 平成明朝体W3 平成明朝体W3
平成角ゴシック 平成明朝 本明朝-M	HeiseiKakuGothic W5 HeiseiMincho W3 HonMincho-Medium	TT TT TT	平成角ゴシック体W5 平成明朝体W3 平成明朝体W3
B 太ゴ B101 B太ミン A101 見出ゴMB31 見出ミンMA31	FutoGoB101-Bold FutoMinA101-Bold MidashiGo-MB31 MidashiMin-MA31	PS PS PS PS	平成角ゴシック体W5 平成明朝体W3 平成角ゴシック体W5 平成明朝体W3

TT：TrueType フォント
PS：PostScript フォント

コンピュータのフォントで印刷したい

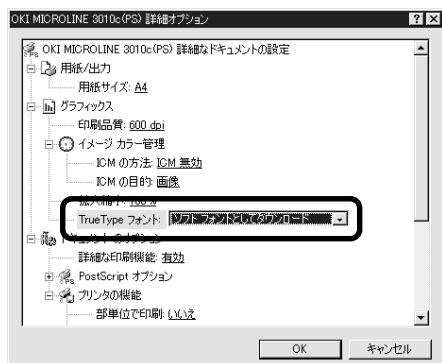
TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

注 **印刷時間が長くなることがあります。**

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［フォント］タブの［プリンタフォントを使用しない］にチェックを付けます。

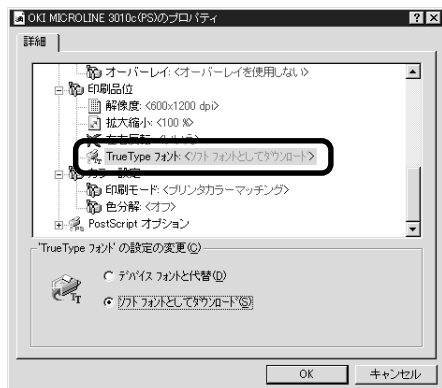
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［TrueType フォント］で［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［TrueTypeフォント］で［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバ

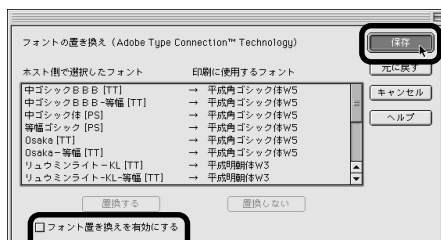
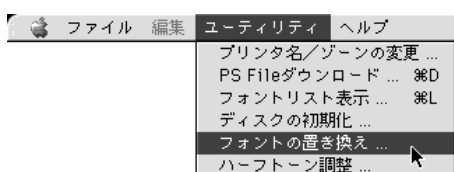
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［フォント］タブで［プリンタフォントで置き換える］のチェックを外します。

アウトラインフォントとしてダウンロード
　プリンタでフォントイメージを作成します。
ビットマップフォントとしてダウンロード
　プリンタドライバでフォントイメージを作成します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［フォントの置き換え ...］を選択します。

❸ ［フォント置き換えを有効にする］のチェックを外します。

❹ ［保存］をクリックします。

プリンタの動作モードを変更したい

プリンタの動作モードを変更することができます。

```
ド゛ウサモード゛
ジ゛ド゛ウ                    ＊
```

*「ジドウ」	自動で動作モードを切り替えます。
「PCL」	PCLモードに固定します。
「AdobePostScript」	PostScriptモードに固定します。

ここでは操作パネルで動作モードを変更する手順を説明します。

注 **プリンタにフォントをダウンロードするときは、必ず動作モードを［AdobePostScript］に変更してください。**

❶ ⓪を数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。

❷ ①または⑤を押し、［ドウサモード］を表示します。

❸ ②または⑥を押し、目的の値を表示します。

❹ ③を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ ④を押し、［オンライン］にします。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

注 **プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。**

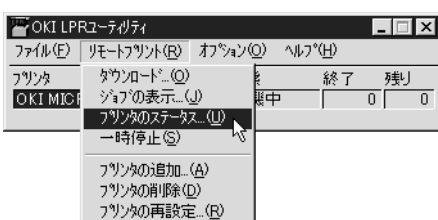
Web ブラウザを使う場合

注 **TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ Webブラウザを起動し、[アドレス] にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

OKI LPR ユーティリティを使う場合

注 **TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス ...] を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

AdminManager を使う場合

注 **TCP/IP または IPX/SPX でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ [Standard Setup Utility] から [Admin Manager] を起動します。

❷ [ステータス] メニューの [プリンタステータス] を選択します。

プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

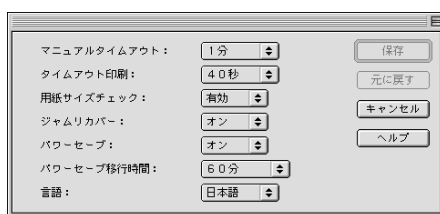
MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

- **現在の設定内容によって、各画面の表示内容は異なります。**
- **［タイムアウト印刷］の値は、［5 秒］、［40 秒］、［5 分］、［無限］のみ表示・設定できます。プリンタでこれ以外に設定されている場合は近い値を表示します。**

❶ ［MicrolinePS］-［MiclolinePS Utility］-［MicrolinePS Utilty］をダブルクリックします。

❷ 設定を変更し、［設定］をクリックします。

メイン画面

オプション画面

Web ブラウザを使う場合

注　TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。
「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームから設定したい項目をクリックします。

❸ 必要な変更をした後、［OK］をクリックします。

❹ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ　イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。

プリンタ内蔵フォントを確認したい

プリンタに内蔵しているフォントを確認できます。

操作パネルを使う場合

プリンタに標準で内蔵しているフォント名を印刷します。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 **A4 用紙以外で印刷を行うと全ての内容が印刷されないことがあります。**

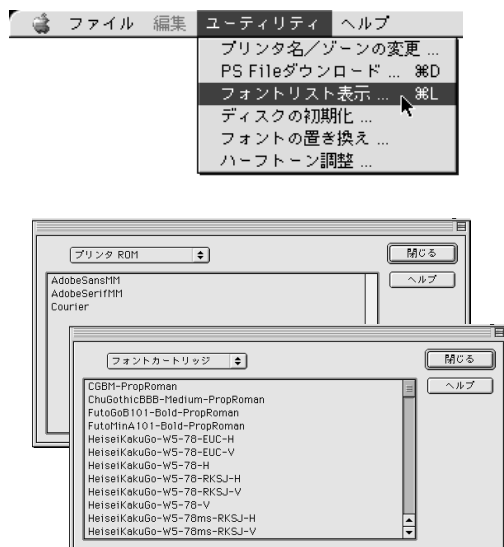
❷ (0) を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ (1) または (5) を押し、［PS　フォント　インサツ／ジッコウ］（PS モードの場合）または［PCL　フォント　インサツ／ジッコウ］（PCL モードの場合）を表示します。

❹ (3) を押します。
フォント名が印刷されます。

注 **後から追加したポストスクリプトフォント名は印刷されません。**

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

プリンタに内蔵しているすべてのポストスクリプトフォント名を確認することができます。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［フォントリスト表示 ...］を選択します。

❸ ［プリンタ　ROM］、［フォントカートリッジ］を選択すると、プリンタに標準で内蔵しているフォントが表示されます。

❹ ［プリンタ Disk］を選択すると、プリンタの内蔵ハードディスクに内蔵しているフォントが表示されます。

注 **プリンタに内蔵ハードディスクを装着していない場合、［プリンタ Disk］は選択できません。**

7章

パラレルインタフェースの転送モードを変更したい

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更してください。

双方向セントロを無効にするには

❶ 0 を数回押し、[セントロ　メニュー] を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[ソウホウコウ　セントロ] を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、[ムコウ] を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に [＊] を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン] にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」(26 ページ) をご覧ください。**

ECP を無効にするには

❶ 0 を数回押し、[セントロ　メニュー] を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[ECP] を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、[ムコウ] を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に [＊] を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン] にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」(26 ページ) をご覧ください。**

内蔵ハードディスクを初期化したい

内蔵ハードディスクを初期の状態に戻すことができます。
内蔵ハードディスクは3つのパーティションに分割されています。内蔵ハードディスクをイニシャライズすると、パーティションも分割し直します。特定のパーティションのみをフォーマットすることもできます。

メモ **内蔵ハードディスクのパーティションにはPS、PCL、キョウツウがあります。**

PS
PostScript モードのフォームや PostScript フォントを格納するエリアです。

PCL
PCL モードのフォームを格納するエリアです。

キョウツウ
認証印刷、確認印刷でジョブを登録したり、エラーログを格納するエリアです。

内蔵ハードディスクを初期化すると、以下の内容が消去されます。初期化しても良いか十分検討してください。

- **追加したフォント**
- **確認印刷、認証印刷で登録したジョブ**
- **登録したフォーム**
- **エラーログ**

操作パネルを使う場合

イニシャライズ

❶ 0 を数回押し、［DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［HDD　イニシャライズ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ 3 を押し、［スグニジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにイニシャライズが行われます。**

❻ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF にします。

❼ 電源を ON にします。イニシャライズが行われます。

7
章

特定のパーティションのフォーマット

❶ 0 を数回押し、[DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[HDD　フォーマット／ジッコウ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的のパーティションを表示します。

❹ 3 を押し、[ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押し、[スグニジッコウシマスカ？］を表示します。

❻ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにフォーマットが行われます。**

❼ [デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ]が表示されたら電源を OFF にします。

❽ 電源を ON にします。フォーマットが行われます。

OKI ストレージデバイスマネージャ（Windows）を使う場合

❶ [スタート] - [プログラム]（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）- [沖データ] - [OKI　ストレージデバイスマネージャ］- [OKI ストレージデバイスマネージャ] を選択します。

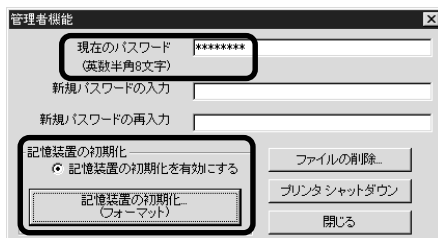
❷ 「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、[開始］をクリックします。

❸ [閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、[プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

❺ [現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。デフォルトのパスワードは「PASSWORD」です。

❻ [記憶装置の初期化を有効にする］にチェックを付け、[記憶装置の初期化（フォーマット)］をクリックします。

7章

❼ イニシャライズする場合は［ディスク全体の初期化］をクリックします。

特定のパーティションをフォーマットする場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの初期化］をクリックします。

パーティションの使用目的を変更する場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの使用用途］でパーティション種類を選択して［パーティションの初期化］をクリックします。

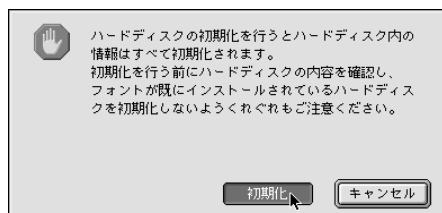
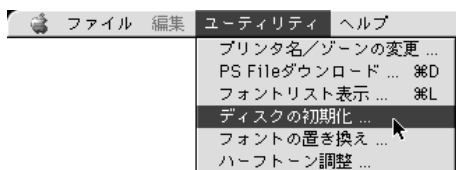
❽ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

❾ シャットダウン確認画面で［はい］をクリックします。

❿ 完了画面で［OK］をクリックします。

⓫ プリンタの電源をOFF/ONします。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

PSパーティションのフォーマットを行います。PCL、キョウツウのパーティションはそのままです。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［ディスクの初期化...］を選択します。

❸ 初期化するハードディスクのディスク番号にチェックを付け、［初期化］をクリックします。

注 **ディスク番号はパーティション番号ではありません。PSパーティションがディスク#0となります。**
PSパーティションが複数ある場合はパーティション番号が小さい方からディスク# 0、ディスク# 1、ディスク# 2となります。

❹ 初期化してもよいか再度確認し、［初期化］をクリックします。

❺ 再起動確認画面で［OK］をクリックします。

❻ プリンタの電源をOFF/ONします。

ポストスクリプトエラーを印刷したい

ポストスクリプトエラーが発生したときに、エラー内容を印刷することができます。

操作パネルを使う場合

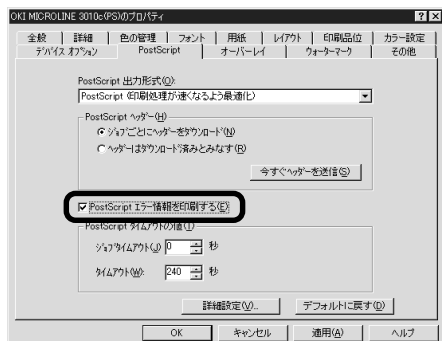
❶ (0) を数回押し、[システム　コウセイ　メニュー] を表示します。

❷ (1) または (5) を押し、[エラー　レポート] を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、[オン] を表示します。

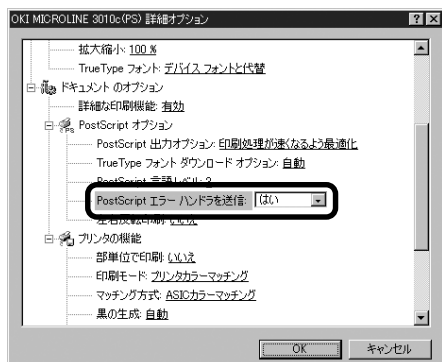
❹ (3) を押し、値の右端に [＊] を付けます。

❺ (4) を押し、[オンライン] にします。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [OKI MICROLINE 3010c(PS)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [PostScript] タブの [PostScript エラー情報を印刷する] にチェックを付け、[OK] をクリックします。

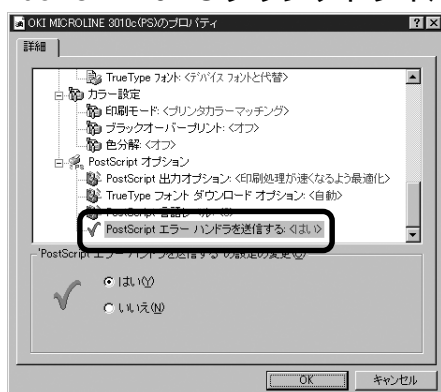
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [詳細設定] をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [用紙 / 品質] タブの [詳細設定] をクリックします。

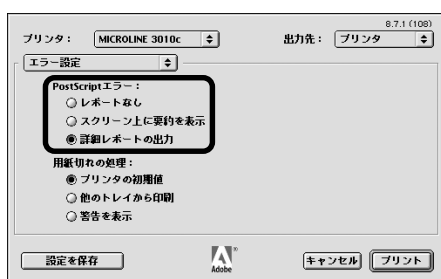
❺ [PostScript オプション] - [PostScript エラーハンドラを送信] で [はい] を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［PostScript オプション］-［PostScriptエラーハンドラを送信する］で［はい］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

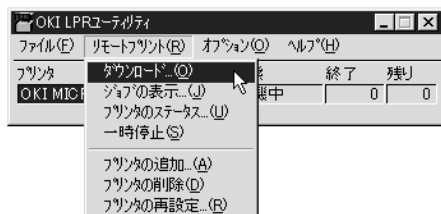
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー設定］パネルの［PostScriptエラー］で［詳細レポートの出力］を選択します。

ポストスクリプトファイルをダウンロードしたい

ポストスクリプトファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

OKI LPR ユーティリティ（Windows）を使う場合

- **プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。**
- **TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［ダウンロード ...］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、［OK］をクリックします。

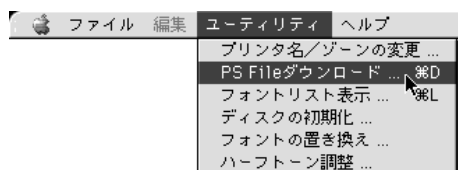
ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

Postscript Sample

名前	修正日
sample1.ps	00.6.10
sample2.ps	00.6.10

プレビュー表示

キャンセル　開く

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［PS Fileダウンロード ...］を選択します。

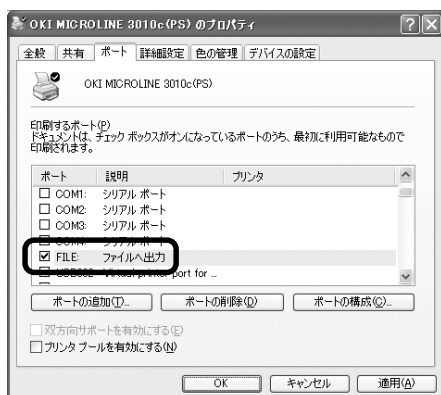
❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。

印刷データをファイルに出力したい

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

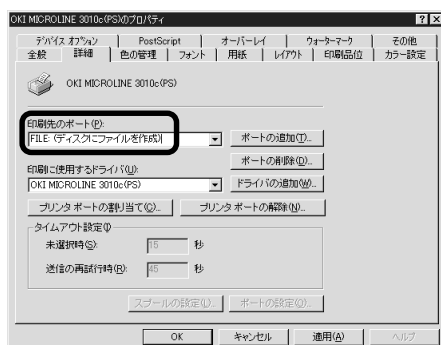
注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsXP プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

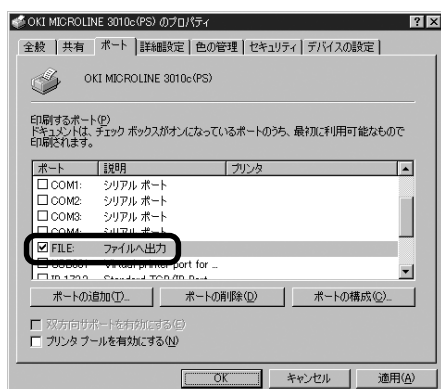
❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

WindowsMe/98/95 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

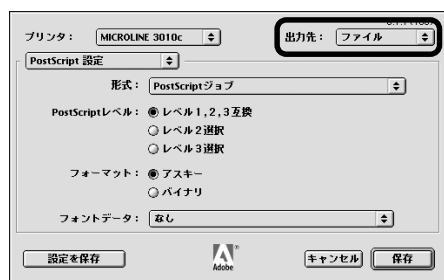
❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［ファイル名］を入力し、［フォルダ］を選択し、［OK］をクリックします。

Windows2000/NT4.0 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3010c］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［出力先］で［ファイル］を選択します。

❹［PostScript 設定］パネルで設定を行います。

形式
ポストスクリプトファイル形式を指定します。
PostScript レベル
出力するプリンタに合わせて指定します。
フォーマット
アスキー / バイナリ形式のいずれで保存するか指定します。
バイナリのPostScript言語ファイルを転送する場合、通信サービスがバイナリデータ転送をフルサポートしている必要があります。
フォントデータ
ファイルにダウンロード可能なフォントを含めるか指定します。PostScript フォントしか使っていない場合は［なし］を選択します。

❺ 印刷します。［名前］に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、［保存］をクリックします。

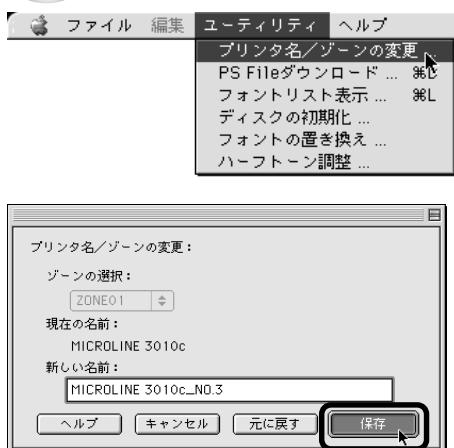
7
章

EtherTalk プリンタ名を変更したい

EtherTalk の場合に、プリンタに識別しやすい名前を付けることができます。

注 **プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。**

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

注 **EtherTalk でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［プリンタ名/ゾーンの変更 ...］を選択します。

❸ 新しい名前を入力し、［保存］をクリックします。

注 **プリンタ名の文字長は最大 31 文字にすることができます。ただしプリンタ名に（=:*@˜≈）などの記号は使用できません。2バイトコードの上下どちらかのバイトに（=:*@˜≈）と一致するコードが含まれるような文字、例えば（円、淳、ァ、法）などはプリンタ名として使用することはできません。**

Web ブラウザを使う場合

注 **TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。**

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。
「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームの［ネットワークメニュー］をクリックし、［EtherTalk］をクリックします。

❸ ［EtherTalk プリンタ名］に新しい名前を入力し、［OK］をクリックします。

注
- **プリンタ名は32文字以内の英数字で設定できます。**
- **プリンタ名に（=:*@˜≈）などの記号は使用しないでください。**

❹ 「ネットワークパスワードの入力」画面で［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

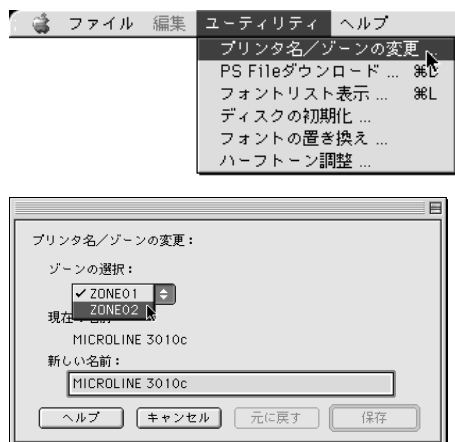
メモ **イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。**

EtherTalk ゾーンを変更したい

複数の論理ゾーンで区切られているEtherTalkで、プリンタを現在のゾーンから他のゾーンに変更できます。

- **選択できるゾーンは同一セグメント内です。**
- **プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。**

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

注　EtherTalk でネットワーク接続している場合に利用できます。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［プリンタ名/ゾーンの変更 ...］を選択します。

❸ 変更したいゾーン名を選び、［保存］をクリックします。

Web ブラウザを使う場合

注　TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームの［ネットワークメニュー］をクリックし、［EtherTalk］をクリックします。

❸ ［EtherTalk ゾーン名］に新しいゾーン名を入力し、［OK］をクリックします。

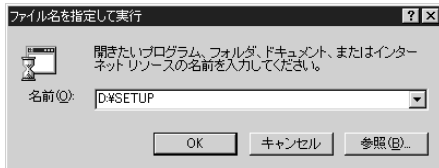
❹ 「ネットワークパスワードの入力」画面で［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ　イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。

アプリケーション別の対応

印刷する場合に注意が必要なアプリケーションについて簡単に説明します。詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

Adobe PageMaker（Windows 版）

Adobe PageMaker7.0J/6.5J/6.0J で印刷するには、PPD ファイルのインストールが必要です。

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\SETUP （CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

❸ 「次へ」をクリックします。

❹ ［製品ライセンス契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺ 「PPDファイルのインストール」をクリックします。

❻ ［インストール先の選択］画面が表示されたら、［参照］をクリックして、インストールするフォルダを選択し、[OK] をクリックします。

PageMaker7.0J の場合 pagemaker 7.0J\rsrc\japanese\ppd4 PageMaker6.5J の場合 pm65j\rsrc\japanese\ppd4 PageMaker6.0J の場合 pm6\rsrc\ppd4

❼ ［次へ］をクリックします。

❽ ［お読みください］をよく読み、［次へ］をクリックします。
PPD ファイルがインストールされます。

❾ ［終了］をクリックします。

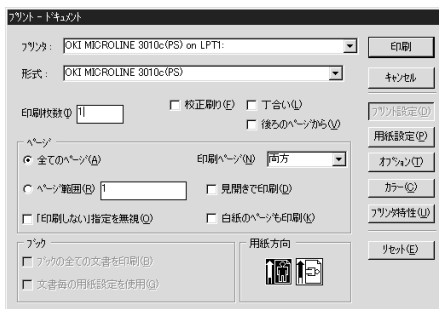
❿ ［セットアップの終了］画面で［はい］をクリックします。

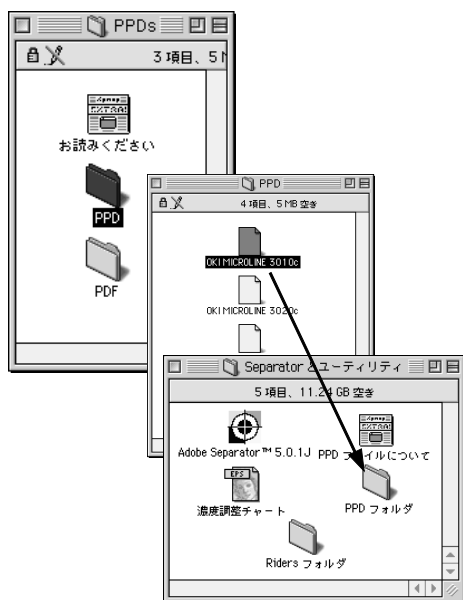
⓫ PageMaker の［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

⓬ ［プリンタ］と［形式］で［OKI MICROLINE 3010c(PS)］を選択します。

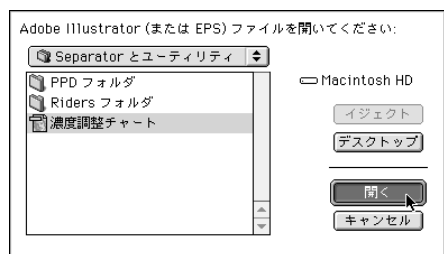
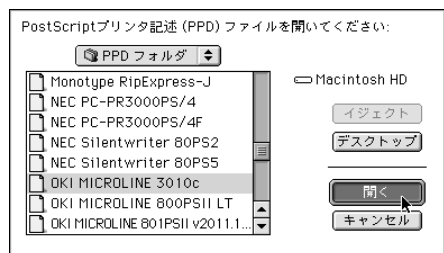
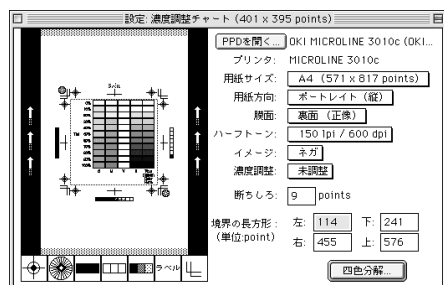
［プリンタ］はプリンタドライバを、［形式］は PPD ファイルを意味しています。

⓭ ［印刷］をクリックします。

7章

Adobe Separator（Macintosh 版 Illustrator5.5J に付属）

カラーセパレーションをするためには、PPD ファイルのインストールが必要です。

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の「PPDs」フォルダの「PPD」フォルダを開きます。

❷ プリンタの機種に応じた「PPDファイル」を「Adobe Separator」が入っているフォルダの「PPD フォルダ」にコピーします。

❸ 「Adobe Separator」をダブルクリックして、起動します。

❹ 印刷するファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❺ 使用するプリンタのPPDファイルを選択し、［開く］をクリックします。
一度 PPD ファイルを選択していると、この画面は表示されません。

❻ 「プリンタ」と「PPD ファイル」が正しく設定されているか確認します。

QuarkXPress4.1J/4.0J（Windows 版、Macintosh 版）

- カラーマッチングを行うには、［補助］メニューの［Xtension マネージャー］で［Quark CMS］が ON になっている必要があります。
- ［ファイル］メニューの［印刷］-［出力］パネルで［ハーフトーン］を必ず［プリンタ］にしてください。［計算値］にすると印刷が粗くなります。
- Macintosh と USB で接続している場合は［ファイル］メニューの［印刷］-［プリンタフォント］タブでプリンタフォントを検索することができません。
  プリンタフォントを使うときは［プリンタフォント］タブの［ポストスクリプト印刷］の欄をクリックして使用するフォントにチェックを付けてください。

Adobe Photoshop6.0J/5.5J/5.0J（Windows 版、Macintosh 版）

- ［ファイル］メニューの［用紙設定］で［ハーフトーンスクリーン］をクリックし、［プリンタの初期設定値を使う］を必ず ON にしてください（Macintosh 版では［ファイル］メニューの［用紙設定］-［Adobe Photoshopxx］パネルの［ハーフトーンスクリーン］）。
  OFF にして印刷すると印刷が粗くなることがあります。
- ハーフトーンスクリーン情報やトランスファー関数を含む EPS ファイルは、印刷が粗くなることがあります。プリンタに最適なハーフトーンで印刷するには、EPS ファイルの作成時にハーフトーンスクリーン情報やトランスファー関数を含めないようにしてください。

Adobe Illustrator10.0J/9.0J/8.0J/7.0J（Windows 版、Macintosh 版）

- ［ファイル］メニューの［書類設定］で［プリンタの初期設定値を使う］を必ず ON にしてください。OFF にして印刷すると印刷が粗くなることがあります。

Macromedia FreeHand9.0J/8.0J（Macintosh 版）

- ICC プロファイルが表示されない場合は、［システムフォルダ］の［ColorSync 特性］または［ColorSync プロファイル］にある［OKI MICROLINE 3010c 1200dpi］、［OKI MICROLINE 3010c 600dpi］ファイルを［システムフォルダ］-［初期設定］-［ColorSync™ 特性］フォルダにコピーしてください。

印刷色を画面の色と一致させたい（カラーマッチング）

モニタは「赤」「青」「緑」の３色の加法混色（RGB）でカラーを表現し、プリンタは「シアン」「マゼンタ」「イエロー」「黒」の４色の減法混色（CMYK）でカラーを表現するため、表現できる色の範囲が異なっています。また、使用する機器によっても表現できる色の範囲が異なるため、モニタ上のカラーをプリンタへ出力すると色合いが著しく変化してしまうことがあります。

カラーマッチング

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタの色の範囲がモニタの色の範囲より狭いため、カラーマッチングをしても使用モニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

	プリンタに内蔵のカラーマッチング	WindowsのImage Color Matching (ICM)	MacintoshのColorSync	アプリケーションのカラーマッチング
WindowsMe/98/95 PSプリンタドライバ	○	○	×	○
WindowsXP/2000 PSプリンタドライバ	○	○	×	○
WindowsNT4.0 PSプリンタドライバ	○	×	×	○
Windows PCLプリンタドライバ	○	×	×	×
Macintosh	○	×	○	○

「Image Color Matching」、「Color Sync」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

ICC プロファイル

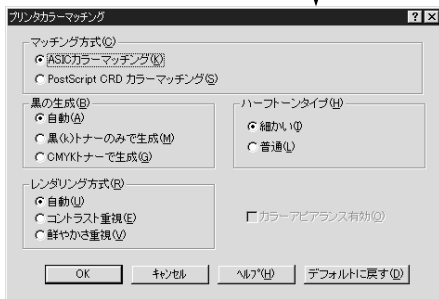
プリンタのカラー特性を記述したファイルで、CMYK出力デバイスとして定義されています。CMYK出力デバイスのプロファイルを読み込めるアプリケーションソフトでご使用いただけます。ICCプロファイルは1200dpi用と600dpi用があります。印刷時の解像度設定に合わせて選択してください。

ICCプロファイルは、プリンタドライバをインストールすると自動的に以下のディレクトリにインストールされます。Windows2000では自動的にインストールされませんので「WindowsのImage Color Matchingを使いたい」（200ページ）の手順で追加してください。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ
C：\windows\system\color
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ
C：\WINNT\system32\spool\drivers\color
Macintosh プリンタドライバ
ColorSync2.1：［システムフォルダ］-［初期設定］-［ColorSync™ 特性］
ColorSync2.5/2.6：［システムフォルダ］-［ColorSync 特性］
ColorSync3.0：［システムフォルダ］-［ColorSync プロファイル］

簡単にカラーマッチングしたい（プリンタに内蔵のカラーマッチング）

プリンタに内蔵のカラーマッチングを使用します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［カラー設定］タブの［印刷モード］で［プリンタカラーマッチング］を選択します。

必要があれば、［詳細設定］をクリックして［マッチング方式］、［ハーフトーンタイプ］、［レンダリング方式］を変更します。

マッチング方式
プリンタでのカラーマッチング方式を選択します。
- **ASIC カラーマッチング**
  プリンタに搭載されている専用アクセラレータ（ASIC）を使用して、カラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンタの CMYK カラースペースに変換する際にカラーマッチング処理が適用されます。
- **PostScript CRD カラーマッチング**
  PostScript のカラーレンダリング辞書を用いてカラーマッチングを行います。

ハーフトーンタイプ
ディザリングの方式（色合いを作り出すための原色の混ぜ方）を選択します。
- **細かい**
  形状の表現力（解像度）を重視したディザリングを行います。図形、文字に適しています。
- **普通**
  階調がなめらかになるようにディザリングを行います。写真に適しています。

レンダリング方式
プリンタのイメージ作成方法を選択します。
- **自動**
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法でカラーマッチングします。通常はこの設定でお使いください。
- **コントラスト重視**
  明暗の調子を重視した色になります。すべての色はプリンタの色域内の色に均等に変換されます。写真に適しています。
- **鮮やかさ重視**
  鮮やかさを重視した色になります。プリンタの色域外の色は彩度の近い色域内の色に変換されます。図形、文字に適しています。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

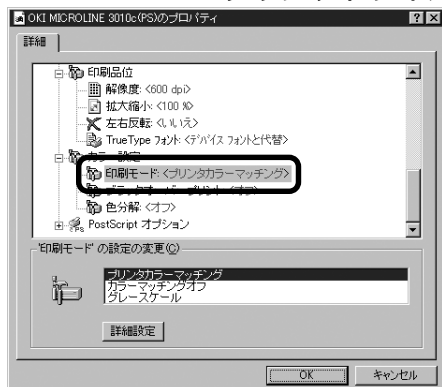
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［印刷モード］で［プリンタカラーマッチング］を選択します。

必要があれば、［マッチング方式］、［ハーフトーンタイプ］、［レンダリング方式］を変更します。

ICC プロファイルをインストールしている場合は、［ICM の方法］で［ICM 無効］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［印刷モード］で［プリンタカラーマッチング］を選択します。

必要があれば、［詳細設定］をクリックして［マッチング方式］、［ハーフトーンタイプ］、［レンダリング方式］を変更します。

Windows PCL プリンタドライバ

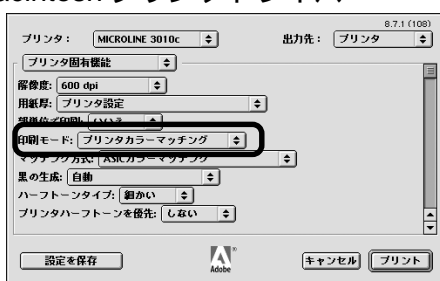
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

メモ **［カラー（ユーザ設定）］にすると、［ハーフトーンタイプ］、［カラー調整］、［ブライトネス］、［コントラスト］が設定できます。**

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［カラー設定］パネルの［カラー］を［カラー／グレースケール］にします。

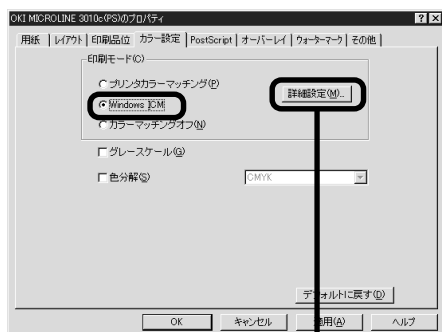
❹ ［プリンタ固有機能］パネルの［印刷モード］で［プリンタカラーマッチング］を選択します。

必要があれば、［マッチング方式］、［ハーフトーンタイプ］、［レンダリング方式］を変更します。

7章

Windows の Image Color Matching を使いたい

- アプリケーションが「Image Color Matching」に対応している必要があります。
- モニタのキャリブレーションが完了していることを確認してください。
- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

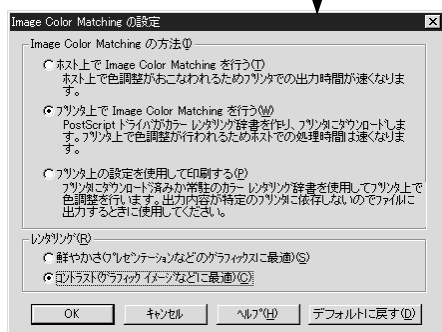
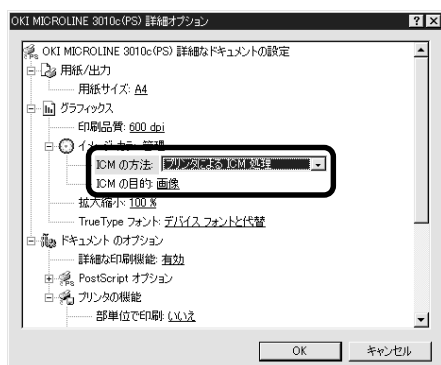
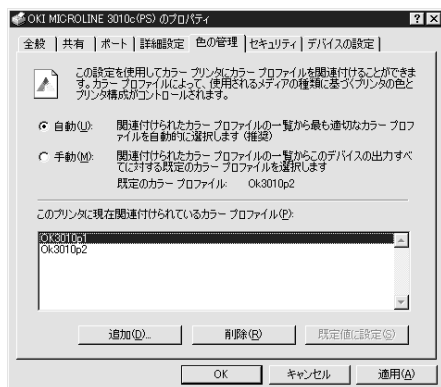
❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [カラー設定] タブの [印刷モード] で [Windows ICM] を選択します。

❺ [詳細設定] をクリックし、[Image Color Matching の方法] で [プリンタ上で Image Color Matching を行う] を選択します。

必要があれば、[レンダリング] で適当な項目を選択します。

鮮やかさ
鮮やかさを重視した色になります。プリンタの色域外の色は、彩度の近い色域内の色に変換されます。図形 , 文字に適しています。

コントラスト
明暗の変化を重視した色になります。すべての色はプリンタの色域内に均等に変換されます。写真に適しています。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(WindowsXPでは [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ [OKI MICROLINE 3010c(PS)] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [色の管理] タブで [追加] をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❺ [ファイルの場所] で CD-ROM 内の [ICM] - [PS] フォルダを指定し、「OK3010P1」、「OK3010P2」を選択し、[追加] をクリックします。

❻ アプリケーションを起動します。

❼ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❽ [詳細設定] をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❾ [用紙 / 品質] タブの [詳細設定] をクリックします。

❿ [イメージ カラー管理] (WindowsXP では [イメージの色の管理]) の [ICM の方法] で [プリンタによる ICM 処理] を選択します。

必要があれば、[ICM の目的] で適当な項目を選択します。

グラフィックス
鮮やかさを重視した色になります。プリンタの色域外の色は、彩度の近い色域内の色に変換されます。図形、文字に適しています。

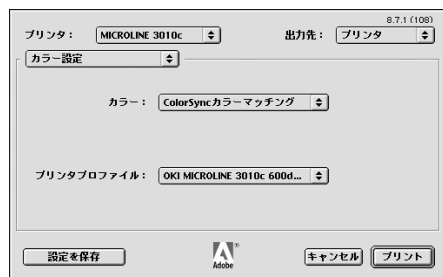
画像
明暗の変化を重視した色になります。すべての色はプリンタの色域内に均等に変換されます。写真に適しています。

色の校正
「完全一致」と同じですが、白地への着色を抑えます。

完全一致
プリンタの色域内の色は補正を行いません。プリンタの色域外の色はもっとも近いプリンタ色に変換されます。

Macintosh の ColorSync を使いたい

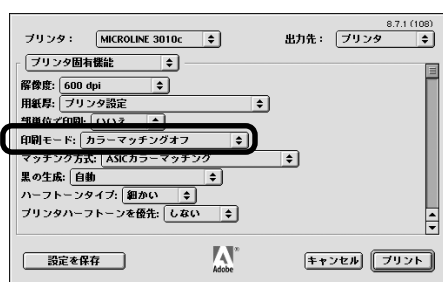
- アプリケーションが「ColorSync」に対応している必要があります。
- モニタのキャリブレーション、ICCプロファイル設定が完了していることを確認してください。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

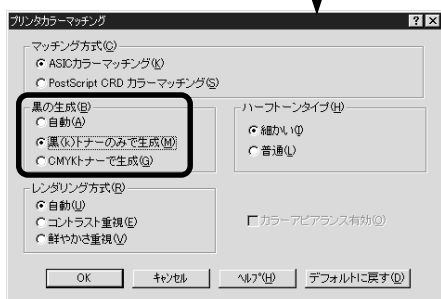
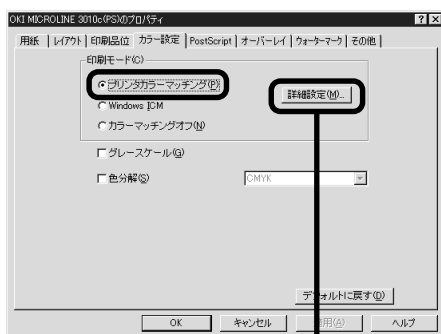
❸［カラー設定］パネルの［カラー］で［ColorSync カラーマッチング］を選択します。

［プリンタプロファイル］で［OKI MICROLINE 3010c 1200dpi］または［OKI MICROLINE 3010c 600dpi］を選択します。

❹［プリンタ固有機能］パネルの［印刷モード］で［カラーマッチングオフ］を選択します。

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。プリンタに内蔵のカラーマッチングで利用できます。

Windows の Image Color Matching、Macintosh の ColorSync では利用できません。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［カラー設定］タブの［印刷モード］で［プリンタカラーマッチング］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックします。

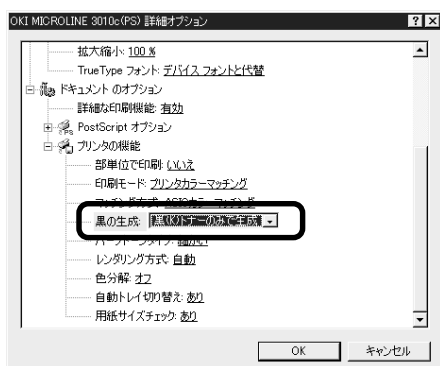
❻ ［黒の生成］で適当な項目を選択します。

黒の生成

・**自動**
印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。通常はこの設定でお使いください。

・**黒（K）トナーのみで生成**
黒トナーのみで黒を印刷します。図形、文字に適しています。写真を印刷すると暗い部分が黒っぽくなることがあります。この場合は［自動］または［CMYK トナーで生成］を選択してください。

・**CMYK トナーで生成**
シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。写真に適しています。

WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

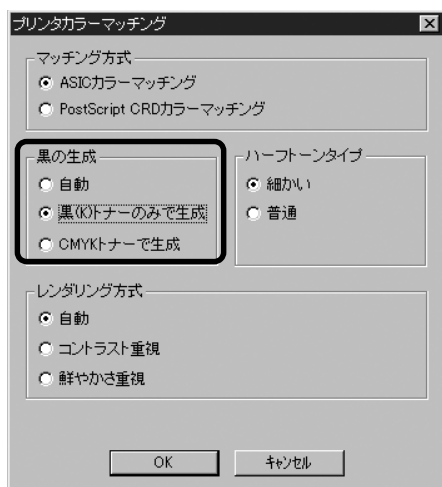
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［黒の生成］で適当な項目を選択します。

7
章

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [詳細] タブの [印刷モード] で [プリンタカラーマッチング] を選択します。

❺ [詳細設定] をクリックして [黒の生成] から適当な項目を選択します。

WindowsPCL プリンタドライバ

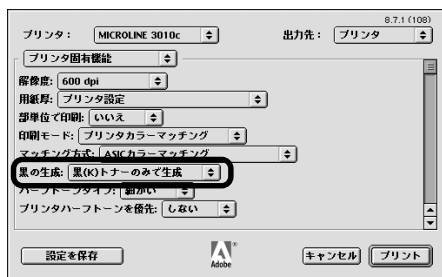
❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ] (WindowsXP では [詳細設定]) をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷品位] タブで [黒の生成] から適当な項目を選択します。

黒の生成
- **CMYK トナーで生成**
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。写真に適しています。
- **黒 (K) トナーのみで生成**
  黒トナーのみで黒を印刷します。図形、文字に適しています。

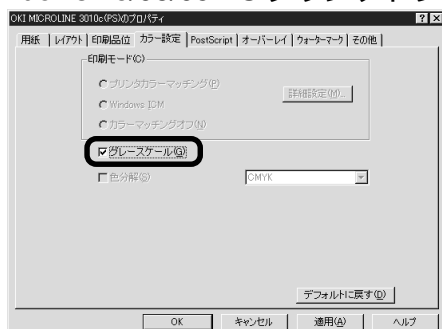
Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [プリンタ固有機能] パネルで [黒の生成] から適当な項目を選択します。

カラーデータをモノクロで印刷したい

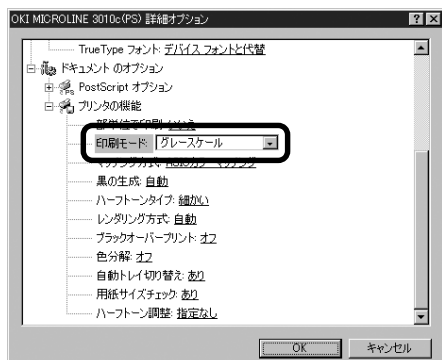
印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［カラー設定］タブで［グレースケール］にチェックを付けます。

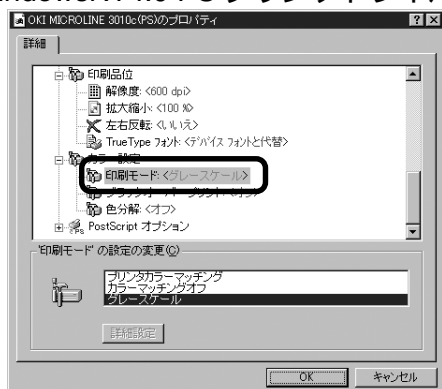
WindowsXP/2000 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［印刷モード］で［グレースケール］を選択します。

WindowsNT4.0 PS プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［印刷モード］で［グレースケール］を選択します。

7章

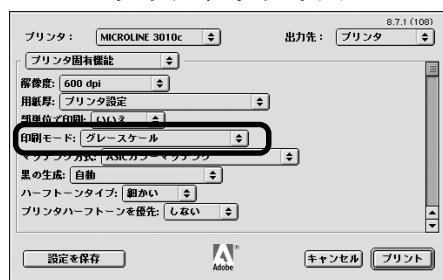
Windows PCL プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[グレースケール]を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［プリンタ固有機能］パネルの［印刷モード］で［グレースケール］を選択します。

7
章

プリンタの設定項目一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
ー：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
インサツ　ジョブ メニュー*	パスワード セッテイ	****	認証印刷、確認印刷のパスワードを4桁の数字(0～7)で設定します。 *：オプションのハードディスク装着時に表示	○	○	ー
	ジョブ セレクト	ジョブ　ナシ スベテノ　ジョブ （ファイル名）	印刷を行うジョブを設定します。「ジョブナシ」以外は印刷可能なファイルがあるときのみ表示します。	○	○	ー
インフォメーション　メニュー	メニューマップ インサツ	ジッコウ	メニューリストを印刷します。	ー	ー	ー
	ファイルリスト インサツ	ジッコウ	ジョブファイルリストを印刷します。	ー	ー	ー
	PCL　フォント インサツ	ジッコウ	PCLのフォントリストを印刷します。	ー	ー	ー
	PS　フォント インサツ	ジッコウ	PSのフォントリストを印刷します。	ー	ー	ー
	DEMO1	ジッコウ	デモ印刷をします。	ー	ー	ー
	エラーログ インサツ	ジッコウ	エラーログを印刷します。	ー	ー	ー
シャットダウン メニュー*	シャットダウン スタート	ジッコウ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。 *：オプションのハードディスク装着時に表示	○	○	○
インサツ　メニュー	コピーマイスウ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	◎	◎	◎
	リョウメン インサツ*	オン オフ	両面印刷を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニット装着時に表示	◎	◎	◎
	トジカタ*	ヨコトジ タテトジ	両面印刷の綴じ方を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニットを装着し、［リョウメン　インサツ］が［オン］のときに表示	◎	◎	◎
	キュウシ　トレイ	トレイ1 トレイ2* トレイ3* MP　トレイ	給紙トレイを選択します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時に表示	◎	◎	◎
	ジドウ　トレイ キリカエ	オン オフ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	◎	◎	◎
	ヨウシサイズチェック	ユウコウ ムコウ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎	◎	◎
	ユウセン　トレイ	ナシ MP　トレイ	優先トレイを指定します。［MP　トレイ］にするとマルチパーパストレイに用紙があれば必ずマルチパーパストレイから印刷します。	○	○	○
	カイゾウド	600×1200DPI 600DPI	解像度を選択します。	◎	◎	◎
	モノクロ　インサツ　ソクド	ジドウ カラー　インサツ　ソクド フツウ　インサツ　ソクド	モノクロ印刷速度を設定します。［カラー　インサツ　ソクド］はカラーの印刷速度になります。［フツウ　インサツ　ソクド］はモノクロの印刷速度になります。	○	○	○

7章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
インサツ　メニュー	インサツ　ホウコウ	タテ ヨコ	印刷方向を設定します。	◎	◎	◎
	1ページ　ギョウスウ	5　ギョウ ～ 64　ギョウ ～ 128　ギョウ	1ページに印刷できる行数を設定します。	─	─	─
	ヘンシュウ　サイズ	カセット　ヨウシ　サイズ LETTER EXECUTIVE LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 A4 A5 A6 B5 カスタム COM-9　ENVELOPE COM-10　ENVELOPE MONARCH　ENVELOPE DL　ENVELOPE C5　ENVELOPE C4　ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	コンピュータから用紙サイズを指定しなかった場合の用紙の編集サイズを設定します。［カセット　ヨウシ　サイズ］を選択すると、現在選択されているトレイの用紙サイズを編集サイズとします。	─	─	─
メディア　メニュー	トレイ1　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ1の用紙種類を設定します。	◎	◎	◎
	トレイ1　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ1の用紙厚さを設定します。	◎	◎	◎
	トレイ2　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ2の用紙種類を設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時のみ表示	◎	◎	◎
	トレイ2　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ2の用紙厚さを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時のみ表示	◎	◎	◎

7章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
メディア　メニュー	トレイ3　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ3の用紙種類を設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時のみ表示	◎	◎	◎
	トレイ3　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツガミ ゴクアツイカミ	トレイ3の用紙厚さを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時のみ表示	◎	◎	◎
	MP　トレイ　ヨウシサイズ	A4 A5 A6 B5 LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 LETTER EXECUTIVE カスタム COM-9　ENVELOPE　タテオクリ COM-10　ENVELOPE　タテオクリ MONARCH　ENVELOPE　タテオクリ DL　ENVELOPE　タテオクリ C5　ENVELOPE　タテオクリ C4　ENVELOPE　タテオクリ ハガキ オウフクハガキ フウトウ1　タテオクリ フウトウ2　タテオクリ フウトウ3　タテオクリ フウトウ4　タテオクリ	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。	○	◎	○
	MP　トレイ　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。	◎	◎	◎
	MP　トレイ　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	マルチパーパストレイの用紙厚さを設定します。	◎	◎	◎
	カスタムヨウシサイズ	インチ ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
メディア　メニュー	ヨウシハバ サイズ	76　ミリメートル ≀ 210　ミリメートル ≀ 216　ミリメートル	カスタム用紙の用紙幅を設定します。 ［カスタムヨウシ　サイズ］で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎	◎
	ヨウシナガサ サイズ	127　ミリメートル ≀ 297　ミリメートル ≀ 900　ミリメートル	カスタム用紙の用紙長を設定します。 ［カスタムヨウシ　サイズ］で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎	◎
カラー　メニュー	カラー　バランス　ホセイ	パターン　インサツ	カラーバランス調整用データを印刷します。	○	○	○
	カラー　バランス　ホセイ	リセット パターン1　センタク ≀ パターン36　センタク	カラーバランスのパターンNo.を選択します。 リセットを選択すると工場出荷時設定となります。	○	○	○
	ジドウ　イロズレ　ホセイ	ジッコウ	自動色ずれ補正を行います。	○	○	○
	ジドウ　イロズレ　ホセイ	オン オフ	色ずれ補正を自動で行うか設定します。	○	○	○
	イロズレ　ホセイ*	パターン　インサツ	色ずれ補正用データを印刷します。 *：［ジドウ　イロズレ　ホセイ］が［オフ］のとき表示	○	○	○
	イロズレ　ホセイ　#1* ≀ イロズレ　ホセイ　#9	−7 ≀ 0 ≀ +7	色ずれ補正値を入力します。 *：［ジドウ　イロズレ　ホセイ］が［オフ］のとき表示	○	○	○
システム　コウセイ　メニュー	パワーセーブ イコウ　ジカン	5　フン 15　フン 30　フン 60　フン 240　フン	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	○	○	○
	ドウサモード	ジドウ PCL AdobePostScript	プリント言語を選択します。［ジドウ］にするとプリント言語を自動切替えします。	○	○	○
	コントロール-T	ユウコウ ムコウ	ポストスクリプトのコントロール-T（プリンタのステータス確認）コマンドの有効/無効を設定します。	−	−	−
	アラーム　カイジョ	オン ジョブ	PS：この設定によらずジョブ中のみエラーを表示します。 PCL：復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 ［オン］は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。 ［ジョブ］は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	−	○	−
	エラー　ジドウ カイジョ	オン オフ	メモリオーバフロー発生時、自動的にプリンタを復旧させるかを設定します。	−	○	−
	マニュアル タイムアウト	60　ビョウ 30　ビョウ オフ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。	○	○	○

7
章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
システム　コウセイ メニュー	タイムアウト インサツ	オフ 5　ビョウ ≀ 40　ビョウ ≀ 300　ビョウ	データを受信しなくなってから強制印刷するまでの時間を設定します。 PSはジョブをキャンセルします。	○	○	○
	トナーフソク インサツケイゾク	ケイゾク チュウシ	［トナー　フソク］が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。 ※チュウシの場合は［***　トナーフソク］(***はトナー色）が表示されると　オフライン状態になります。	○	○	○
	ジャム　リカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○	○	○
	エラー　レポート	オン オフ	ポストスクリプトエラーが発生したとき、エラーレポートを印刷するかどうか設定します。	◎	－	◎
	ゲンゴ	ニホンゴ エイゴ	操作パネルの表示言語を設定します。	○	○	○
PCL　エミュレーション	シヨウ　フォント	ナイゾウ　フォント ダウンロード　フォント DIMMOフォント	使用するフォントの場所を指定します。［ダウンロードフォント］はRAMにフォントがダウンロードされている場合に表示されます。	－	－	－
	フォント　No.	I000 ≀ C001 ≀	使用するフォントの番号を選択します。	－	－	－
	フォント　ピッチ	0.44　CPI ≀ 10.00　CPI ≀ 99.99　CPI	フォントの幅を設定します。 （単位：character/inch） ［フォントNo.］で選択されたフォントが固定スペーシングのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	－	－	－
	フォント　サイズ	4.00　ポイント ≀ 12.00　ポイント ≀ 999.75　ポイント	フォントの高さを設定します。 （単位：ポイント） ［フォントNo.］で選択されたフォントが比例スペーシングのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	－	－	－
	シンボルセット	WIN3.1J ≀	シンボルセットを選択します。	－	－	－
	A4　インジ　ハバ	78　ケタ 80　ケタ	A4用紙の自動改行する桁数を設定します。	－	－	－
	ハクシ　ページ ジョガイ	オフ オン	空白ページを印刷しないようにするか設定します。	－	－	－
	CR　ドウサ	CR　ノミ CR+LF	CRコード受信時の動作を設定します。	－	－	－
	LF　ドウサ	LF　ノミ LF+CR	LFコード受信時の動作を設定します。	－	－	－
	インサツ　リョウイキ	ノーマル 1/5　インチ 1/6　インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。	－	－	－
	イメージ　クロ　センタク	コンゴウ　クロ タンショク　クロ	イメージデータの黒をCMYK混色で印刷するか、ブラックトナーのみで印刷するか設定します。	－	◎	－
セントロ　メニュー	セントロ	ユウコウ ムコウ	パラレルインタフェースの有効／無効を設定します。	○	○	－
	ソウホウコウ セントロ	ユウコウ ムコウ	双方向通信の有効／無効を設定します。	○	○	－

7章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
セントロ　メニュー	ECP	ユウコウ ムコウ	ECPモードの有効／無効を設定します。	○	○	－
	ACK　ハバ	セマイ フツウ ヒロイ	コンパチ受信時のACK幅を設定します。	○	○	－
	ACK/BUSY　タイミング	ACK　IN　BUSY ACK　WHILE　BUSY	コンパチ受信時のBUSY信号とACK信号の出力順序を設定します。	○	○	－
	I-PRIME	3　マイクロビョウ 50　マイクロビョウ ムコウ	I-PRIME信号の有効時間／無効を設定します。	○	○	－
USB　メニュー	USB	ユウコウ ムコウ	USBインタフェースの有効／無効を設定します。	○	○	○
	ソフト　リセット	ユウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○	○	○
NETWORK MENU*	TCP/IP	ENABLE DISABLE	TCP/IPプロトコルの有効／無効を設定します。 *：オプションのイーサネットボード装着時のみ表示	○	○	○
	NETWARE	ENABLE DISABLE	NETWAREプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○	○
	ETHERTALK	ENABLE DISABLE	EtherTalkプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○	○
	NETBEUI	ENABLE DISABLE	NetBEUIプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○	○
	FRAME　TYPE	AUTO 802.2 802.3 ETHER-II SNAP	フレームタイプを設定します。	○	○	○
	DHCP/BOOTP	ENABLE DISABLE	DHCP/BOOTPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○	○	○
	RARP	ENABLE DISABLE	RARPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○	○	○
	IP　ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。	○	○	○
	SUBNET　MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。	○	○	○
	GETEWAY ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイを設定します。	○	○	○
	PRINT SETTINGS	ON OFF	ネットワークのメニューマップ印刷をするかどうかを設定します。	－	－	－
	INITIALIZE	ON OFF	ネットワークメニューのイニシャライズを行うかどうかを設定します。	○	○	○
メモリ　メニュー	ジュシン　バッファ　サイズ	ジドウ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。 装着しているメモリ容量により設定値が異なります。	○	○	○
	リソースセーブエリア	ジドウ オフ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	フォントキャッシュエリアのサイズを設定します。 装着しているメモリ容量により設定値が異なります。	○	○	○

7
章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
メモリ　メニュー	FLASH　イニシャライズ	ジッコウ	FLASHメモリのイニシャライズを行います。	○	○	○
	PS　FLASH　サイズ	0.5MB 1MB 1.5MB 0MB	FLASHメモリのPS用領域サイズを変更します。	○	○	○
DISK　メンテナンス*	HDD　イニシャライズ	ジッコウ	ハードディスクのパーティション分割を行い、各パーティションをフォーマットします。 *：オプションのハードディスク装着時のみ表示	○	○	○
	パーティション#1	キョウツウ PCL PS	パーティション1の使用目的を設定します。	○	○	○
	パーティション#2	キョウツウ PCL PS	パーティション2の使用目的を設定します。	○	○	○
	パーティション#3	キョウツウ PCL PS	パーティション3の使用目的を設定します。	○	○	○
	HDD　フォーマット	パーティション　#1 パーティション　#2 パーティション　#3	指定パーティションのフォーマットを行います。	○	○	○
システム　ホセイ　メニュー	X　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○	○
	Y　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PSではマイナス方向の補正は無効です。	○	○	○
	リョウメンインサツ　X　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○	○
	リョウメンインサツ　Y　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 PSではマイナス方向の補正は無効です。	○	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
システム　ホセイ メニュー	トレイ1　リーガル14　ヨウシ	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ1のリーガル用紙のサイズを設定します。	○	○	○
	トレイ1　A5/A6　ヨウシ	A5/A6 ハガキ	トレイ1のA5/A6用紙または往復はがき/はがきを設定します。	○	○	○
	トレイ2　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ2のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードユニット装着時のみ表示	○	○	○
	トレイ3　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ3のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードユニット装着時のみ表示	○	○	○
	PCL　トレイ2　ID＃*	1 ≀ 5 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ2指定の＃を指定します。 *：オプションのセカンド/サードユニット装着時のみ表示	－	○	－
	PCL　トレイ3　ID＃*	1 ≀ 20 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ3指定の＃を指定します。 *：オプションのセカンド/サードユニット装着時のみ表示	－	○	－
	PCL　MP　トレイ　ID＃	1 ≀ 4 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、マルチパーパストレイ指定の＃を指定します。	－	○	－
	ヘキサ　ダンプ	ジッコウ	16進ダンプで印刷します。16進ダンプの印刷を終了するには、電源をOFFにします。	○	○	○
メンテナンス　メニュー	EEPROM　リセット	ジッコウ	メニューの設定値を初期化します。	○	○	○
	パワーセーブ　キノウ	ユウコウ ムコウ	印刷しないとき、省電力状態にするどうか設定します。省電力状態に移行するまでの時間は［システム　コウセイ　メニュー］の［パワーセーブ　イコウ　ジカン］で設定します。	○	○	○
	フツウシ　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 かすれる場合に値を変更します。	○	○	○
	フツウシ　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 かすれる場合に値を変更します。	○	○	○
	OHP　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 OHPシートに印刷していてかすれる場合に値を変更します。	○	○	○
	OHP　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 OHPシートに印刷していてかすれる場合に値を変更します。	○	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win (PS)	Win (PCL)	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）				
ジュミョウ　メニュー	トータル　ページ　カウント	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。	－	－	－
	トレイ1　ページ　カウント	nnnnnn	トレイ1の総印刷枚数を表示します。	－	－	－
	トレイ2　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ2の総印刷枚数を表示します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時に表示	－	－	－
	トレイ3　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ3の総印刷枚数を表示します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニット装着時に表示	－	－	－
	MPトレイ　ページ　カウント	nnnnnn	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。	－	－	－
	ブラック　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	黒のドラムの使用量を表示します。	－	－	－
	シアン　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	シアンのドラムの使用量を表示します。	－	－	－
	マゼンタ　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	マゼンタのドラムの使用量を表示します。	－	－	－
	イエロー　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	イエローのドラムの使用量を表示します。	－	－	－
	ベルト　ユニット*2	nnnnnn　イメージ	ベルトの使用量を表示します。	－	－	－
	テイチャクキ　ユニット	nnnnnn　プリント	定着器の使用量（印刷枚数）を表示します。	－	－	－
	ブラック　トナー　ザンリョウ*3	10K=xxx% 5K=xxx%	黒のトナーの残量を表示します。	－	－	－
	シアン　トナー　ザンリョウ*3	10K=xxx% 5K=xxx%	シアンのトナーの残量を表示します。	－	－	－
	マゼンタ　トナー　ザンリョウ*3	10K=xxx% 5K=xxx%	マゼンタのトナーの残量を表示します。	－	－	－
	イエロー　トナー　ザンリョウ*3	10K=xxx% 5K=xxx%	イエローのトナーの残量を表示します。	－	－	－

*1　［***　ドラム　ユニット］は各ドラムの回転数をA4用紙の印刷枚数に換算した値です。
*2　［ベルト　ユニット］はベルトの回転数をA4用紙の印刷枚数に換算した値です。
*3　トナー残量は目安です。10Kは大容量トナーカートリッジ、5Kは通常のトナーカートリッジを示します。イメージドラムカートリッジの交換時に使用途中のトナーカートリッジを付けると、正しい残量は表示されません。

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 3010c

CU version:01.05 [I00.41 S0.1.6d2 B00.83.1d]
PU version:00.21.74 [PI02.03 L000.04.03 DU00.71.07]
PCL Program version:00.59
PS Program version:3011.103,PS39
Total Memory Size:64 MB
Flash Memory:2 MB
HDD:uninstalled
TE:039 JP1

DIMM Slot 1:CU Program ROM
DIMM Slot 2:CU Program ROM
DIMM Slot 3:Heisei font

インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PCLフォント印刷	
PSフォント印刷	
DEMO1	
エラーログ印刷	

印刷メニュー	
コピー枚数	1
両面印刷	オフ
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	600DPI
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
MPトレイ用紙サイズ	A4
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	普通紙
カスタム用紙サイズ	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
カラーバランス補正	
自動色ずれ補正	オン

システム構成メニュー	
パワーセーブ イコウ ジカン	60 分
動作モード	自動
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60 秒
タイムアウト印刷	20 秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
エラーレポート印刷	オフ
言語	日本語

PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	
ｼｮｳ ﾌｫﾝﾄ	DIMM1 ﾌｫﾝﾄ
ﾌｫﾝﾄ No.	C001
ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ	12.00 ﾎﾟｲﾝﾄ
ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	WIN3.1J
A4 ｲﾝｼﾞ ﾊﾊﾞ	78 ｹﾀ
ﾊｸｼ ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｮｶﾞｲ	ｵﾌ
CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ
LF ﾄﾞｳｻ	LF ﾉﾐ
ｲﾝｻﾂ ﾘｮｳｲｷ	ﾉｰﾏﾙ
ｲﾒｰｼﾞ ｸﾛ ｾﾝﾀｸ	ｺﾝｺﾞｳ ｸﾛ

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
リソースセーブエリア	オフ
FLASH イニシャライズ	
PS FLASH サイズ	0.5MB

システム補正メニュー	
Xホセイ	0.00 ミリメートル
Yホセイ	0.00 ミリメートル
両面印刷Xホセイ	0.00 ミリメートル
両面印刷Yホセイ	0.00 ミリメートル
トレイ1リーガル14用紙	LEGAL14
トレイ1A5/A6用紙	葉書
PCL MPトレイ ID#	4

メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
普通紙ブラックセッティング	0
普通紙カラーセッティング	0
OHPブラックセッティング	0
OHPカラーセッティング	0

寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	2
MPトレイ印刷枚数	0
ブラック ドラム ユニット	8 イメージ
シアン ドラム ユニット	7 イメージ
マゼンタ ドラム ユニット	7 イメージ
イエロー ドラム ユニット	7 イメージ
ベルトユニット	8 イメージ
定着器ユニット	2 プリント
ブラックトナー残量	10K = 100%　5K = 100%
シアントナー残量	10K = 100%　5K = 100%
マゼンタトナー残量	10K = 100%　5K = 100%
イエロートナー残量	10K = 100%　5K = 100%

設定値を変更します

❶ 0を押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ 1または 5を押し、設定する「項目」を表示します。

❸ 2または 6を押し、「設定値」を表示します。

❹ 3を押し、設定値の右側に［＊］を付けます。

メモ **FLASHイニシャライズ、PS FLASHサイズ、HDDイニシャライズ、パーティション、HDDフォーマットの設定値の変更では［ジッコウシマスカ？］と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。**

実行する場合は3を押します。続いて［スグニジッコウシマスカ？］と表示されます。

実行する場合は3を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。[デンゲンヲオフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ] が表示されたら電源をOFF/ONします。各変更が行われます。

❺ 4を押し、［オンライン］にします。

注 **「セントロメニュー」、「USB メニュー」、「NETWORK MENU」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。**

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

設定値を初期化します

❶ 0 を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［EEPROM　リセット／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押します。

注 **［NETWORK　MENU］のカテゴリの初期化はカテゴリ内の［INITIALIZE］で行ってください。**

8 困ったときには

操作編

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OA コールセンタ（288 ページ）へご連絡ください。

ｘｘｘｘ：プリント言語
ｔｔｔｔ：トレイ
mmmm：用紙サイズ
ｎｎｎｎ：エラーコード
ｐｐｐｐ：メディアタイプ
ｒｒｒｒ：インタフェース
ｃｃｃｃ：カバー

ステータス

パネル表示	内　容
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	操作パネルのテストを行っています。しばらくお待ちください。
ＲＡＭ　チェックチュウ ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	RAMのチェック中です。
イニシャルチュウ	プリンタの初期化中です。
インサツチュウ	印刷しています。
ウォーミンク゛アッフ゜	ウォーミングアップ動作中です。
オフライン　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	オフラインです。印刷する場合は④（オンライン）スイッチを押してオンラインにしてください。
オンライン　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	オンラインです。印刷データを受信できます。
カラー　チョウセイチュウ	カラー調整中です。
コヒ゜ー　ｋｋｋｋｋ／ｌｌｌｌｌ	コピー部数が2部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
ショリチュウ　．ｘｘｘｘ	データ受信中または受信したデータを処理しています。
チョウアイ　ｉｉｉ／ｊｊｊ	丁合印刷をしています。
テ゛ータ　クリアチュウ	受信したデータをキャンセルしてます。
テ゛ータ　シ゛ュシンチュウ　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	データ受信中です。
テ゛ータ　アリ　．ｘｘｘｘ	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
ハ゜ワーセーフ゛	省電力モード中です。

エラー

パネル表示	内　容
ｃｃｃｃｃｃカハ゛ーヲ　アケテクタ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ　シ゛ャム	用紙走行中に紙づまりが発生しました。ｃｃｃｃカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ　ヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ　サイス゛カ゛　チカ゛イマス	用紙のサイズが違っています。表示されているサイズの用紙を入れてください。
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ　ヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　チカ゛イマス	用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙を入れてください。
mmmmmmmmmm　ヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。mmmmmmmmmm用紙を入れてください。

エラー

パネル表示	内　容
mmmmmmmmmm　ヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：テサシ　インサツ	mmmmmmmmmm用紙をマルチパーパストレイに入れてください。
ｔｔｔｔｔｔ　ヨウシガ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。
ｔｔｔｔｔｔ　ヨウシ　マモナク　オワリマス	ｔｔｔｔｔｔトレイの用紙がまもなくなくなります。
アタラシイ　ド゛ラムヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊ド゛ラム　ジ゛ュミョウ	＊＊＊＊＊＊＊イメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
イエロー　トナーセンサー　エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
イエロー　トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
イエロー　ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
オンラインSWヲ　オシテクダ゛サイ ムコウデ゛ータ	無効データを受信しました。④（オンライン）スイッチを押してください。
オンラインSWヲ　オシテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒ	インタフェースに異常が発生しています。④（オンライン）スイッチを押してください。
カセットヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔガ゛　アイテイマス	ｔｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カセットヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔガ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カバ゛ーヲ　シメテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｃｃｃｃｃｃカバ゛ーオープ゜ン	スタッカカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷をするときはカバーを閉めてください。
フロントカバ゛ーヲ　アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ　ジ゛ャム	用紙走行中に紙詰まりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
シアン　トナーセンサー　エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
シアン　トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
シアン　ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
スタッカカバ゛ーヲ　アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシサイズ゛　エラー	用紙のサイズが違っています。スタッカカバーを開けて用紙を取り除き、正しいサイズの用紙を入れてください。
スタッカカバ゛ーヲ　アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ　ジ゛ュウソウ	用紙が何枚か重なって給紙されています。スタッカカバーを開けて用紙を取り除いてください。
チェック　ｔｔｔｔｔ ｎｎｎ：ヨウシ　ジ゛ャム	ｔｔｔｔｔｔトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。
チェック　ＤＵＰＬＥＸ ｎｎｎ：ヨウシ　ジ゛ャム	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。
チェック　テイチャクキ ｎｎｎ：テイチャクキ　エラー	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チェック　ド゛ラム ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊ド゛ラム　エラー	＊＊＊＊＊＊＊イメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チェック　ベ゛ルト ｎｎｎ：ベ゛ルト　エラー	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チョウアイ　エラー：ペ゜ージ゛ガ゛　オオスギ゛マス	丁合印刷のためのメモリが不足しています。
デ゛ィスク　オペ゜レーション　エラー	内蔵ハードディスクに不正なアクセスがありました。
デ゛ィスク　カキコミキンシ	内蔵ハードディスクに書き込めません。
デ゛ィスクファイルシステム　フル	内蔵ハードディスクがいっぱいです。
テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
トナーヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊＊トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
ブ゛ラック　トナーセンサー　エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。

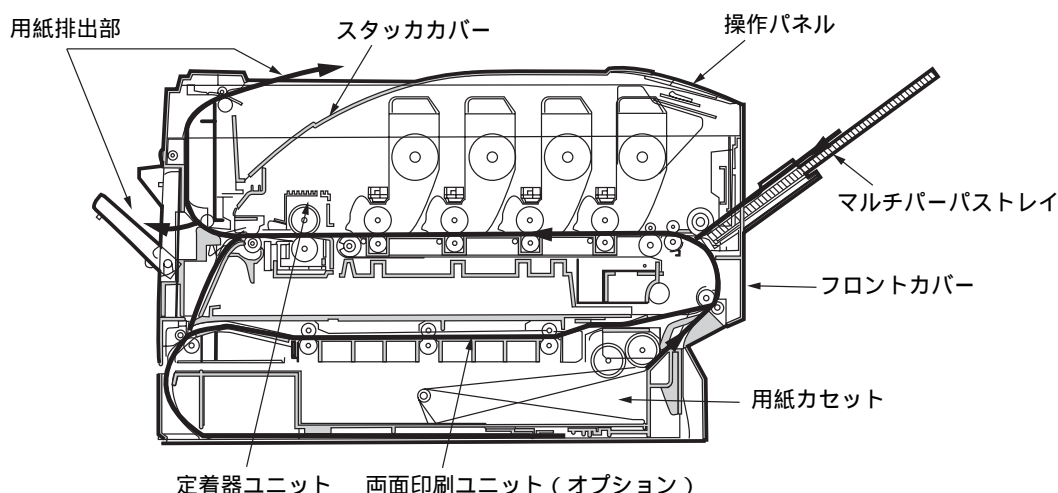
8
章

エラー

パネル表示	内　容
ブ゛ラック　トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
ブ゛ラック　ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
プ゜リンタヲ　サイキド゛ウ　シテクダ゛サイ ｎｎｎ：ネットワーク　エラー	イーサネットボードに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。
ベ゛ルトヲ　コウカンシテクダ゛サイ	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
ポ゜ストスクリプ゜ト　エラー	データ処理中にポストスクリプトエラーが発生しました。ジョブに誤りがあるか、複雑すぎます。
マゼ゛ンダ゛　トナーセンサー　エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
マゼ゛ンダ゛　トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
マゼ゛ンダ゛　ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
メモリーヲ　ツイカシテクダ゛サイ ｎｎｎ：メモリーオーバ゛ーフロー	メモリ不足です。④（オンライン）スイッチを押してください。メモリを追加するか、データ量を減らしてください。
ヨウシヲ　トリノゾ゛イテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔキテイガ゛イ　サイズ゛	ｔｔｔｔｔトレイで使用できないサイズの用紙がセットされています。用紙ガイドを所定の位置にセットしてください。
ヨウシヲ　トリノゾ゛イテクダ゛サイ ｎｎｎ：スタッカー　フル	フェイスダウンスタッカ（スタッカカバーの上）が用紙でいっぱいです。用紙を取り除いてください。
リョウメン　インサツ　ユニットヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：リョウメンインサツ　ユニットガ゛アイテイマス	両面印刷ユニットが正しくセットされていません。正しくセットし直してください。
プ゜リンタヲ　サイキド゛ウ　シテクダ゛サイ ｎｎｎ：エラー サーピ゛スコール ｎｎｎ：エラー	プリンタに異常が発生してます。電源をOFF/ONしてください。復旧しない場合は、OAコールセンタへご連絡ください。 nnnが下記の場合は、次の処置も行ってください。 030　スロット1のメモリチェックエラーです。 031　スロット2のメモリチェックエラーです。 032　スロット3のメモリチェックエラーです。 033　スロット4のメモリチェックエラーです。 030～033の場合、メモリを取り付け直してください。増設メモリは純正品を使用してください。 034　増設メモリの取り付けが間違っています。「増設メモリ」（246ページ）に従って取り付け直してください。 035　スロット1のメモリが規定と異なります。 036　スロット2のメモリが規定と異なります。 037　スロット3のメモリが規定と異なります。 038　スロット4のメモリが規定と異なります。 035～038の場合、増設メモリは純正品を使用してください。 123　結露が生じています。「設置条件」（18ページ）を参照してください。 130　電源をOFFにし、しばらく放置してください。 140　イエローのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 141　マゼンタのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 142　シアンのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 143　ブラックのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 173　定着器ユニットが正しくセットされていません。正しくセットし直してください。 177　定着器ユニットが正しくセットされていません。正しくセットし直してください。 181　オプションの両面印刷ユニットを取り付け直してください。 182～183　オプションのセカンド/サードトレイユニットを取り付け直してください。

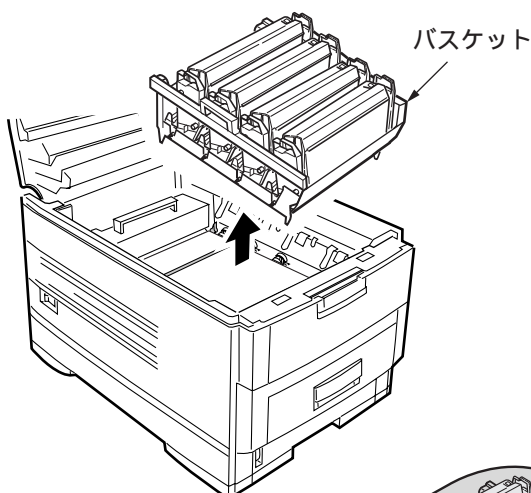
8章

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］のメッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　スタッカカバーを開きます。

	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）をバスケットごと取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

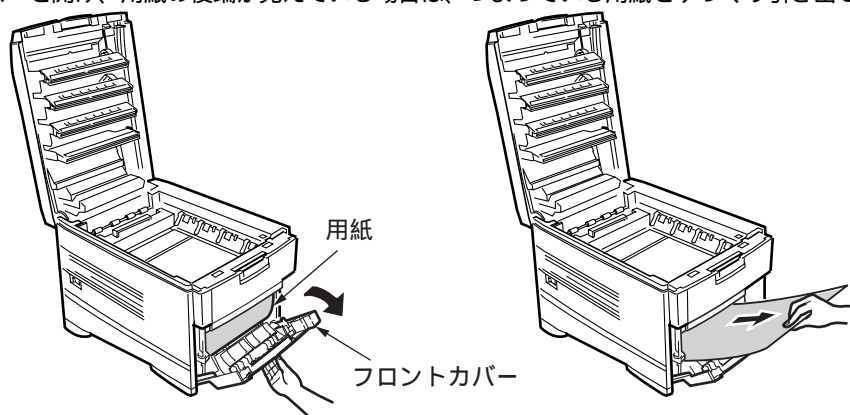
注

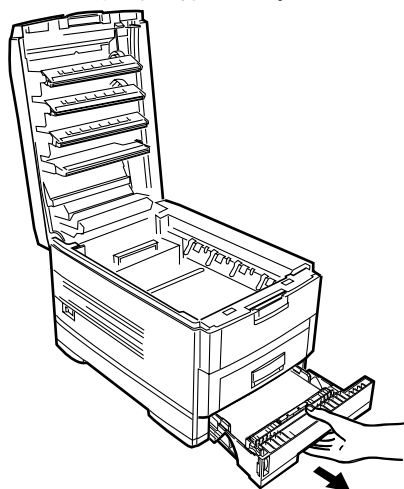
- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。**

8章

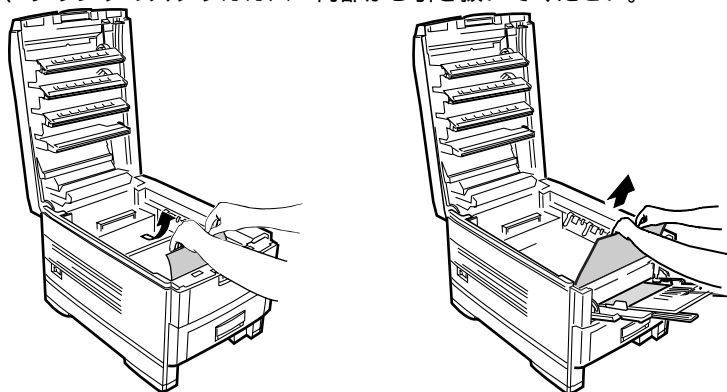
3　つまった用紙を取り除きます。

フロントカバー部

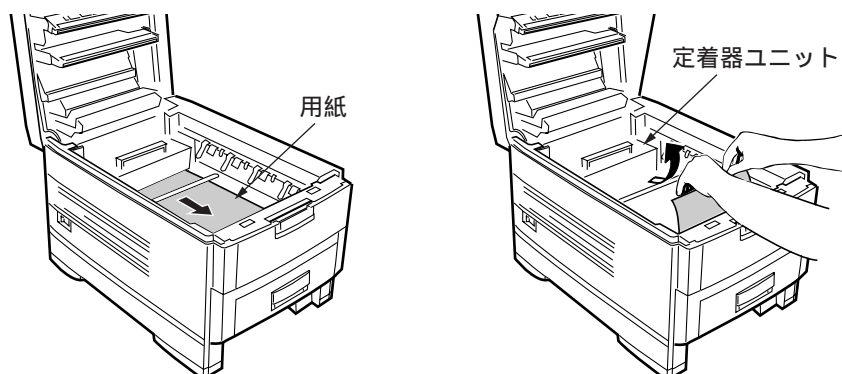
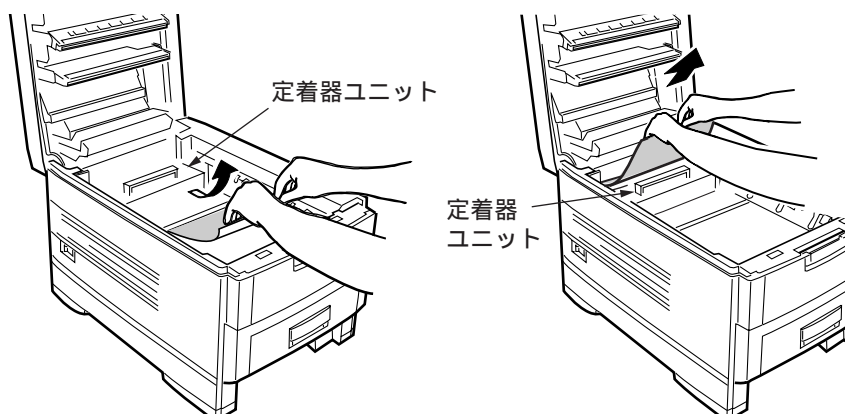
フロントカバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙カセット部

用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

スタッカカバー内部

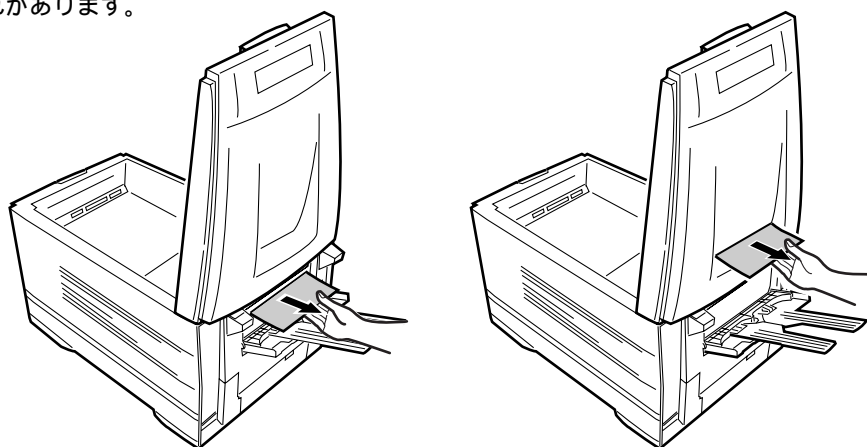
用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

マルチパーパストレイ付近につまっている用紙も、マルチパーパストレイ側から引っ張らずに、プリンタのスタッカカバー内部から引き抜いてください。

用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

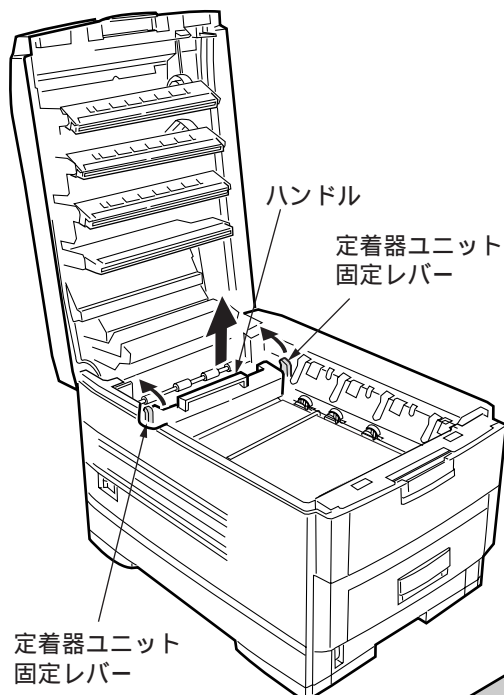
用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

8
章

用紙排出部

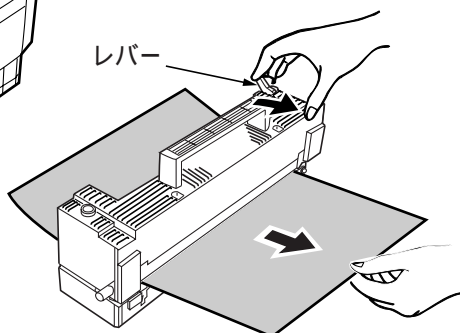
排出口から用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部でつまった場合でも、スタッカカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

定着器ユニット部

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色 2ヶ所）を矢印方向へ倒します。

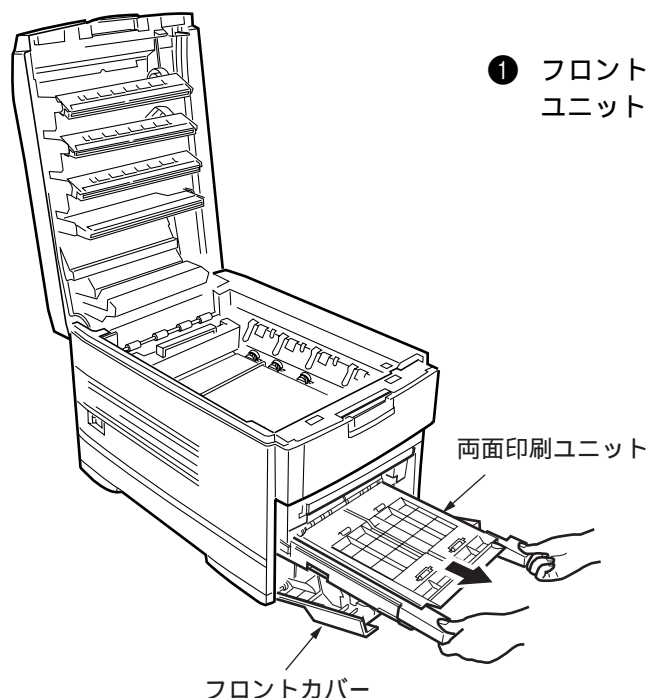
❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上におきます。

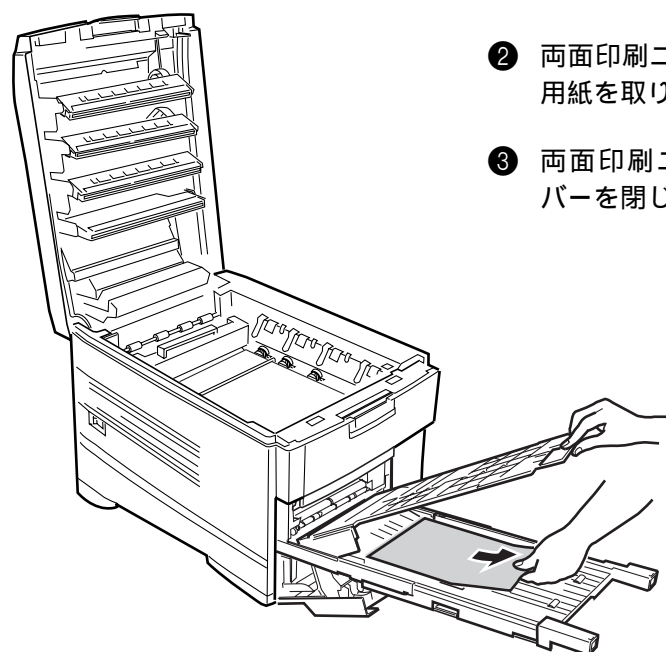
❸ 定着器ユニット右側のレバーを矢印の方向に倒し、つまった用紙を矢印のほうにゆっくり引き出します。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❺ 定着器ユニットの両側が定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）にロックされるまで、しっかりと押し込みます。

注

- **操作パネルに［サービスコール/173：エラー］または［サービスコール/177：エラー］が表示された場合は、定着器ユニットを取り付け直してください。**
- **定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ（「メニューマップ印刷をします」(27ページ)）、白紙等を数回印刷してください。**

8章

両面印刷ユニット部（オプション）

❶ フロントカバーを完全に開き、両面印刷ユニットを完全に引き出します。

❷ 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出します。

❸ 両面印刷ユニットを戻し、フロントカバーを閉じます。

注 セカンド/サードトレイユニット（オプション）から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないか確認してください。また、スタッカカバーを一旦開閉しないとアラーム表示を解除できません。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。		
電源コードが抜けています。	☞	電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞	コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。		
エラーが表示されています。	☞	プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は、「操作パネルのメッセージ」（220ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEEstd1284-1994準拠のパラレルケーブルまたはUSB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞	プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞	プリンタドライバを選択してください。Windowsの場合は［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。		
プリンタケーブルが断線しています。	☞	プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞	タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
スタッカカバーが開いています。	☞	スタッカカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。		
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞	プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞	印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞	しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞	印刷処理が中断するまでお待ちください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	☞ 封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバの［給紙方法］で［手差し］を選択しています。	☞ マルチパーパストレイに用紙をセットして④（オンライン）スイッチを押してください。または［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ スタッカカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い用紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞ 推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

パラレル接続でセットアップできない。	
WindowsNT4.0でプラグアンドプレイでセットアップできません。	☞ プラグアンドプレイでセットアップできるのはWindowsXP/Me/98/95/2000です。WindowsNT4.0はプリンタの追加からセットアップしてください。
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	☞ 双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［セントロ］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ 「パラレルインタフェースで接続します」（31ページ）をご覧ください。
パラレルケーブルが外れています。	☞ パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	☞ 予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。（例：「D:\WIN9598\PS」）
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続でセットアップできない。	
Windows95/NT4.0でセットアップできません。	☞ USB接続できるのはWindowsXP/Me/98/2000です。Windows95/NT4.0はパラレルで接続してください。
Windows95/3.1からアップグレードしたWindowsMe/98を使用しています。	☞ 動作保証できません。WindowsMe/98をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。	☞ デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［USB］が［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ 「USBインタフェースで接続します（Windows）」（45ページ）をご覧ください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。（例：「D:\WIN9598\PS」）
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	☞ 「WindowsXPをセットアップします（USB）」（48ページ）、「WindowsMeをセットアップします（USB）」（51ページ）、「Windows98をセットアップします（USB）」（54ページ）をご覧ください。

印刷できない。		
プリンタの電源がOFFになっています。	☞	プリンタの電源をONにしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使用するプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
高解像度を選択しています。	☞	プリンタドライバの［解像度］で低解像度を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。
パラレルインタフェースで接続しています。	☞	コンピュータのパラレルポートのBIOS設定を「ECP」モードに変更してみてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	別冊の「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

Macintoshから印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

USB接続でセットアップできない。	
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［USB］を［ユウコウ］にしてください。
MacOSのバージョンが対応していません。	☞ USB接続できるのはMacOS9.0以降です。それ以前のMacOSにはネットワーク経由で接続してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ 「USBインタフェースで接続します（Macintosh）」（66ページ）をご覧ください。
USBケーブルを短時間で抜き差ししています。	☞ USBケーブルを抜き差しする間隔は5秒間以上あけてください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞ プリンタとMacintoshを直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続で印刷できない。	
プリンタの電源スイッチがOFFになっています。	☞ プリンタの電源をONにしてください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞ プリンタとMacintoshを直接接続してみてください。
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	☞ Macintoshのプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	☞ プリンタドライバを再インストールしてください。

メモリエラーになる。	
デスクトップ・プリントモニタのメモリサイズが不足しています。	☞ メモリサイズを大きくしてください。

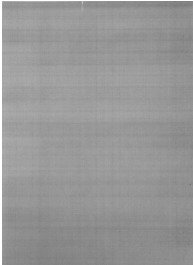
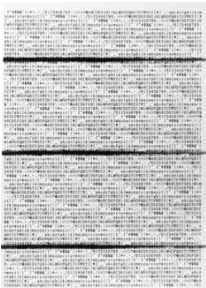
印刷が遅い。	
印刷処理をMacintosh側でも行っています。	☞ 処理速度の速いMacintoshを使用してください。
高解像度を選択しています。	☞ プリンタドライバの［解像度］で低解像度を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない	
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞ 別冊の「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

フォントのダウンロード*ができない。	
動作モードが［ジドウ］になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［ドウサモード］を［AdobePostScript］にしてください。
タイムアウトが短すぎます。	☞ プリンタのメニュー設定で［タイムアウトインサツ］を90秒以上にしてください。

*: フォントのダウンロードはフォントに添付の「ダウンローダ」を使用します。
詳細はフォントの発売元へお問い合わせください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。			
	LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞	イメージドラムカートリッジを交換してください。

縦方向にかすれる。			
	LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。			
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞	トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の設定にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［フツウシ　ブラック　セッティング］または［フツウシ　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。 OHPシートに印刷している場合は、［OHP　ブラック　セッティング］または［OHP　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約44mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ スタッカカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約115mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

8章

文字の周辺がにじむ。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、表面あるいは裏面に薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の設定にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ薄い紙の設定にしてください。

思った色合いで印刷されない。	
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成方法］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞ プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。
カラー調整を変更しています。	☞ プリンタ内蔵のカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい（プリンタ内蔵のカラーマッチング）」（197ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞ プリンタの操作パネルでカラーバランス調整をしてください。
色ずれが起こっています。	☞ スタッカカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。

8章

9 使用できる用紙について

操作編

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［メディアウェイト］、［メディアタイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（74 ページ）と「メディアウェイトとメディアタイプを設定します」（75 ページ）をご覧ください。

種　類	サイズ　単位：mm(インチ)		厚　さ
普通紙	A4	210×297	連量55～170kg(64～200g/m²) 両面印刷（オプション）の場合、 連量70～90kg(81～105g/m²) 使用できる用紙サイズは「A4, A5, B5, レター, リーガル(13インチ), リーガル(13.5インチ), リーガル(14インチ), エグゼクティブ」です。
	A5	148×210	
	A6	105×148	
	B5	182×257	
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
	リーガル(13ｲﾝﾁ)	215.9×330.2(8.5×13)	
	リーガル(13.5ｲﾝﾁ)	215.9×343(8.5×13.5)	
	リーガル(14ｲﾝﾁ)	215.9×355.6(8.5×14)	
	エグゼクティブ	184.15×266.7(7.25×10.5)	
	カスタム	幅76.2～215.9 長さ127～900	連量55～170kg(64～200g/m²)
はがき	はがき	100×148	官製はがき
	往復はがき	148×200	
封筒	封筒1(長形3号)	120×235	85g/m²の紙を使用したもので、長形封筒はフラップ部が折れていないもの、洋形封筒はフラップ部がきちんと折れているもの
	封筒2(長形4号)	90×205	
	封筒3(洋形4号)	105×235	
	封筒4(A4サイズ)	210×297	
	Com-9	98.4×225.4(3.875×8.875)	24lbの紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.78×241.3(4.125×9.5)	
	DL	110×220(4.33×8.66)	
	C5	162×229(6.4×9)	
	C4	229×324(9×12.8)	
	Monarch	98.3×190.5(3.87×7.5)	
ラベル紙	A4	210×297	0.1～0.2mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
OHPシート	A4	210×297	0.1～0.11mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
部分印刷用紙	－	－	連量55～170kg(64～200g/m²)
カラー用紙	－	－	連量55～170kg(64～200g/m²)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：J 紙（富士ゼロックス）, 両面印刷の場合は JD 紙（富士ゼロックス）
- 用紙の厚さが連量 55 ～ 170kg（64 ～ 200g/m²）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  推奨再生紙　銘柄名 ：REFOREST 100（大昭和製紙製）
  　　　　　　　　　　やしま R 100（丸住製紙製）
  　　　　　　再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
  　　　　　　再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ)、浮き出し加工（エンボス)、コーティング加工をした用紙
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210 度）の無い特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- **厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。**
- **電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。**
- **用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。**
- **用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。**

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 官製はがき、および折っていない官製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- **印刷後は反りが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量 85g/m² の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量 85g/m² の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C5、C4、DL は、24㏖の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒、プラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

- **印刷後は反りやシワが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。**
- **フラップ部や折り目がきちんと折れていない封筒は、吸入不良やしわの原因となります。折り目はきちんと折り直してお使いください。**
- **封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1 ～ 0.2mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

OHPシート

次の条件に合った OHP シートを使用してください。

- 推奨紙 ： MLOHP01
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用に作られた OHP シート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きない OHP シート
- 用紙の厚さが 0.10 ～ 0.11mm の OHP シート

- **OHPシートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。**
- **印刷後はうねりが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。**
- **推奨紙以外の OHP シートを使用すると、種類によっては定着器ユニットのローラに巻きついたりしてプリンタが故障するおそれがあります。**
- **OHP装置は透過型を使用してください。反射型では良好な投影が得られないことがあります。**

9
章

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50%RH の環境

次のような場所はさけてください

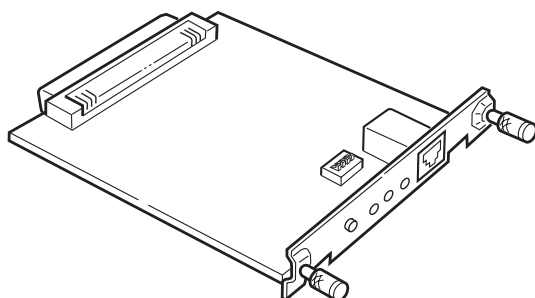
- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

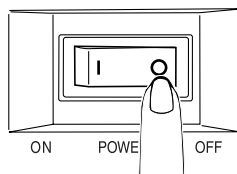
長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

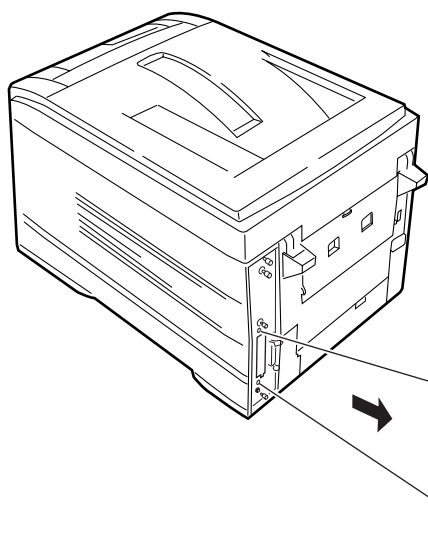
10 オプション品について

操作編

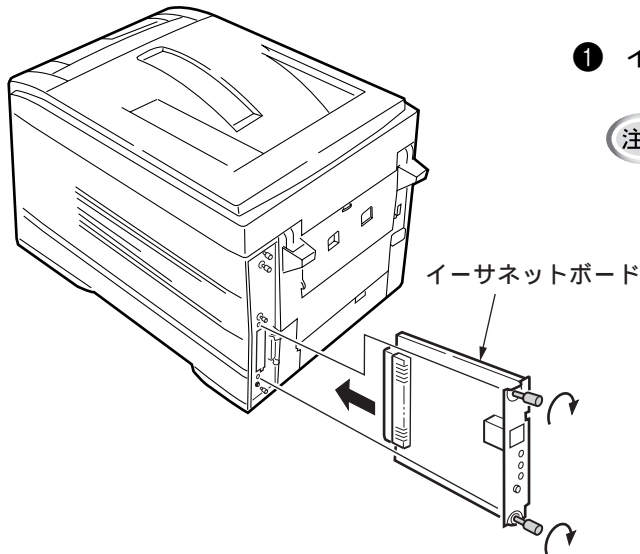
イーサネットボード

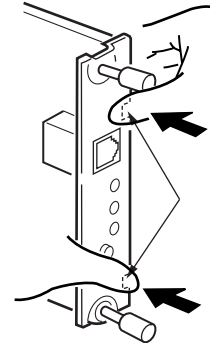
プリンタをネットワークに接続するボードです。EtherTalk、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIのプロトコルに対応しています。100BASE-TX と 10BASE-T で接続できます。

1　プリンタの電源を OFF にします。

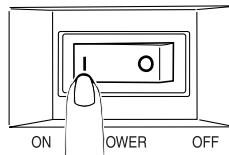
注　**電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

2　コネクタカバーを取り外します。

❶ ネジ（2ヶ所）をゆるめ、下側のコネクタカバーを取り外します。

注
- **下側のスロットに取り付けてください。**
- **電子部品やコネクタ端子部にはさわらないでください。**
- **コネクタカバーとネジは使用しませんので保管してください。**

3　イーサネットボードを取り付けます。

❶ イーサネットボードを差し込みます。

注 **ボードの金属板は曲り易いため、押し込む際には※印の部分を押して差し込んでください。**

❷ イーサネットボードに付属のネジ（2ヶ所）で固定します。

4　プリンタの電源を ON にします。

5　メニューマップ印刷を行い､イーサネットボードが正しく取り付けられていることを確認します。

```
Computer Name          : ML001350
Workgroup Name         : PrintServer
Master Browse

SNMP Trap Con
Trap Communit
Authen Commun
ColdStart Tra
Trap Destinat

Email Alerts
SMTP Server
Reply-To Addr
SMTP Port Num
```

```
                    Network Card Information

+------------------------------------------------------------------+
|  General Information                                              |
+------------------------------------------------------------------+
 Network Card Name          : MLETB09
 MAC Address                : 008092001350       Firmware Version  : 0.3.3
 Link Status                : Link Fail
 Network Status
 Unicast Packets Received : 0              Packets Transmitted : 0
 Total Packets Received   : 0              Unsendable Packets  : 0
 Bad Packets Received     : 0

 Frame Type                 : Automatic

+------------------------------------------------------------------+
|  TCP/IP Configuration                         Status: Enable      |
+------------------------------------------------------------------+
 DHCP/BOOTP      : OFF
 RARP            : OFF
 IP Address      : 172.31.91.151    Web Address    Not Available
 Subnet Mask     : 255.255.255.0
 Default Gateway : 0.0.0.0
 DNS Server (Primary)      : 0.0.0.0
 DNS Server (Secondary)    : 0.0.0.0

+------------------------------------------------------------------+
|  NetWare Configuration                        Status:  Enable     |
+------------------------------------------------------------------+
 Network No                 : 00000000
 Printer Name               : ML001350-prn1
 NetWare Mode               : Queue Server
 P-Server ------------------------------------------- Status -------
   Print Server Name        : ML001350
   Password                 :
   Job Polling Rate         : 4 Sec
   [NDS]
       Tree Name            :
       Context Name         :
   [Bindery]
 R-Printer ------------------------------------------ Status -------
   Job timeout              : 10 Sec

+------------------------------------------------------------------+
|  EtherTalk Configuration                      Status: Enable      |
+------------------------------------------------------------------+
   Printer Name             : MICROLINE 3010c
   Type Name                : LaserWriter
   Zone Name                : *
   Address                  :               Node          :

+------------------------------------------------------------------+
|  NetBEUI Configuration                        Status: Enable      |
+------------------------------------------------------------------+
```

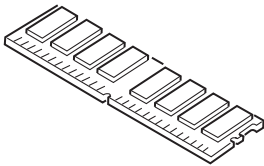
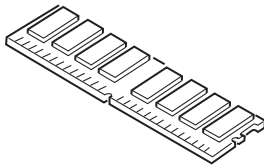
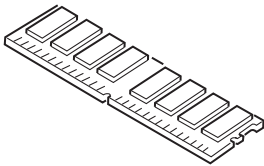
❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（27 ページ）をご覧ください。

❷「Network Card Information」が印刷されることを確認します。

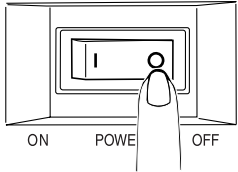
10
章

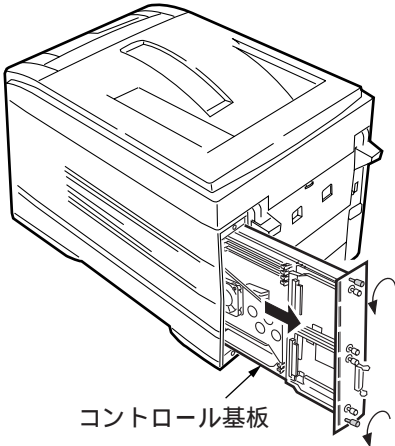
増設メモリ

プリンタのメモリ容量を増やすボードです。両面印刷するときや、複雑なデータでメモリ不足のエラーがでるときに追加します。

64MB増設メモリ　**128MB増設メモリ**　**256MB増設メモリ**

モデル名	標準メモリ	空きスロット	両面印刷時（推奨）	最大メモリ
ML3010c	64MB	3	＋64MB（合計128MB）	1024MB

注
- **最大メモリにする場合は、標準メモリを取り外す必要があります。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると動作の保証はできません。**
- **メモリ用スロットは全部で 4 スロットあり、使用するスロットの順番指定があります。取り付ける順序やスロットを間違えるとプリンタが正しく動作しない場合があります。**

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

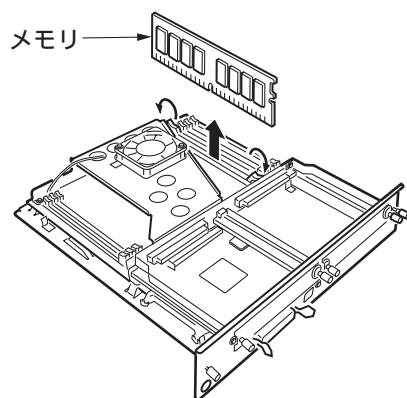
注　**電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

2　コントロール基板を引き出します。

❶ ネジ（2ヶ所）をゆるめます。

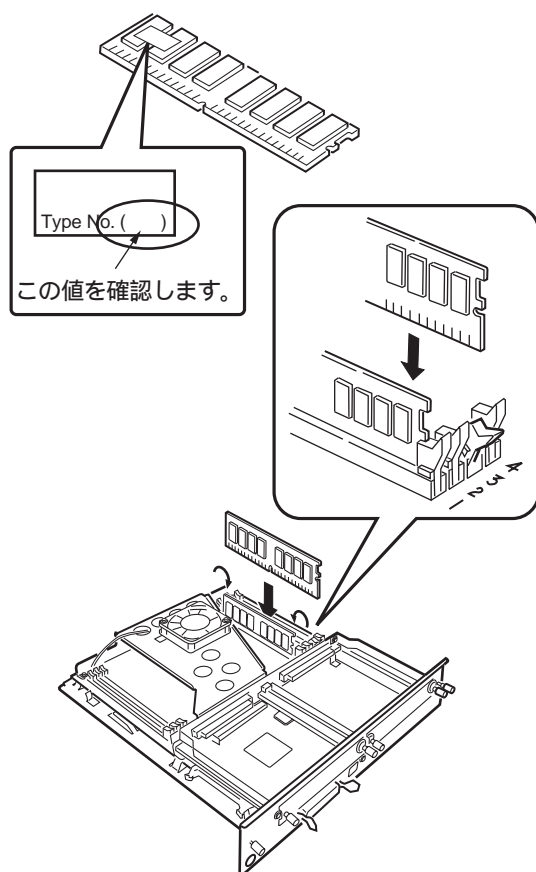
❷ コントロール基板を引き出します。

❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

注　**電子部品やコネクタ端子にはさわらないでください。**

3　標準で実装されているメモリを外します。

❶ 左右のロックレバーを外します。

❷ メモリを取り出します。

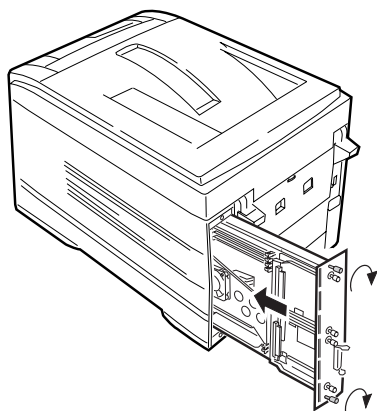
4　メモリを取り付けます。

❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

❷ 取り出した標準メモリと増設メモリのType No. を確認します。

❸ メモリをType No.の大きい順にスロット1→3→2→4の順で差し込みます。

❹ 左右のロックレバーで確実に固定されていることを確認します。

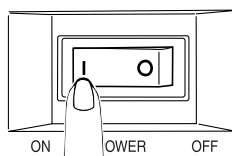
注 **取り付ける順序やスロットを間違えるとプリンタが正しく動作しない場合があります。**

10章

5 コントロール基板を戻します。

❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2ヶ所）で固定します。

6 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

注 **操作パネルに［サービスコール／034：エラー］が表示された場合は、手順4の通りに再度メモリを取り付け直してください。**

7 メニューマップ印刷を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap

CU version:01.05 [100.41 S0.1.6d2 B00.83.
PU version:00.21.74 [PI02.03 L000.04.03 D
PCL Program version:00.59
PS Program version:3011.103,PS39
Total Memory Size:320 MB
Flash Memory:2 MB
HDD:5 GB
TE:039 JP1

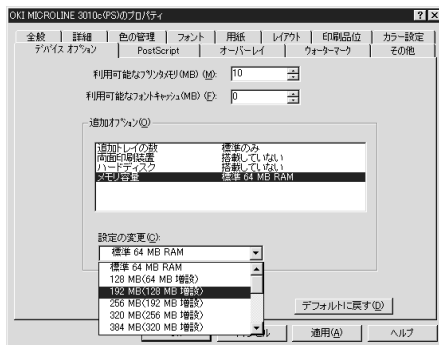
❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（27ページ）をご覧ください。

❷「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

8　プリンタドライバで［メモリ容量］を変更します。

- WindowsXP/2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows PCLプリンタドライバの場合、［メモリ容量］の設定はありません。

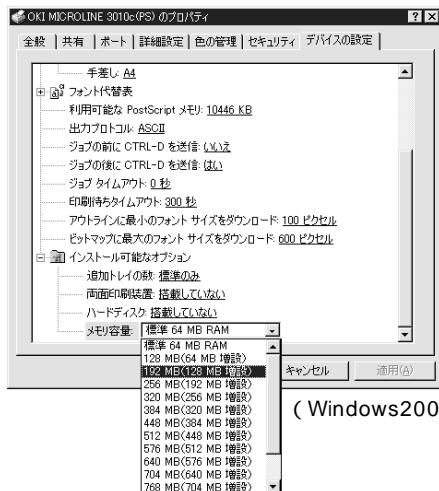
WindowsMe/98/95 PSプリンタドライバの場合

（Windows98の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブの［追加オプション］の［メモリ容量］を選択します。

❹ ［設定の変更］で総メモリ容量を選択し、［適用］をクリックします。

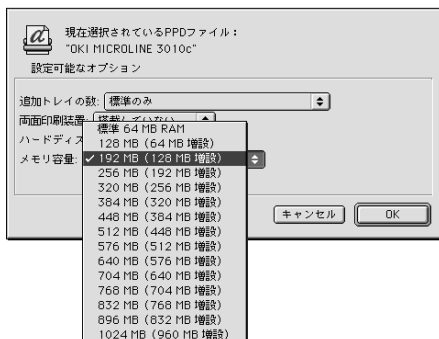
WindowsXP/2000/NT4.0 PSプリンタドライバの場合

（Windows2000の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］（WindowsNT4.0では［インストールできるオプション］）の［メモリ容量］を選択します。

❹ 総メモリ容量を選択し、［適用］をクリックします。

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［メモリ容量］で総メモリ容量を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

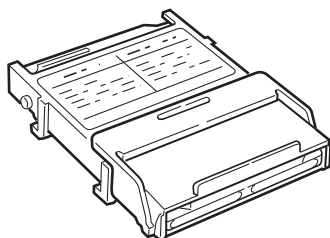
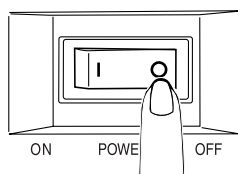
Macintosh（USB接続）の場合

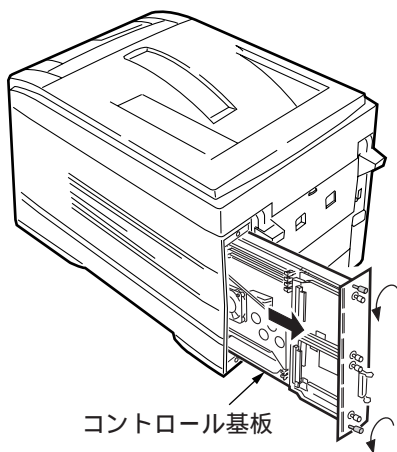
❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタUtilityを使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

10章

内蔵ハードディスク

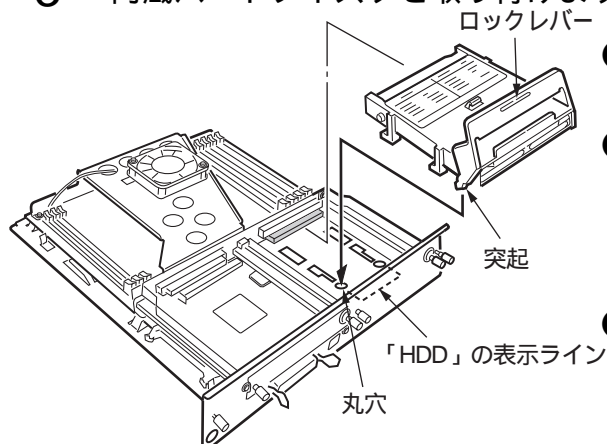
プリンタに追加する内蔵ハードディスクです。確認印刷、認証印刷、AdobeType1 フォントを追加するときに使用します。

1　プリンタの電源を OFF にし、プリンタケーブルを取り外します。

注　電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2　コントロール基板を引き出します。

❶ ネジ（2ヶ所）をゆるめます。

❷ コントロール基板を引き出します。

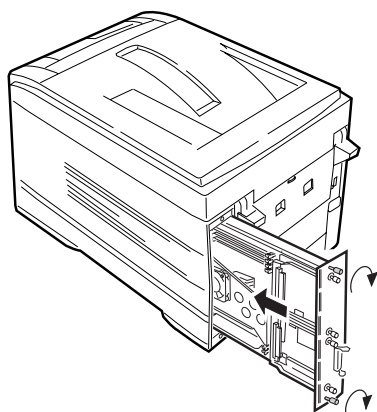
❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

注　電子部品やコネクタ端子にはさわらないでください。

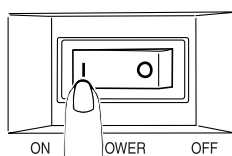
3　内蔵ハードディスクを取り付けます。

❶ 内蔵ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

❷ コントロール基板上の「HDD」の表示ラインに合わせて、内蔵ハードディスクをセットし、ロックレバーの突起部をコントロール基板の丸穴に入れます。

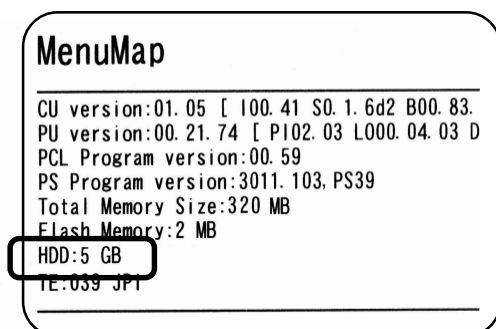
❸ ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

4　コントロール基板を戻します。

❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2ヶ所）で固定します。

5　プリンタにプリンタケーブルを取り付け、電源を ON にします。

6　メニューマップ印刷を行い､内蔵ハードディスクが正しく取り付けられていることを確認します。

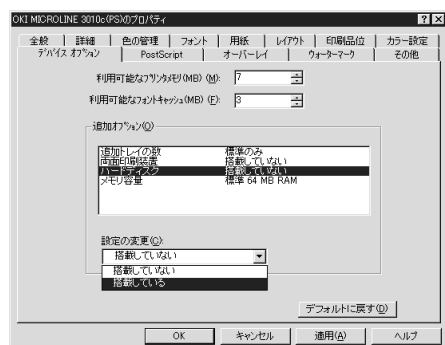
MenuMap

CU version:01.05 [100.41 S0.1.6d2 B00.83.
PU version:00.21.74 [P102.03 L000.04.03 D
PCL Program version:00.59
PS Program version:3011.103,PS39
Total Memory Size:320 MB
Flash Memory:2 MB
HDD:5 GB
TE:039 JPT

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（27 ページ）をご覧ください。

❷ 「HDD」に内蔵ハードディスクの容量が表示されることを確認します。

7　プリンタドライバで［ハードディスク］を［搭載している］にします。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブの［追加オプション］の［ハードディスク］を選択します。

❹ ［設定の変更］で［搭載している］を選択し、［適用］をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0 PS プリンタドライバの場合

（Windows2000 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］（WindowsNT4.0 では［インストールできるオプション］）の［ハードディスク］を選択します。

❹ ［搭載している］を選択し、［適用］をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバの場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合

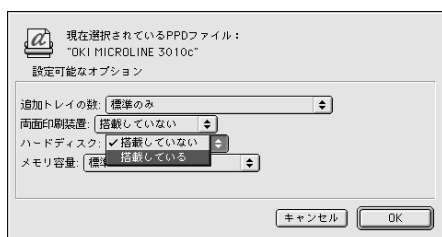
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［ハードディスク］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［ハードディスク］で［搭載している］を選択し、［OK］をクリックします。

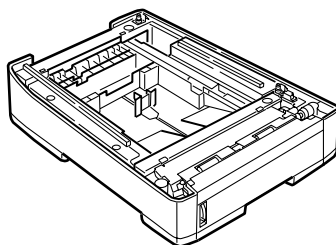
❹ ［セレクタ］を閉じます。

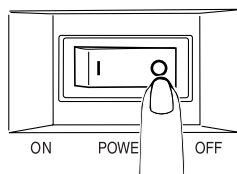
Macintosh（USB 接続）の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

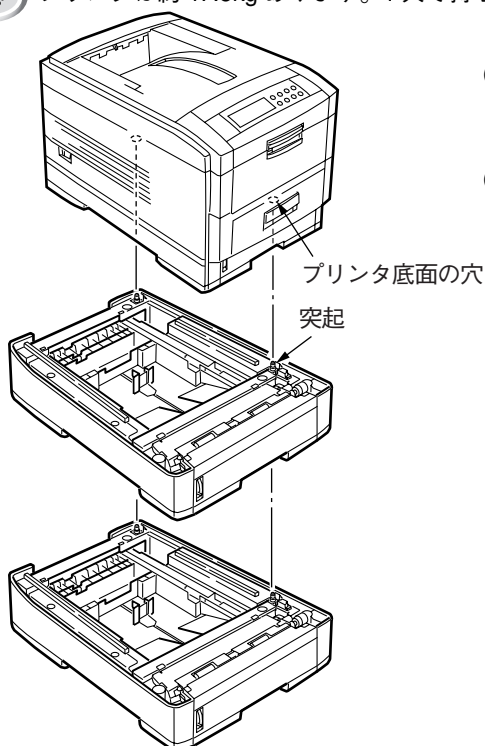
❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

セカンド/サードトレイユニット

プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイで、2段まで増設できます。連量70kg紙の場合530枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイと合わせて1,690枚を連続して印刷できるようになります。

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(26ページ)をご覧ください。

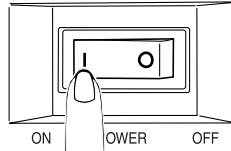
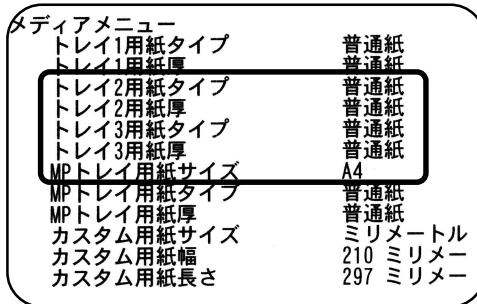
2 プリンタをセカンド/サードトレイユニットに載せます。

注 プリンタは約47.5kgあります。1人で持ち上げないでください。

❶ プリンタ底面の穴とセカンド/サードトレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタをセカンド/サードトレイユニットの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

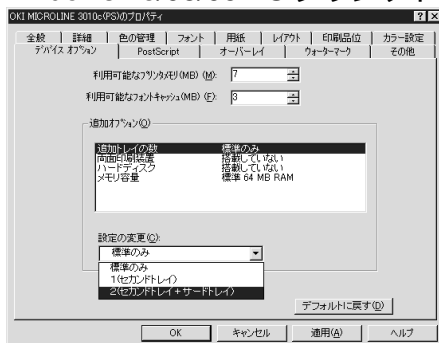
メモ 2段増設する場合は、下段になるセカンド/サードトレイユニットの上に、上段になるセカンド/サードトレイユニットを静かに載せ、その上にプリンタを載せます。

3　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

4　メニューマップ印刷を行い、セカンド/サードトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(27 ページ)をご覧ください。

❷ 「メディアメニュー」に「トレイ2」、「トレイ 3」が表示されていることを確認します。

5　プリンタドライバで追加トレイの数を設定します。

注 **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

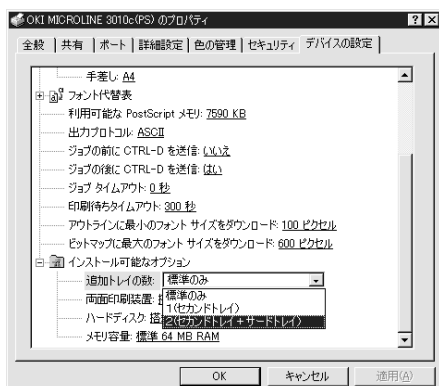
(Windows98 の画面)

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション] タブの [追加オプション] の [追加トレイの数] を選択します。

❹ [設定の変更] で [1(セカンドトレイ)] または [2(セカンドトレイ+サードトレイ)] を選択し、[適用] をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0 PS プリンタドライバの場合

(Windows2000 の画面)

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(WindowsXP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスの設定] タブの [インストール可能なオプション] (WindowsNT4.0では [インストールできるオプション]) の [追加トレイの数] を選択します。

❹ [1(セカンドトレイ)] または [2(セカンドトレイ+サードトレイ)] を選択し、[OK] をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバの場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

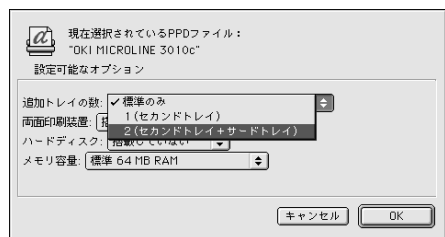
WindowsMe/98/95 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［トレイ数］で現在のトレイの総数を入力し、［OK］をクリックします。

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［追加トレイの数］で［1（セカンドトレイ）］または［2（セカンドトレイ＋サードトレイ）］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

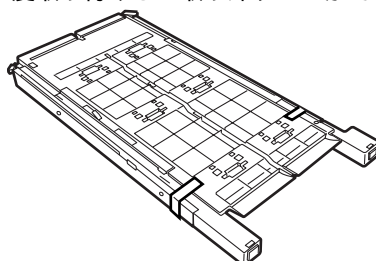
Macintosh（USB 接続）の場合

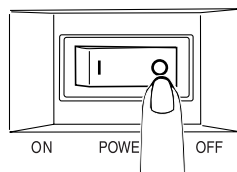
❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

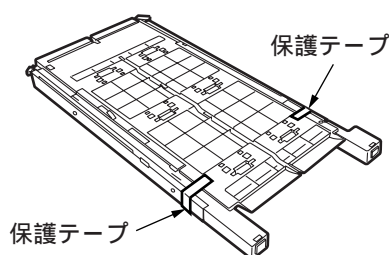
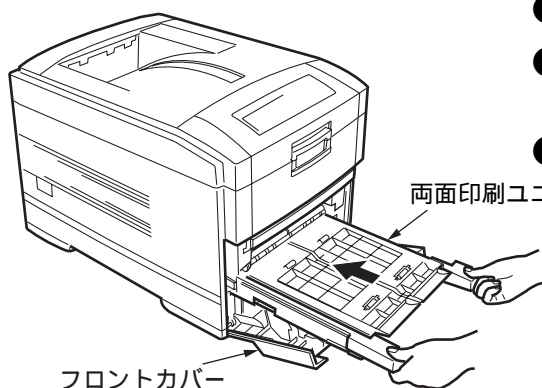
❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

両面印刷ユニット

用紙の両面に印刷するユニットです。

- **両面印刷には増設メモリの追加が必要です。詳しくは「増設メモリ」（246ページ）をご覧ください。**
- **両面印刷ユニットは一度取り付けると取り外すことができません。**

1　プリンタの電源を OFF にします。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（26 ページ）をご覧ください。**

2　両面印刷ユニットの保護テープ（2ヶ所）をはがします。

3　両面印刷ユニットを取り付けます。

❶ フロントカバーを開きます。

❷ 両面印刷ユニットを奥までしっかりと差し込みます。

❸ フロントカバーを閉じます。

4　プリンタの電源を ON にします。

5　メニューマップ印刷を行い、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（27 ページ）をご覧ください。

❷ 「印刷メニュー」に「両面印刷」が表示されていることを確認します。

6　プリンタドライバで［両面印刷装置］を［搭載している］にします。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 PS プリンタドライバの場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブの［追加オプション］の［両面印刷装置］を選択します。

❹ ［設定の変更］で［搭載している］を選択し、［適用］をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0 PS プリンタドライバの場合

（Windows2000 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］（WindowsNT4.0 では［インストールできるオプション］）の［両面印刷装置］を選択します。

❹ ［搭載している］を選択し、［適用］をクリックします。

10章

Windows PCL プリンタドライバの場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

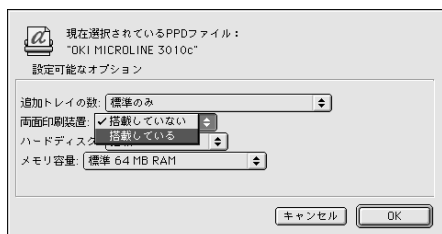
WindowsMe/98/95 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
［OKI MICROLINE 3010c（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［両面印刷ユニット］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

Macintosh の（ネットワーク接続）場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［両面印刷装置］で［搭載している］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

Macintosh（USB 接続）の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

付　録

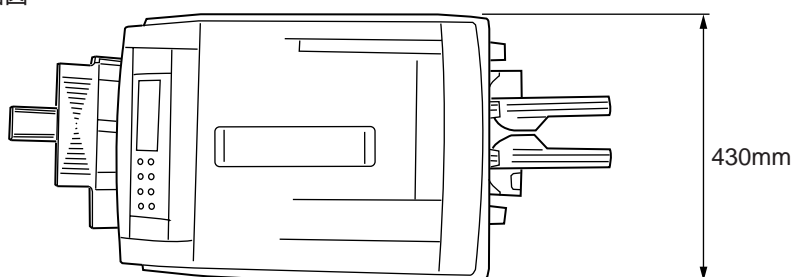
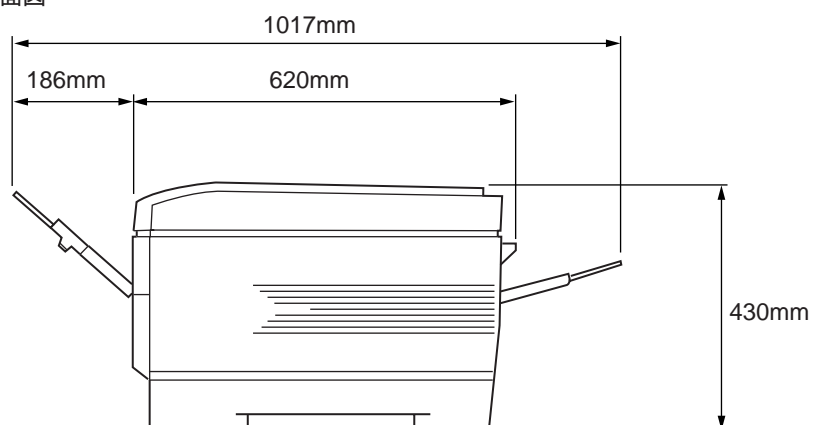
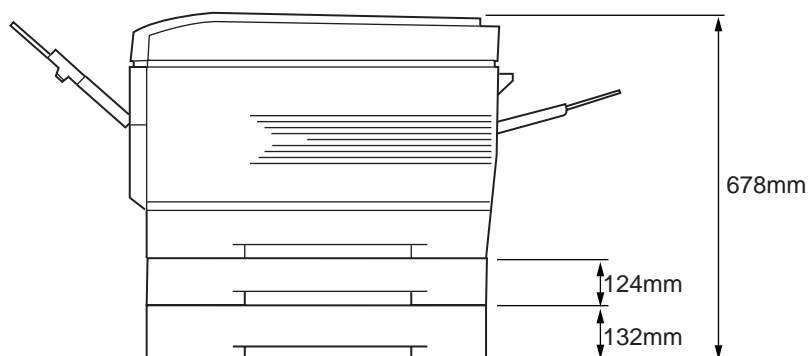
プリンタの仕様

主な仕様

印刷方式	LED（発光ダイオード）を露光光源とする電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の4色
CPU	PowerPC750プロセッサ（400MHz）
RAM容量 *1	64MByte（最大1024MB）
HDD容量 *2	約5GB（オプション）
印刷言語	PostScript 3 *3　PCL5c
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版、MacOS8.1～9.2.2/MacOSX Classic環境日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。
内蔵フォント	PostScript3：日本語2書体、欧文136書体 PCL5c　　：日本語2書体、欧文80書体
インタフェース	IEEEstd1284 -1994準拠パラレル、USB1.1準拠、100BASE-TX/10 BASE-T（オプション）
印刷速度 *4	カラー　：12ページ/分（普通紙、A4タテ送りコピーモード時）、OHPシート：5ページ/分、 官製はがき・ラベル：8ページ/分、10ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4タテ送り時） モノクロ：20ページ/分（普通紙、A4タテ送りコピーモード時）、OHPシート：12ページ/分、 官製はがき・ラベル：8ページ/分、16ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4タテ送り時）
用紙サイズ *5	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（10種）
用紙種類 *5	普通紙(連量55～170kg)、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート
給紙方法 *5	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差し給紙 セカンド/サードトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　　　　：普通紙530枚/連量70Kg　総厚53mm以下（用紙ニアエンド検知機能あり） マルチパーパストレイ：普通紙100枚/連量70Kg　総厚10mm以下 はがき40枚、封筒10枚/坪量85g/m^2
排出方法 *5	フェイスアップ（表排出）/フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ： 約100枚/連量70Kg　フェイスダウン： 約500枚/連量70Kg（スタッカフル検知機能あり）
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70Kgの場合）
立ち上げ時間	75秒以内（25℃）
電　源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　　　：最大1,300W、平均450W（25℃） 待機時　　　：最大1,200W、平均150W（25℃） 節電モード時：最大45W
突入電流	70A以下（25℃）
使用環境条件	動作時：10゜C～32゜C／10%～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0～43℃／10～85%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH、 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度10～27℃、 カラー印刷時　温度17～27℃、湿度50～70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　220H/月　　平均印刷枚数　5,000枚/月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット
装置寿命	5年または60万枚（平均印刷枚数：5,000枚/月）
総重量 *6/ 本体重量 *7	約47.5kg/約40.3kg

*1：最大メモリにするには、標準メモリを取り外す必要があります。
*2：HDD 容量は改良のため変更する場合があります。
*3：Web プリント、ダイレクト PDF プリントには対応していません。
*4：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により印刷速度は変わります。
*5：用紙のサイズ、種類、厚さにより給紙方法、排出方法に制限があります。
*6：本体および消耗品を含みます（オプション、用紙重量を含みません）。
*7：本体のみ、消耗品は含みません。

外形寸法

平面図

側面図

オプション装着時

パラレルインタフェース仕様

基本仕様

IEEEstd 1284 -1994 準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36 極レセプタクル(メス)
57RE-40360-830B-D29 型
(第一電子工業製または相当品)
ケーブル側　36 極プラグ(オス)
57FE-30360 型
(第一電子工業製または相当品)

ケーブル

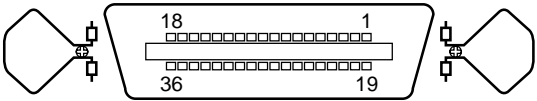
1.8m 以下の IEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋ 0.0 ～＋ 0.8V
ハイレベル　＋ 2.4 ～＋ 5.0V

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe (HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。 後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“ 1 ”, ローレベルが“ 0 ”です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。 ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	－	－	使用していません。
16	GND	－	信号グランド
17	FG	－	シャーシグランド
18	＋5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19～30	GND	－	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	－	信号グランド
34	－	－	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- **かっこ内はニブルモードの信号名です。**
- **コンパチブルモードの機能のみ説明しています。**
- **米国電気電子技術者協会が規定するIEEEstd 1284-1994のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。**

付録

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB 仕様 Revision 1.1 準拠

コネクタ

プリンタ側　B レセプタクル(メス)
アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1
(日本圧着端子製造株式会社製)相当品
ケーブル側　B プラグ(オス)

ケーブル

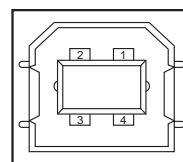
5m 以下の USB 仕様 Revision 1.1 適合ケーブル
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード(最大 12Mbps+0.25%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	R1	機　能
1	Vbus	電源（+5V）（赤）
2	D-	データ転送用（白）
3	D+	データ転送用（緑）
4	GND	信号グランド（黒）
Shell	Shield	

フォントサンプル（PS モード）

日本語2書体

平成明朝体™W3

株式会社　沖データ

平成角ゴシック体™W5

株式会社　沖データ

欧文136書体

 OS によって使用できる書体に制限があります。

AlbertusMT
AlbertusMT–Italic
AlbertusMT-Light

AntiqueOlive-Roman
AntiqueOlive-Italic
AntiqueOlive-Bold
AntiqueOlive-Compact

Apple-Chancery

ArialMT
Arial-ItalicMT
Arial-BoldMT
Arial-BoldItalicMT

AvantGarde-Book
AvantGarde-BookOblique
AvantGarde-Demi
AvantGarde-DemiOblique

Bodoni
Bodoni-Italic
Bodoni-Bold
Bodoni-BoldItalic
Bodoni-Poster
Bodoni-PosterCompressed

Bookman-Light
Bookman-LightItalic
Bookman-Demi
Bookman-DemiItalic

Carta

Chicago

Clarendon
Clarendon-Bold
Clarendon-Light

CooperBlack
CooperBlack-Italic

COPPERPLATE-THIRTYTHREEBC
COPPERPLATE-THIRTYTWOBC

Coronet-Regular

Courier
Courier-Oblique
Courier-Bold
Courier-BoldOblique

Eurostile
Eurostile-Bold
Eurostile-ExtendedTwo
Eurostile-BoldExtendedTwo

Geneva

GillSans-Light
GillSans-LightItalic
GillSans
GillSans-Italic
GillSans-Bold
GillSans-BoldItalic
GillSans-ExtraBold
GillSans-Condensed
GillSans-BoldCondensed

Goudy
Goudy-Italic
Goudy-Bold
Goudy-BoldItalic
Goudy-ExtraBold

Helvetica
Helvetica-Oblique
Helvetica-Bold
Helvetica-BoldOblique
Helvetica-Condensed
Helvetica-Condensed-Oblique
Helvetica-Condensed-Bold
Helvetica-Condensed-BoldObl
Helvetica-Narrow
Helvetica-Narrow-Oblique
Helvetica-Narrow-Bold
Helvetica-Narrow-BoldOblique

HoeflerText-Regular
HoeflerText-Italic
HoeflerText-Black
HoeflerText-BlackItalic
HoeflerText-Ornaments

JoannaMT
JoannaMT-Italic
JoannaMT-Bold
JoannaMT-BoldItalic

LetterGothic
LetterGothic-Slanted
LetterGothic-Bold
LetterGothic-BoldSlanted

LubalinGraph-Book
LubalinGraph-BookOblique
LubalinGraph-Demi
LubalinGraph-DemiOblique

Marigold

Monaco

MonaLisa-Recut

NewCenturySchlbk-Roman
NewCenturySchlbk-Italic
NewCenturySchlbk-Bold
NewCenturySchlbk-BoldItalic

NewYork

Optima
Optima-Italic
Optima-Bold
Optima-BoldItalic

Oxford

Palatino-Roman
Palatino-Italic
Palatino-Bold
Palatino-BoldItalic

StempelGaramond-Roman
StempelGaramond-Italic
StempelGaramond-Bold
StempelGaramond-BoldItalic

Symbol　ΑΘΥΙΧΚΒΡΟΩΝ

Tekton

Times-Roman
Times-Italic
Times-Bold
Times-BoldItalic

TimesNewRomanPSMT
TimesNewRomanPS-ItalicMT
TimesNewRomanPS-BoldMT
TimesNewRomanPS-BoldItalicMT

Univers-Light
Univers-LightOblique
Univers
Univers-Oblique
Univers-Bold
Univers-BoldOblique
Univers-Condensed
Univers-CondensedOblique
Univers-CondensedBold
Univers-CondensedBoldOblique
Univers-Extended
Univers-ExtendedObl
Univers-BoldExt
Univers-BoldExtObl

Wingdings-Regular

ZapfChancery-MediumItalic

ZapfDingbats

付録

フォントサンプル（PCL モード）

 Macintosh 環境では使用できません。

日本語2書体

平成明朝体™W3
株式会社　沖データ

平成角ゴシック体™W5
株式会社　沖データ

欧文84書体

- OCR-A、OCR-B、USPS POSTNET Bar Codes、Line Printer は Windows 環境では使用できません。
- ビットマップフォントと USPS POSTNET Bar Codes は、固定サイズです。

Scalable Font（80書体）

Font No.	
I 000	Courier
I 001	**Courier Bold**
I 002	*Courier Italic*
I 003	***Courier Bold Italic***
I 004	CG Times
I 005	**CG Times Bold**
I 006	*CG Times Italic*
I 007	***CG Times Bold Italic***
I 008	CG Omega
I 009	**CG Omega Bold**
I 010	*CG Omega Italic*
I 011	***CG Omega Bold Italic***
I 012	Coronet
I 013	**Clarendon Condensed**
I 014	Univers Medium
I 015	**Univers Bold**
I 016	*Univers Medium Italic*
I 017	***Univers Bold Italic***
I 018	Univers Medium Condensed
I 019	**Univers Bold Condensed**
I 020	*Univers Medium Condensed Italic*
I 021	***Univers Bold Condensed Italic***
I 022	Antique Olive
I 023	**Antique Olive Bold**
I 024	*Antique Olive Italic*
I 025	Garamond Antique
I 026	**Garamond Halbfett**
I 027	*Garamond Kursiv*

Font No.	
I 027	*Garamond Kursiv*
I 028	***Garamond Kursiv Halbfett***
I 029	Marigold
I 030	Albertus Medium
I 031	**Albertus Extra Bold**
I 032	Letter Gothic
I 033	**Letter Gothic Bold**
I 034	*Letter Gothic Italic*
I 035	Arial
I 036	**Arial Bold**
I 037	*Arial Italic*
I 038	***Arial Bold Italic***
I 039	Times New
I 040	**Times New Bold**
I 041	*Times New Italic*
I 042	***Times New Bold Italic***
I 043	ITC Avant Garde Gothic Book
I 044	**ITC Avant Garde Gothic Demi**
I 045	*ITC Avant Garde Gothic Book Oblique*
I 046	***ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique***
I 047	ITC Bookman Light
I 048	**ITC Bookman Demi**
I 049	*ITC Bookman Light Italic*
I 050	***ITC Bookman Demi Italic***
I 051	CourierPS
I 052	**CourierPS Bold**
I 053	*CourierPS Oblique*
I 054	***CourierPS Bold Oblique***

付録

Font No.	
I 054	***CourierPS Bold Oblique***
I 055	Helvetica
I 056	**Helvetica Bold**
I 057	*Helvetica Oblique*
I 058	***Helvetica Bold Oblique***
I 059	Helvetica Narrow
I 060	**Helvetica Narrow Bold**
I 061	*Helvetica Narrow Oblique*
I 062	***Helvetica Narrow Bold Oblique***
I 063	New Century Schoolbook Roman
I 064	**New Century Schoolbook Bold**
I 065	*New Century Schoolbook Italic*
I 066	***New Century Schoolbook Bold Italic***
I 067	Palatino Roman

Font No.	
I 068	**Palatino Bold**
I 069	*Palatino Italic*
I 070	***Palatino Bold Italic***
I 071	Times Roman
I 072	**Times Bold**
I 073	*Times Italic*
I 074	***Times Bold Italic***
I 075	*ITC Zapf Chancery Medium Italic*
I 076	Symbol
I 077	SymbolPS
I 078	Wingdings
I 079	ITC Zapf Dingbats

ビットマップ フォント（3書体）

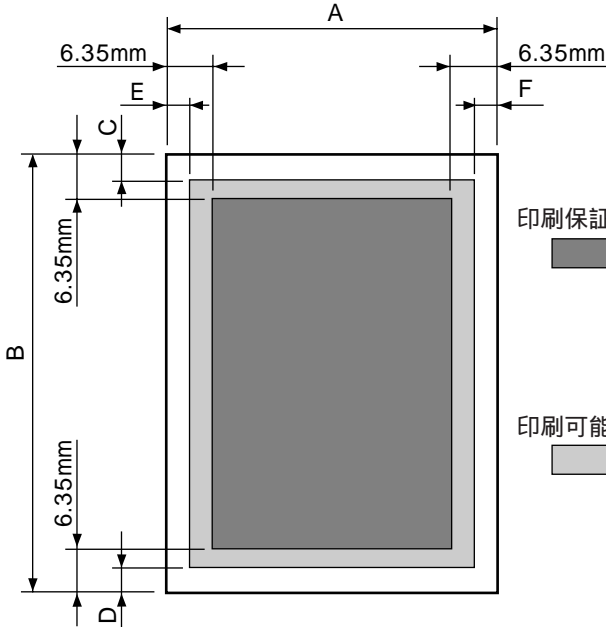
Font No.	
I 080	Line Printer ABCDEfghij12345
I 081	OCR-A ABCDEfghij12345
I 082	OCR-B ABCDEfghij12345

USPS POSTNET Bar Codes

Font No.	
I 083	USPS POSTNET Bar Codes

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- **印刷精度は、書き出し位置精度 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。**
- **両面印刷時の表裏の印刷精度は± 2.5mm です。**

単位：mm

			PSプリンタドライバ				PCLプリンタドライバ(Windows)			
用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F	C	D	E	F
A4	210	297	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	76.2～215.9	127～900	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.775	241.3	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23
C4	229	324	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	10.795	10.795
Monarch	98.4	190.5	4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23

文字コード表（PS モード）

- ＊＊＊-83pv-RKSJ-H は、主に Macintosh で使用します。
  ＊＊＊-RKSJ-H および＊＊＊-Ext-RKSJ-H は、主に Windows で使用します。（＊＊＊はフォント名）
- プリンタの文字コード表にない文字は、出力できなかったり、文字化けするなど、思わぬ結果になることがあります。
- アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションソフトは独自の文字コード表を使用することがあります。

＊＊＊-83pv-RKSJ-H

ページ番号のみ使用

（切り貼り）

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

＊＊＊-RKSJ-H

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

＊＊＊-Ext-RKSJ-H

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

欧文標準

Low code (columns) / High code (rows)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
5	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
6	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
7	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	
8																
9																
A		¡	¢	£	⁄	¥	ƒ	§	¤	'	"	«	‹	›	ﬁ	ﬂ
B		–	†	‡	·		¶	•	‚	„	”	»	…	‰		¿
C		`	´	ˆ	˜	¯	˘	˙	¨		˚	¸		˝	˛	ˇ
D	—															
E		Æ		ª						Ø	Œ	º				
F		æ				ı				ø	œ	ß				

Symbol

Low code (columns) / High code (rows)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	∀	#	∃	%	&	∋	(	)	∗	+	,	−	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	≅	Α	Β	Χ	Δ	Ε	Φ	Γ	Η	Ι	ϑ	Κ	Λ	Μ	Ν	Ο
5	Π	Θ	Ρ	Σ	Τ	Υ	ς	Ω	Ξ	Ψ	Ζ	[	∴	]	⊥	_
6	‾	α	β	χ	δ	ε	φ	γ	η	ι	ϕ	κ	λ	μ	ν	ο
7	π	θ	ρ	σ	τ	υ	ϖ	ω	ξ	ψ	ζ	{	|	}	~	
8																
9																
A	€	ϒ	′	≤	⁄	∞	ƒ	♣	♦	♥	♠	↔	←	↑	→	↓
B	°	±	″	≥	×	∝	∂	•	÷	≠	≡	≈	…	⏐	⎯	↵
C	ℵ	ℑ	ℜ	℘	⊗	⊕	∅	∩	∪	⊃	⊇	⊄	⊂	⊆	∈	∉
D	∠	∇	®	©	™	∏	√	⋅	¬	∧	∨	⇔	⇐	⇑	⇒	⇓
E	◊	〈	®	©	™	∑	⎛	⎜	⎝	⎡	⎢	⎣	⎧	⎨	⎩	⎪
F		〉	∫	⌠	⎮	⌡	⎞	⎟	⎠	⎤	⎥	⎦	⎫	⎬	⎭	

Wingdings-Regular

Low　code

High　code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		🖉	✂	✁	👓	🕭	🕮	🕯	🕿	✆	🖂	🖃	📪	📫	📬	📭
3	📁	📂	📄	🗏	🗐	🗄	⌛	🖮	🖰	🖲	🖳	🖴	🖫	🖬	✇	✍
4	🖎	✌	👌	👍	👎	☜	☞	☝	☟	🖐	☺	😐	☹	💣	☠	🏳
5	🏱	✈	☼	💧	❄	🕆	✞	🕈	✠	✡	☪	☯	ॐ	☸	♈	♉
6	♊	♋	♌	♍	♎	♏	♐	♑	♒	♓	🙰	🙵	●	🔾	■	□
7	🞐	❑	❒	⬧	⧫	◆	❖	⬥	⌧	⮹	⌘	🏵	🏶	🙶	🙷	
8	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⓿	❶	❷	❸	❹
9	❺	❻	❼	❽	❾	❿	🙢	🙠	🙡	🙣	🙞	🙜	🙝	🙟	·	•
A	·	○	⭕	🞅	🞆	◎	🔿	▪	◻	🟂	✦	★	✶	✴	✹	✵
B	⌖	⯐	⯎	⌑	⯑	✪	✰	🕐	🕑	🕒	🕓	🕔	🕕	🕖	🕗	🕘
C	🕙	🕚	🕛	⮰	⮱	⮲	⮳	⮴	⮵	⮶	⮷	🙪	🙫	🙕	🙔	🙗
D	🙖	🙐	🙑	🙒	🙓	⌫	⌦	⮘	⮚	⮙	⮛	⮈	⮊	⮉	⮋	🡨
E	🡪	🡩	🡫	🡬	🡭	🡯	🡮	🡸	🡺	🡹	🡻	🡼	🡽	🡿	🡾	⇦
F	⇨	⇧	⇩	⬄	⇳	⬁	⬀	⬃	⬂	🢬	🢭	🗶	✔	🗷	🗹	⊞

ZapfDingbats

Low　code

High　code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		✁	✂	✃	✄	☎	✆	✇	✈	✉	☛	☞	✌	✍	✎	✏
3	✐	✑	✒	✓	✔	✕	✖	✗	✘	✙	✚	✛	✜	✝	✞	✟
4	✠	✡	✢	✣	✤	✥	✦	✧	★	✩	✪	✫	✬	✭	✮	✯
5	✰	✱	✲	✳	✴	✵	✶	✷	✸	✹	✺	✻	✼	✽	✾	✿
6	❀	❁	❂	❃	❄	❅	❆	❇	❈	❉	❊	❋	●	❍	■	❏
7	❐	❑	❒	▲	▼	◆	❖	◗	❘	❙	❚	❛	❜	❝	❞	
8																
9																
A		❡	❢	❣	❤	❥	❦	❧	♣	♦	♥	♠	①	②	③	④
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	❶	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿
C	➀	➁	➂	➃	➄	➅	➆	➇	➈	➉	➊	➋	➌	➍	➎	➏
D	➐	➑	➒	➓	➔	→	↔	↕	➘	➙	➚	➛	➜	➝	➞	➟
E	➠	➡	➢	➣	➤	➥	➦	➧	➨	➩	➪	➫	➬	➭	➮	➯
F		➱	➲	➳	➴	➵	➶	➷	➸	➹	➺	➻	➼	➽	➾	

文字コード表（PCL モード）

アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションは独自の文字コード表を使用することがあります。

シンボルセット

Roman-8*
PC-8
ISO L1
PC-8 Dan/Nor
PC-850
Legal
ISO-2 IRV
ISO-4 UK
ISO-6 ASC
ISO-10 S/F
ISO-11 Swe
ISO-14 JASC
ISO-15 Ita
ISO-16 Por
ISO-17 Spa
ISO-21 Ger
ISO-25 Fre
ISO-57 Chi
ISO-60 Nor
ISO-61 Nor
ISO-69 Fre
ISO-84 Por
ISO-85 Spa
German
Spanish
ISO Dutch
Roman Ext
ISO Swedish1
ISO Swedish2
ISO Swedish3
IBM-437
IBM-850
IBM-860
IBM-863
IBM-865
PC Set1
PC Ext US
PC Ext D/N
PC Set2 US
PC Set2 D/N
VN Math
VN Int'1
VN US
PS Math
PS Text
Math-8
Pi Font
MS Publish
Win 3.0
DeskTop
Win 3.1 L1
MC Text
PC-852
Win 3.1 L5
Win 3.1 L2
CWI Hung
PC-857 TK
ISO L2
ISO L5
PC-8 TK
Kamenicky
Hebrew NC
Hebrew OC
Plska Mazvia
ISO L6
Win 3.1 Cyr
PC-866
Win 3.1 Grk
PC-869
PC-855
Greek-437
Greek-437 Cy
Greek-928
Win 3.1 Heb
Serbo Croat2
Ukrainian
Bulgarian
PC-1004
WIN BALTIC
PC-775
Serbo Croat1
ISO L9
HP ZIP
USPSZIP
USPSFIM
USPSSTP
Wingdings
Symbol
OCR-A
OCR-B

標準欧文（Roman-8）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	@	P	`	p				¯	â	Å	Á	Þ
1			!	1	A	Q	a	q			À	Ý	ê	î	Ã	þ
2			"	2	B	R	b	r			Â	ý	ô	Ø	ã	·
3			#	3	C	S	c	s			È	°	û	Æ	Đ	μ
4			$	4	D	T	d	t			Ê	Ç	á	å	ð	¶
5			%	5	E	U	e	u			Ë	ç	é	í	Í	¾
6			&	6	F	V	f	v			Î	Ñ	ó	ø	Ì	–
7			'	7	G	W	g	w			Ï	ñ	ú	æ	Ó	¼
8			(	8	H	X	h	x			´	¡	à	Ä	Ò	½
9			)	9	I	Y	i	y			`	¿	è	ì	Õ	ª
A			*	:	J	Z	j	z			^	¤	ò	Ö	õ	º
B			+	;	K	[	k	{			¨	£	ù	Ü	Š	«
C			,	<	L	\	l	|			~	¥	ä	É	š	■
D			-	=	M	]	m	}			Ù	§	ë	ï	Ú	»
E			.	>	N	^	n	~			Û	ƒ	ö	ß	Ÿ	±
F			/	?	O	_	o	▒			£	¢	ü	Ô	ÿ	

Symbol

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	≅	Π	‾	π				°	ℵ	∠	◊	
1			!	1	Α	Θ	α	θ			ϒ	±	ℑ	∇	〈	〉
2			∀	2	Β	Ρ	β	ρ			′	″	ℜ	®	®	∫
3			#	3	Χ	Σ	χ	σ			≤	≥	℘	©	©	⌠
4			∃	4	Δ	Τ	δ	τ			⁄	×	⊗	™	™	⎮
5			%	5	Ε	Υ	ε	υ			∞	∝	⊕	∏	∑	⌡
6			&	6	Φ	ς	ϕ	ϖ			ƒ	∂	∅	√	⎛	⎞
7			∍	7	Γ	Ω	γ	ω			♣	•	∩	⋅	⎜	⎟
8			(	8	Η	Ξ	η	ξ			♦	÷	∪	¬	⎝	⎠
9			)	9	Ι	Ψ	ι	ψ			♥	≠	⊃	∧	⎡	⎤
A			∗	:	ϑ	Ζ	φ	ζ			♠	≡	⊇	∨	⎢	⎥
B			+	;	Κ	[	κ	{			↔	≈	⊄	⇔	⎣	⎦
C			,	<	Λ	∴	λ	|			←	…	⊂	⇐	⎧	⎫
D			−	=	Μ	]	μ	}			↑	⏐	⊆	⇑	⎨	⎬
E			.	>	Ν	⊥	ν	∼			→	⎯	∈	⇒	⎩	⎭
F			/	?	Ο	_	ο				↓	↵	∉	⇓	⎪	

Wingdings

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				📁	🖎	🏱	♊	🞐	⓪	❺	▪	⯐	🕙	🙖	🡪	⇨
1			🖉	📂	✌	✈	♋	❑	①	❻	⚪	⌖	🕚	🙐	🡩	⇧
2			✂	📄	👌	☼	♌	❒	②	❼	🞆	⟡	🕛	🙑	🡫	⇩
3			✁	🗏	👍	💧	♍	⬧	③	❽	🞈	⌑	⮰	🙒	🡬	⬄
4			👓	🗐	👎	❄	♎	⧫	④	❾	◉	⯑	⮱	🙓	🡭	⇳
5			🕭	🗄	☜	🕆	♏	◆	⑤	❿	◎	✪	⮲	⌫	🡯	⬀
6			🕮	⌛	☞	✞	♐	❖	⑥	🙢	🔿	✰	⮳	⌦	🡮	⬁
7			🕯	🖮	☝	🕈	♑	⬥	⑦	🙠	▪	🕐	⮴	⮘	🡸	⬃
8			🕿	🖰	☟	✠	♒	⌧	⑧	🙡	◻	🕑	⮵	⮚	🡺	⬂
9			✆	🖲	🖐	✡	♓	⮹	⑨	🙣	🟂	🕒	⮶	⮙	🡹	▭
A			🖂	🖳	☺	☪	🙰	⌘	⑩	🙞	✦	🕓	⮷	⮛	🡻	▫
B			🖃	🖴	😐	☯	🙵	🏵	⓿	🙜	★	🕔	🙪	⮈	🡼	✗
C			📪	🖫	☹	ॐ	●	🏶	❶	🙝	✶	🕕	🙫	⮊	🡽	✓
D			📫	🖬	💣	☸	🔾	🙶	❷	🙟	✴	🕖	🙕	⮉	🡿	☒
E			📬	✇	☠	♈	■	🙷	❸	·	✹	🕗	🙔	⮋	🡾	☑
F			📭	✍	🏳	♉	□		❹	•	✵	🕘	🙗	🡨	⇦	⊞

JIS90漢字コード表

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

JIS90漢字コード表

ページ番号のみ使用（切り貼り）

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店またはOAセンタ（288ページ）でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C0-05K	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C0-06Y	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C0-07M	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C0-08C	
大容量トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C1-05K	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
大容量トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C1-06Y	
大容量トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C1-07M	
大容量トナーカートリッジ　シアン	TNR-C1-08C	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	IDC-C4-05K	イメージドラムカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	IDC-C4-06Y	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	IDC-C4-07M	
イメージドラムカートリッジ　シアン	IDC-C4-08C	
ベルトユニット	MLCBL02	ベルトユニット
定着器ユニット	MLCFUS02	定着器ユニット
イーサネットボード	MLETB09/ MLETB09A	イーサネットボード
ML64MB増設メモリ	MLMEM64	メモリボード
ML128MB増設メモリ	MLMEM128	メモリボード
ML256MB増設メモリ	MLMEM256	メモリボード
内蔵ハードディスク	MLHDD07	内蔵ハードディスク
セカンド/サードトレイユニット	MLTRY07	セカンド/サードトレイユニット
両面印刷ユニット	MLDXU02	両面印刷ユニット
プリンタ専用台	MLTBL01	プリンタ専用台

- **消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**
- **トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。**
- **ご使用になるまで、開封しないでください。**
- **直射日光をさけ、温度：0～35°C、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。**
- **周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所で保管しないでください。**
- **幼児の手が届かない所に保管してください。**

ユーザサポートサービスについて

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、最寄りのOAコールセンタ（288ページ）または、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。
http://www.okidata.co.jp

プリンタの操作方法やトラブルの原因がわからない

お買い上げいただいたプリンタの操作方法や技術的な質問について、お電話でのご相談を受け付けています。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

マイクロライン テクニカルサポート

受付電話番号　03-3456-6760 (ページプリンタ)
受付時間　月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)
10 : 00 ～ 12 : 00、13: 00 ～ 17 : 00
上記以外にも弊社都合によりお休みを頂くこともあります。

― お問い合わせに回答できない場合について ―

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. ネットワーク環境でのお問い合わせ
3. アプリケーションの使い方
4. ホストコンピュータの使い方
5. 問題解決に必要な情報が不足している場合
6. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
7. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境
機種名 : ＿＿＿＿＿＿＿＿　製造番号 : ＿＿＿＿＿＿＿＿　購入月 : 　　年　　月
追加オプション :　なし　・　あり（　　　　　　　　　　）

コンピュータ環境
□Windows　バージョン : ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
□Mac OS　バージョン : ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法
□パラレル　□USB　□ネットワーク
□TCP/IP　□IPX/SPX　□EtherTalk　□NetBEUI

プリンタドライバ
プリンタドライバ名 : ＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン : ＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト
アプリケーションソフト名 : ＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン : ＿＿＿＿＿＿
使用フォント名 : ＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）
コンピュータの画面に表示される内容　: ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
プリンタの操作パネルに表示される内容 : ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他
他のアプリケーションからの印刷 : □正常　□印刷できない
他のコンピュータからの印刷　: □正常　□印刷できない

付録

プリンタを修理したい

お買い上げいただいたプリンタの修理は(株)沖電気カスタマアドテックが行っています。
修理をご依頼される場合は、下記 OA コールセンタまでお電話でご連絡ください。

東日本 OA コールセンタ（東京）　0120-030-800
西日本 OA コールセンタ（大阪）　0120-003-544

受付時間：月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)
9 : 00 ～ 17 : 30
上記以外にも都合によりお休みを頂くこともあります。

消耗品を購入したい

プリンタをお買い上げいただいた販売店、またはお近くの OA センタへお電話でご連絡ください。

札　幌 OA センタ	〒 060-0001	札幌市中央区北一条西 9-3-27(第 3 古久根ビル)	011-281-3960
仙　台 OA センタ	〒 983-0036	仙台市宮城野区苦竹 1-1-7(プラザビュー 2F)	022-238-9877
新　潟 OA センタ	〒 950-0082	新潟市東万代町 1-30(新潟東万代ビル)	025-243-2270
秋葉原 OA センタ	〒 111-0052	台東区柳橋 2-19-6(秀和柳橋ビル 9F)	03-3865-6599
池　袋 OA センタ	〒 170-0013	豊島区東池袋 1-34-5(安田生命池袋ビル 5F)	03-3971-6022
高　崎 OA センタ	〒 370-0047	高崎市高砂町 48(塚沢ビル別館)	027-328-1024
名古屋 OA センタ	〒 453-0861	名古屋市中村区岩塚本通 2-1-2(MS ビル 2F)	052-413-6510
金　沢 OA センタ	〒 921-8163	金沢市横川 7-35-1(大洋不動産ビル)	076-242-3300
大　阪 OA センタ	〒 550-0004	大阪市西区靭本町 1-4-12(本町富士ビル 4F)	0120-177-890
広　島 OA センタ	〒 731-0138	広島市安佐南区祇園 2-9-31	0120-001-167
高　松 OA センタ	〒 761-8058	高松市勅使町 632-4	087-868-3040
福　岡 OA センタ	〒 815-0035	福岡市南区向野 2-9-21	092-512-4197

※各OAセンタの住所, 電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下記用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX でご連絡いただければ、回収におうかがいいたします。

（お願い）
- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収（6 個以上）にご協力ください。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 024-594-2798

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名：
ご住所：
お電話番号：
回収ご希望日時：　　　年　　月　　日　　午前／午後　　　時

回収依頼品

品名		数量
イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
EPトナーカートリッジ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
定着器オイルローラ	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他マイクロライン消耗品	：	個

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
受付時間：月～金曜日（祝祭日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

付録

索　引

L

O

ア

イ

エ

オ

カ

キ

コ

サ

シ

ス

セ

ソ

テ

ト

ハ

フ

ヘ

ホ

マ

ユ

ヨ

ラ

リ

オキページプリンタ
MICROLINE 3010c
ユーザーズマニュアル

発行日　2002年 5月　第3版
発行者　株式会社 沖データ

40937704EE